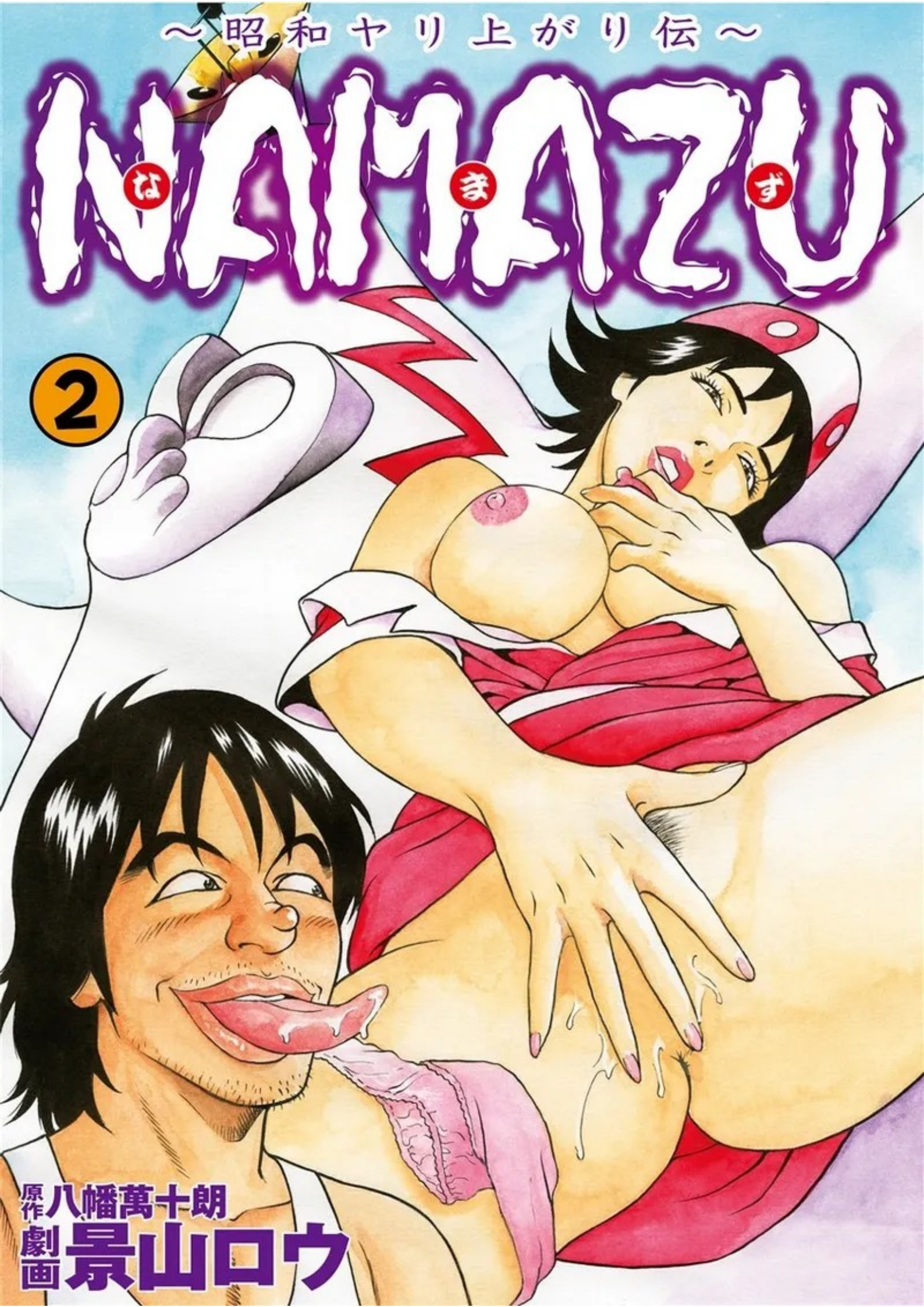
～昭和ヤリ上がり伝～

NAMAZU

なまず

2



原作 八幡萬十朗

劇画 景山ロウ

人物紹介

何もなかったあの時代――
さえない男がちょっとの運と大きな性意で突き進む!!

鯰谷（なまず）シゲル（なまず）
S・Nグループ社長。人並み外れたデカチンの持ち主。

美代
なまずの妻。奥ゆかしいのにエロエロという理想的な女性。

辻 慶子
有名な歌手。なまずのデカチンにハマってしまった女性の一人。

緑川マコト
なまずが住んでるアパートの隣人。電動バイブの開発者でなまずを慕っている。

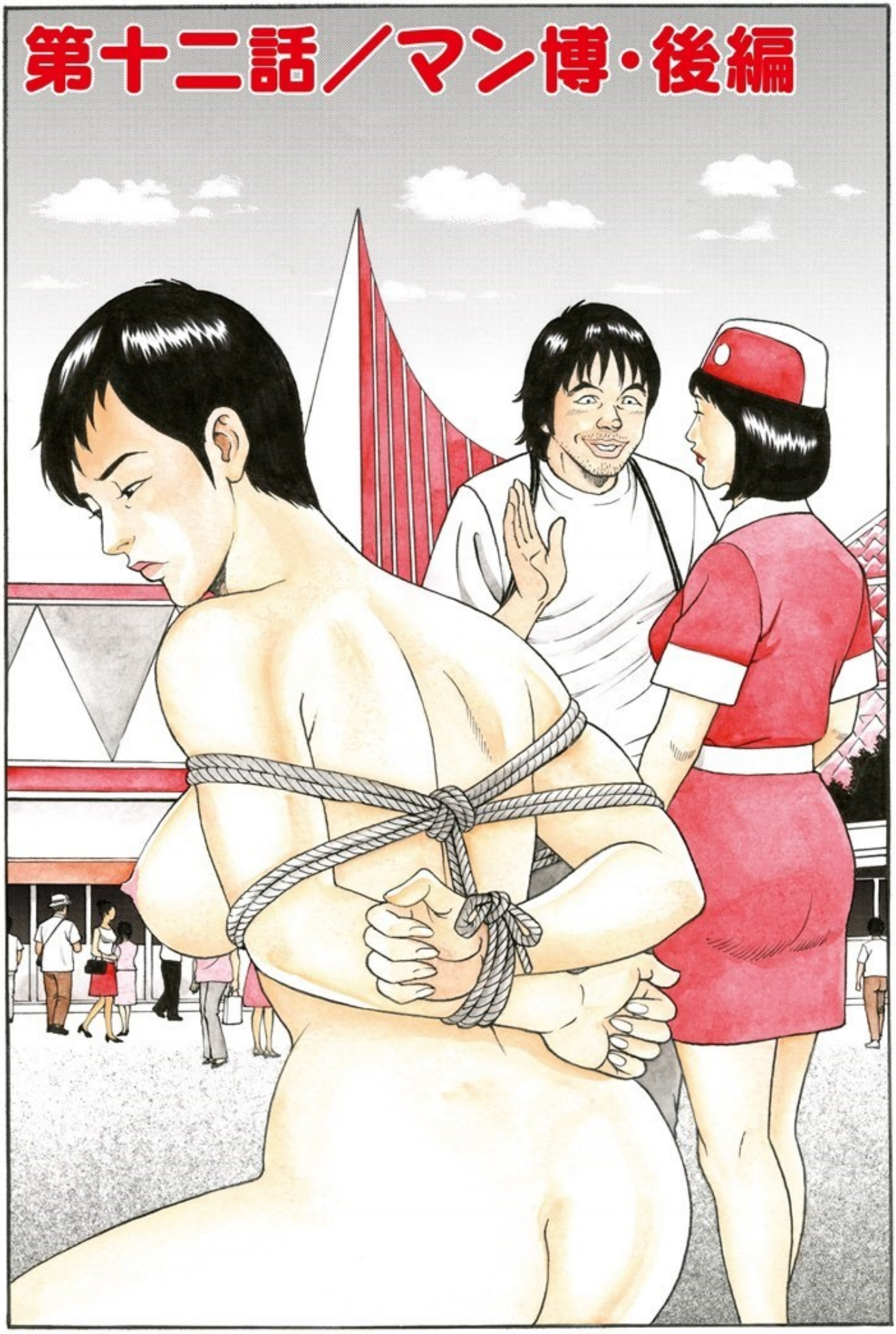
安田（ヤス）
押し売りが生業の男。貧乏だったなまずの世話をしてやっている。

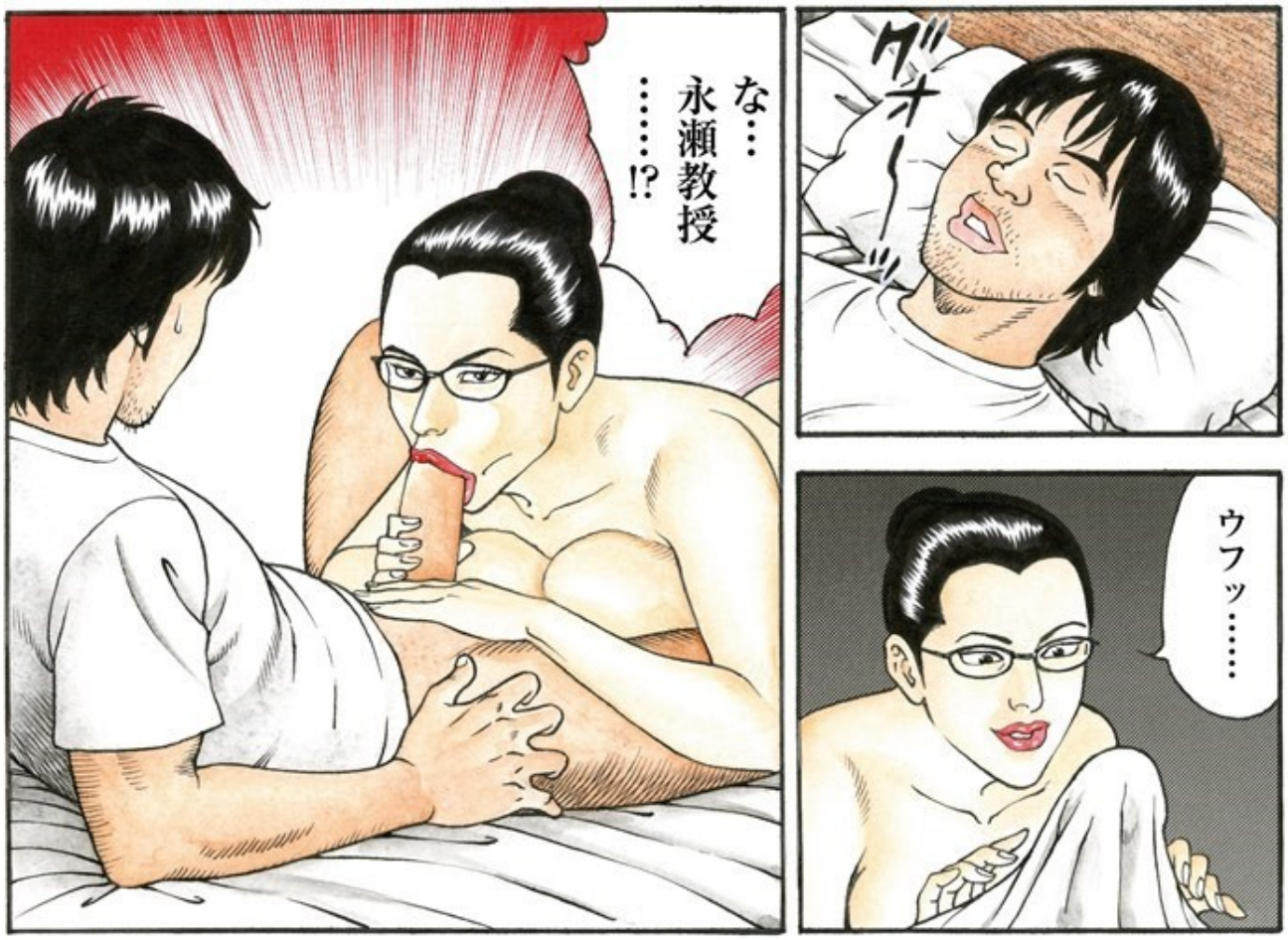
目次

004…第十二話 マン博・後編
026…第十三話 枯れ葉恥る
048…第十四話 時姦ですよ
070…第十五話 銭湯のおマン台
092…第十六話 おマンいり
114…第十七話 町交場・前編
136…第十八話 町交場・後編
158…第十九話 ク隷ム処理
180…第二十話 日米チン交
202…第二十一話 再貝・前編

©2017 景山ロウ

第十二話／マン博・後編




グオー
ウフッ……
な…
永瀬教授
……!?

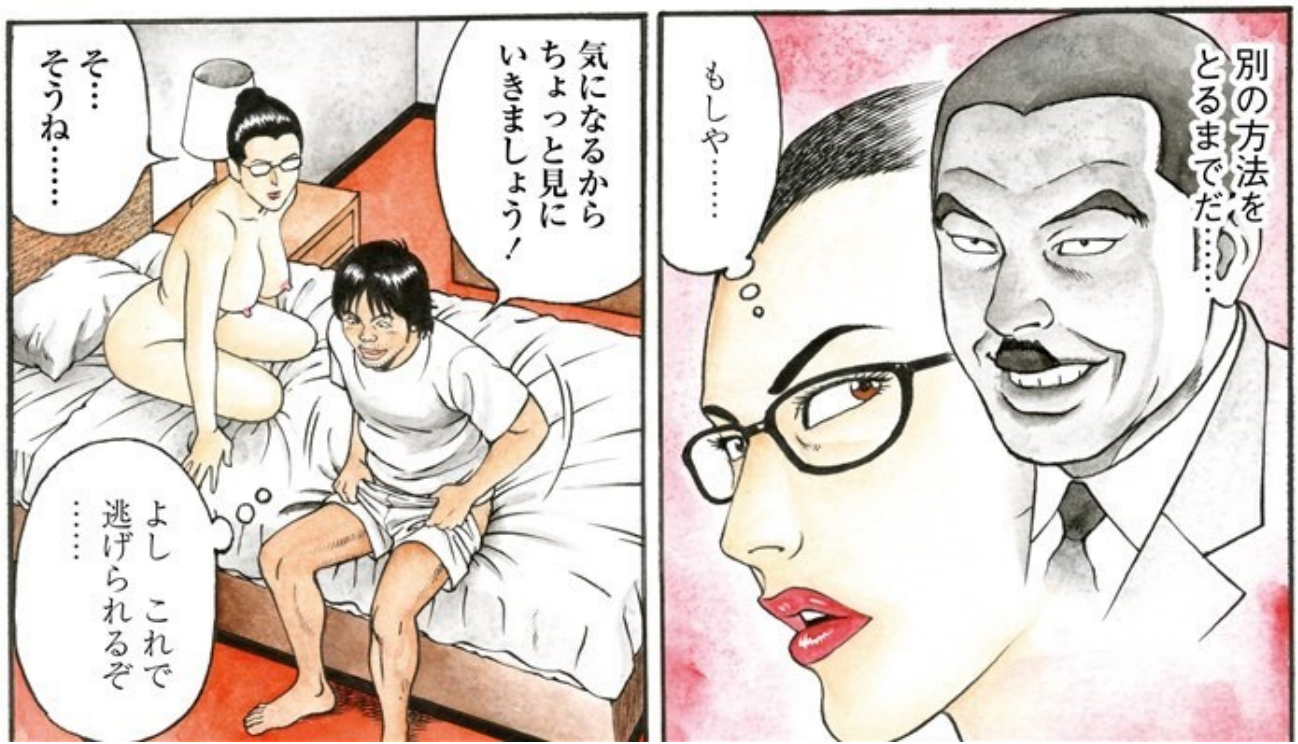
あの……
カギが
かかってた
はずだけど
……
そんなの
ヘアピン
一本で
チョチョイの
チョイよ
それより……
わたしがなぜ
ここに来たか
わかる……!?
あなたはわたしに
女のよろこびを
教えてくれた人……

ほら　見てえ
あなたのモノを
おしゃぶりした
だけでもう
こんなに……
おおっ
すげえ！
だから
もう一度
お願いよ……
いや……
昼間　若い子
相手にしたばっか
だし……

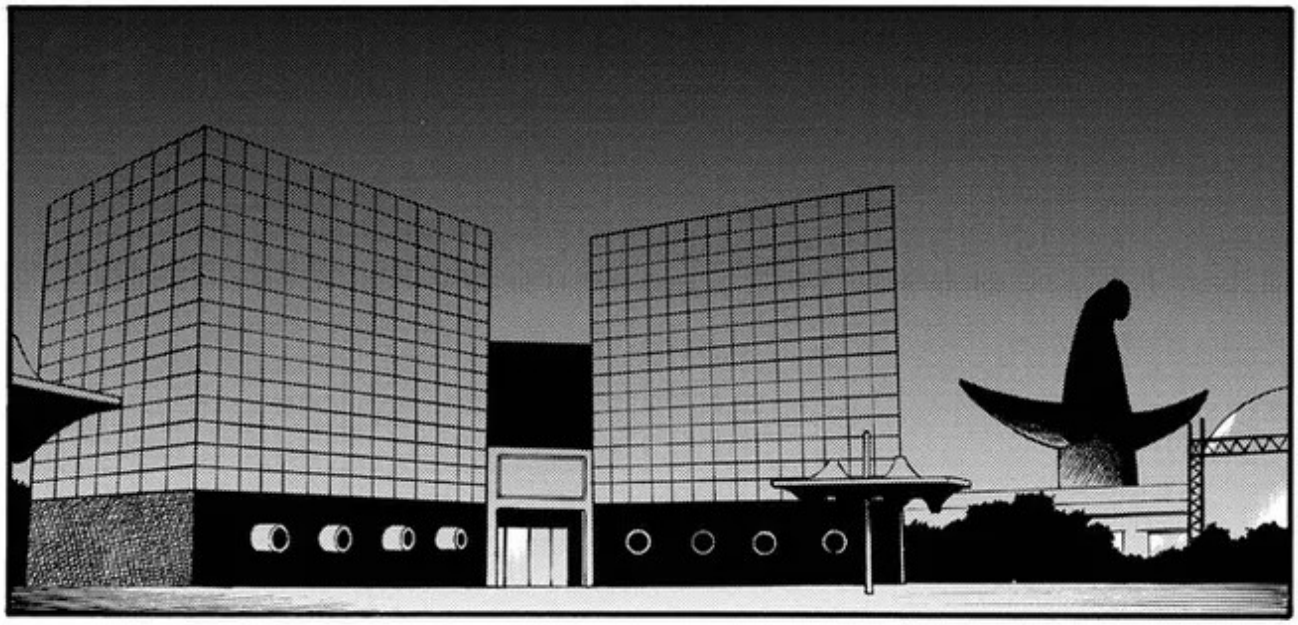
いいのよ
遠慮なんか
しないで……
ウププッ！

もう欲しくなっちゃう……
チュポッ!!
ガタン!

な…なに!?今の音……
隣りはマコトの部屋だけど……
えっ……!?


別の方法をとるまでだ……
もしや……
気になるからちょっと見にいきましょう!
そ…そうね……
よし これで逃げられるぞ……

緑川くん!?
カチャ
あれ!? マコトがいない!
部屋も荒れてるわ!
ノブ
助けてっ……
!
女の悲鳴!?
これはわたしがなんとかしないと……
ブロロロ



あ…
ああん……

はァん……
イヤッ
イヤッ

ほらほら
金が欲しけりゃ
もっとわしに
奉仕しろ！
あん
社長ォ……

……

あっ
ああっ……
はなせっ
はなせよ！

口止めのために
写真を撮るなんて
悪どい社長だ……
カシャ

こんなとこにつれてきてなんのつもりだ！
やァ 緑川くん
手荒なマネはしたくなかったんだがね……

キミの並外れた才能があきらめきれんでな
どうだ考えなおしてわが社に来んか!?
こんなことされて誰が行くもんか！

は…はなせ！
おまえらはもういいから帰れ！
はっ！

フフッ
女だてらに
威勢がいいな
だがな　男に
見せかけても
しょせん女は女
男には勝てんよ！
……

えっ
あの人
女だったの
……!?

だったら
なんだって
いうんだ！

昼は
つれの男と二人で
ウチのコンパニオンに
手を出してくれた
そうだな
つれの男も
キミを男だと
思いこんで
いるのか!?
そんなこと
答える必要は
ない！

やっぱり
知っているのは
教授だけなんだな
おい　こいつの裸
おまえらも
見たいだろ！

ウフッ
見たいわ
……

や…
やめろ……

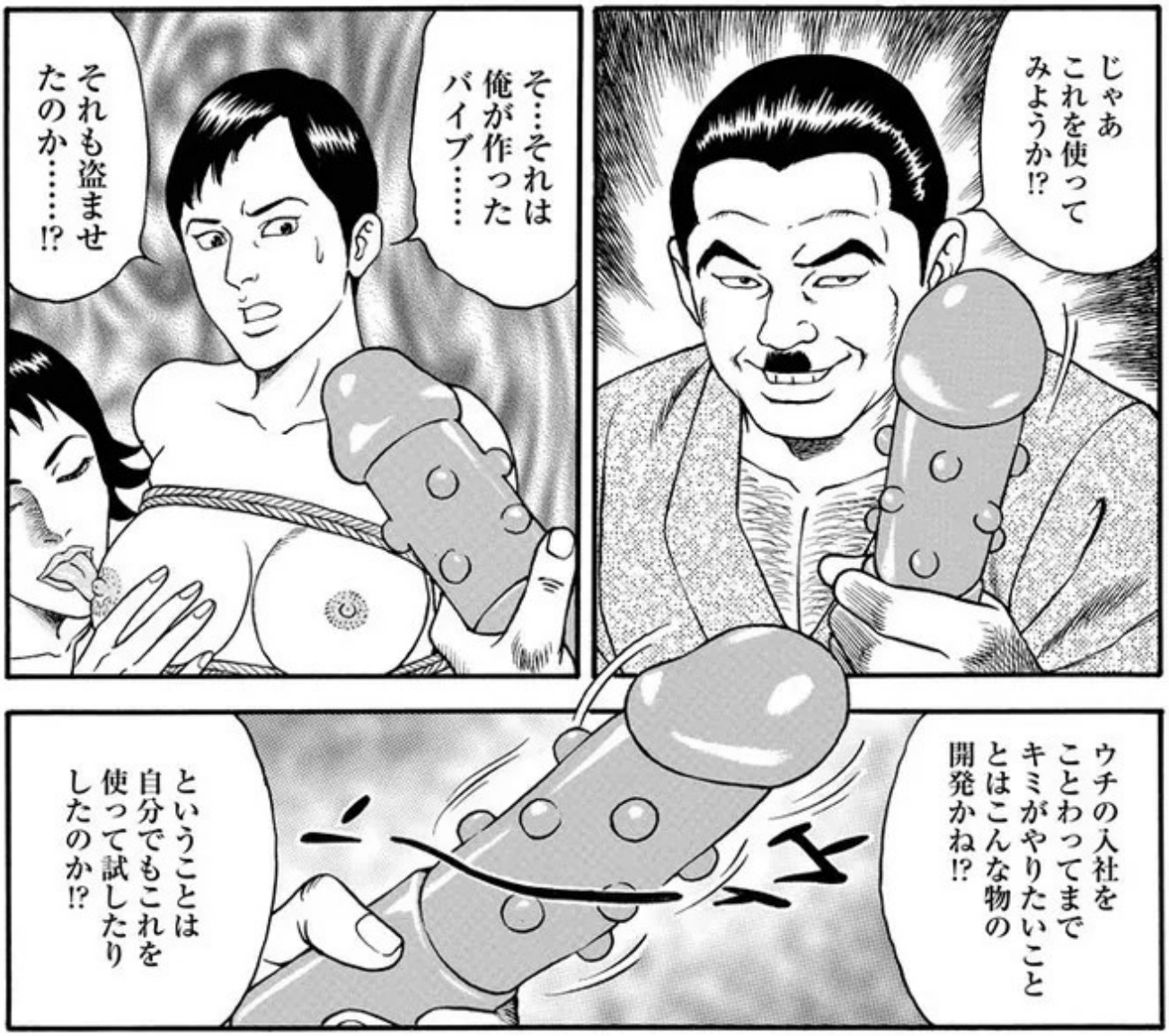
ほう
なかなか
いい体してる
じゃないか！
どうして
ここまでする
……
キミがんこ
だからだよ
ウチに
来ると言えば
こんなことは
しない！
絶対
行くもんか
……
まったく
気の強い女だ
しかたない
これから自分が
女だということを
体で感じさせて
やるよ！
こいつっ
なにをする
……
まずは
女どうし
感じるところを
責めてもらおう！
おい
撮っとけよ！
しっかり

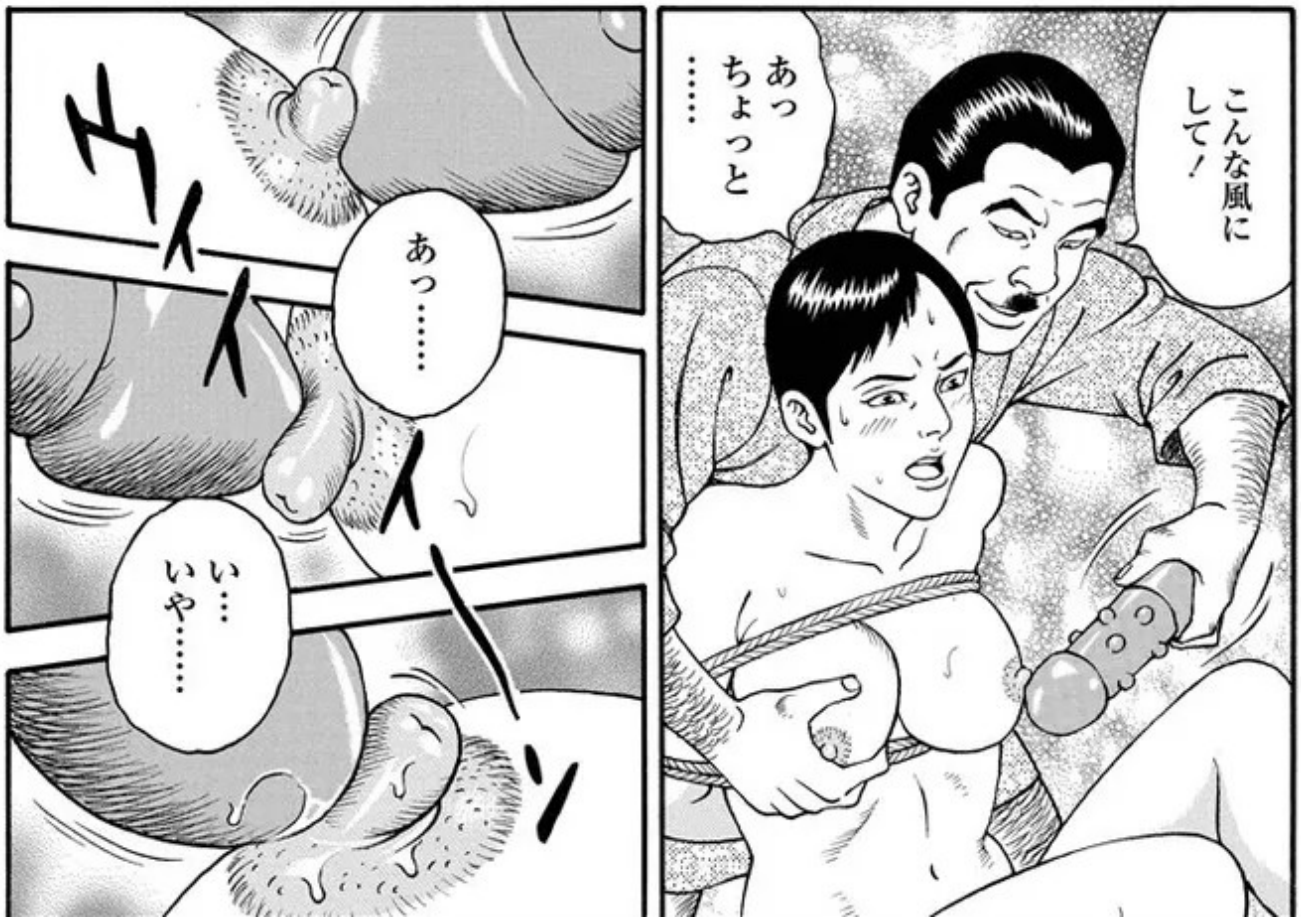
まったく
男だと思ってた
わたしたちが
バカみたい……
女だったら
こういうとこ
感じるわよね
……!?
ううっ
や…
やめろ……

でも弾力があって
形のいいオッパイ
だわ……
ペイヤ

ホント
けっこうボイン
じゃない……!?

フフッ
どうだ
感じてるん
だろう!?
感じて
なんかない
……
乳首
硬いわよ……


じゃあ
これを使って
みようか!?
そ…それは
俺が作った
バイブ……
それも盗ませ
たのか……!?
ウチの入社を
ことわってまで
キミがやりたいこと
とはこんな物の
開発かね!?
ということは
自分でもこれを
使って試したり
したのか!?


こんな風に
して!
あっ
ちょっと
……
あっ……
い…
いや……

フフッ
少しずつ
息使いが荒く
なってるぞ！
ううっ
はァ
はァ……

じゃあ次は
女の一番
敏感なところを
責めてやる！
あっ
待てっ……
ほうら！
あうっ……
ああっ
そ…そこは
ダメッ……

ハア
ハア…
あとは
ここしか
……
宿泊してるはずの
ホテルにいない
ってことは……
なんだかんだ
言ってもやはり
女だな
もう
濡れまくって
るぞ！
あっ
くそうっ
あふう……

もうガマンできなくなってるんだろ!?
このバイブをぶちこんでやるよ!
や…やめろそれだけは……
へへッ覚悟しろ!
い…痛いっ……
やめろォ〜〜〜ッ……
……!!
緑川くん!?
!

痛いって
もしかして
……
おっ　まだ
処女膜が！
ううっ……
フフッ
まだ処女だった
とはなァ！
ヌチュ
ヌチュ
ああ
一足遅かった
でもなんて
ことを……
よし
わしが本物の
女にしてやろう！
だ…誰が
おまえ
なんかと……
最後まで
強情なヤツだ
今日の写真を
ばらまいたら
どうなるかな!?
ニヤリ

そ…
それだけは
……
わしの女に
なれ！
ああっ
いや～～っ
……
だったら
わしを
受けいれろ！
ギン！
おらァ
男のよさを
教えてやる！
あんっ
ううっ！
緑川くん！
。。。

うおっ
こ…こりゃ
なんだ!?

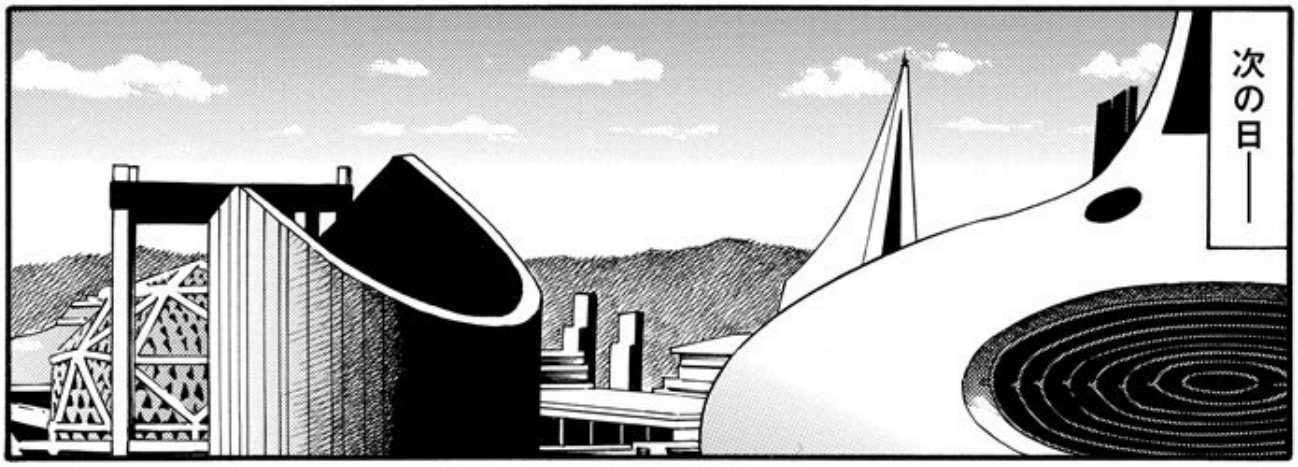
まとわりつく
ように締めあげ
てくるぞっ
こんな感触
今までに経験
したことがない!
ギュム
ギュム
ギュム

こ…これが
もしや
ミミズ千匹
というもの
なのか!?
ギュッ
ギュッ
ぬおおっ
これは正に
名器!

もうダメだっ
ガマンできん！
あああっ
ダ…ダメ
――ッ!!
ドピューッ
くはァ！

ふう〜〜っ
すばらしいよ
キミは
もう観念して
ウチの会社へ
来るがいい！
……
パシャ
うっ!?
よくも
こんな卑劣な
ことができるわね
あなたたちは
鬼畜だわ！
お…おまえ
そこで見てた
のか!?
なぜ
写真を
撮った！
こんなことに
なるんじゃないかと
カメラを持ってきたの！
一流企業の社長が
こともあろうか
万博のパビリオンで
女性を強姦
マスコミに流せば
世間は大さわぎ
するでしょうね
そして会社は破綻！

お…おまえ なにをしようと してるのか わかってるのか!?
そのカメラを寄こせ!
このくずっ!
あんたも同罪よ!
離婚だわ!
緑川くん さァ 行きましょう!
教授……
くっ!


次の日――

緑川くん
一日も早く
忘れる
ことね！
はい……

お～～い
マコトォ！

師匠……

やった
やったぜ！
俺もついに
コンパニオンを
ハントしたんだ
一緒にやろう！

はっ……

師匠は
バカだから
楽しいな……
クス…

第十三話／枯れ葉恥る

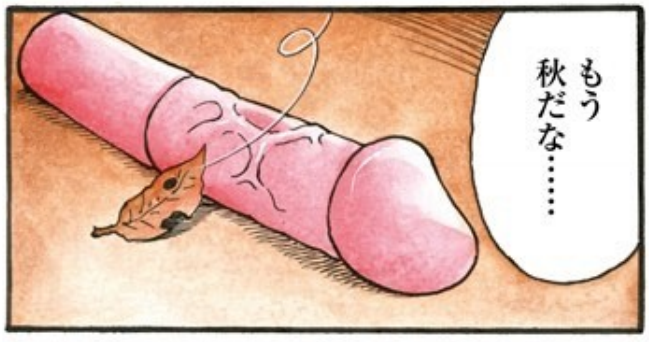
S・Nグループ本社
屋上PV(プライベート)ガーデン
ああん……
ああっいいわ……
フフッこれはマコトの最新作だぞ！
俺と同じサイズのバイブだからな！
ズニュズニュ
ああん……
ああ～～っすごく気持ちいい……

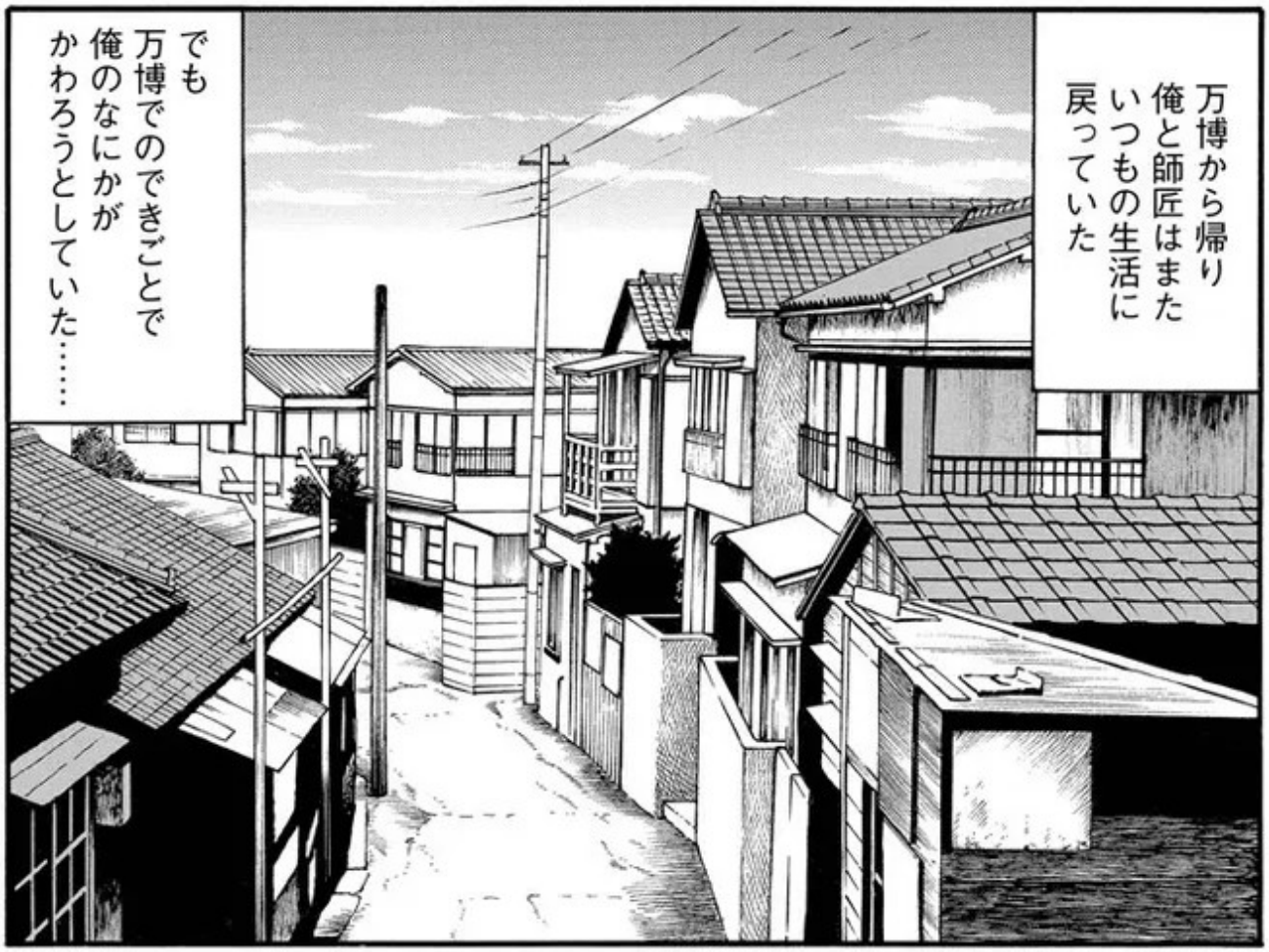
で…でも
もう限界
ズプ
プ
お願い
あなたのを
入れてえ……
ふうっ
このバイブじゃ
不満足か!?
……
……
やっぱり
あなたのが
いいの……
早く……
よし
わかった!
はァん!!

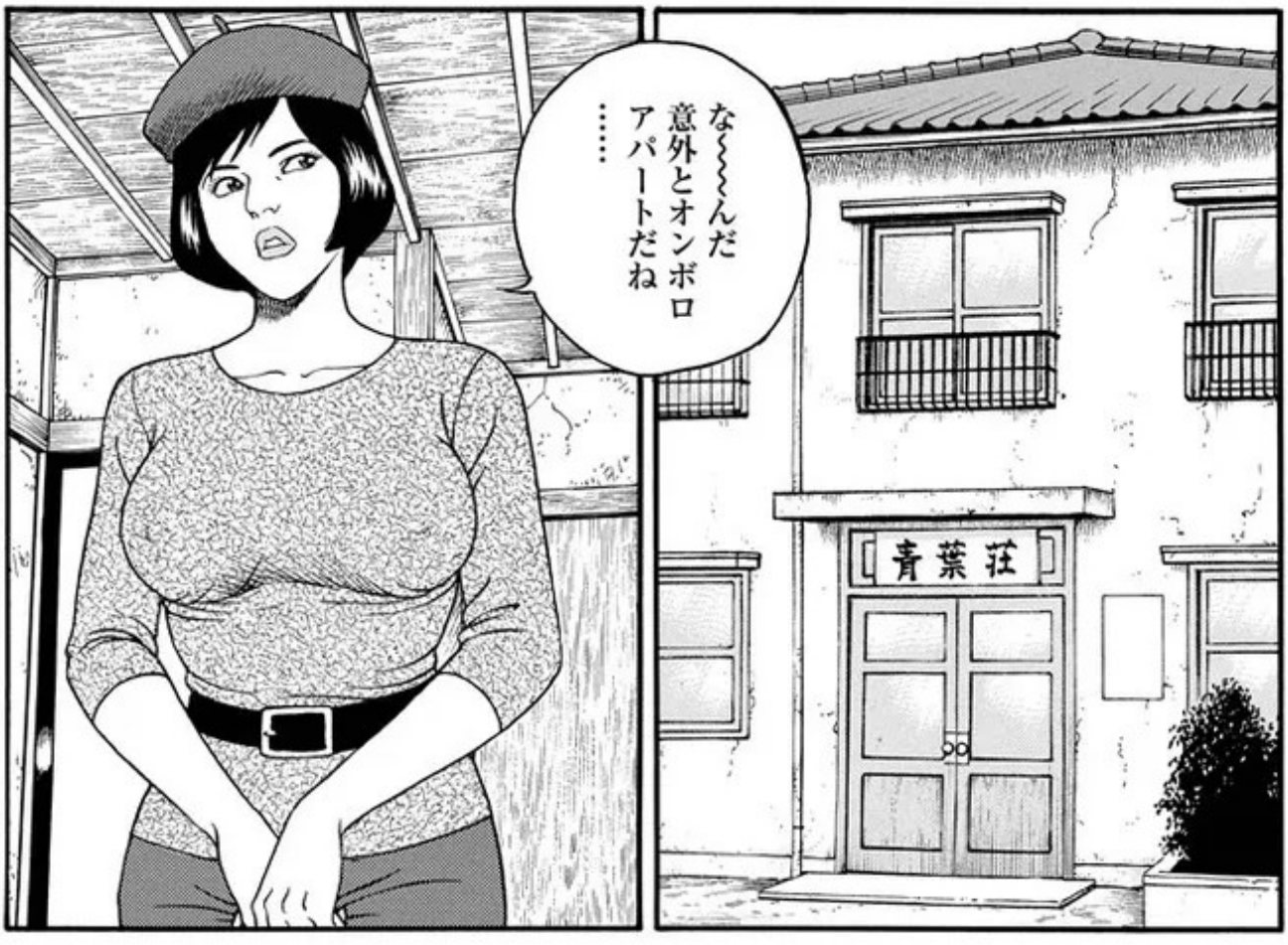
俺の生チンポじゃなきゃダメか！
ああ～～んそうよっ！
ズプッ!!

あんいいっ！もっと!!
フフッやっぱ師匠！

俺のバイブはかなわないや……


もう秋だな……


万博から帰り
俺と師匠はまた
いつもの生活に
戻っていた
でも
万博でのできごとで
俺のなにかが
かわろうとしていた……

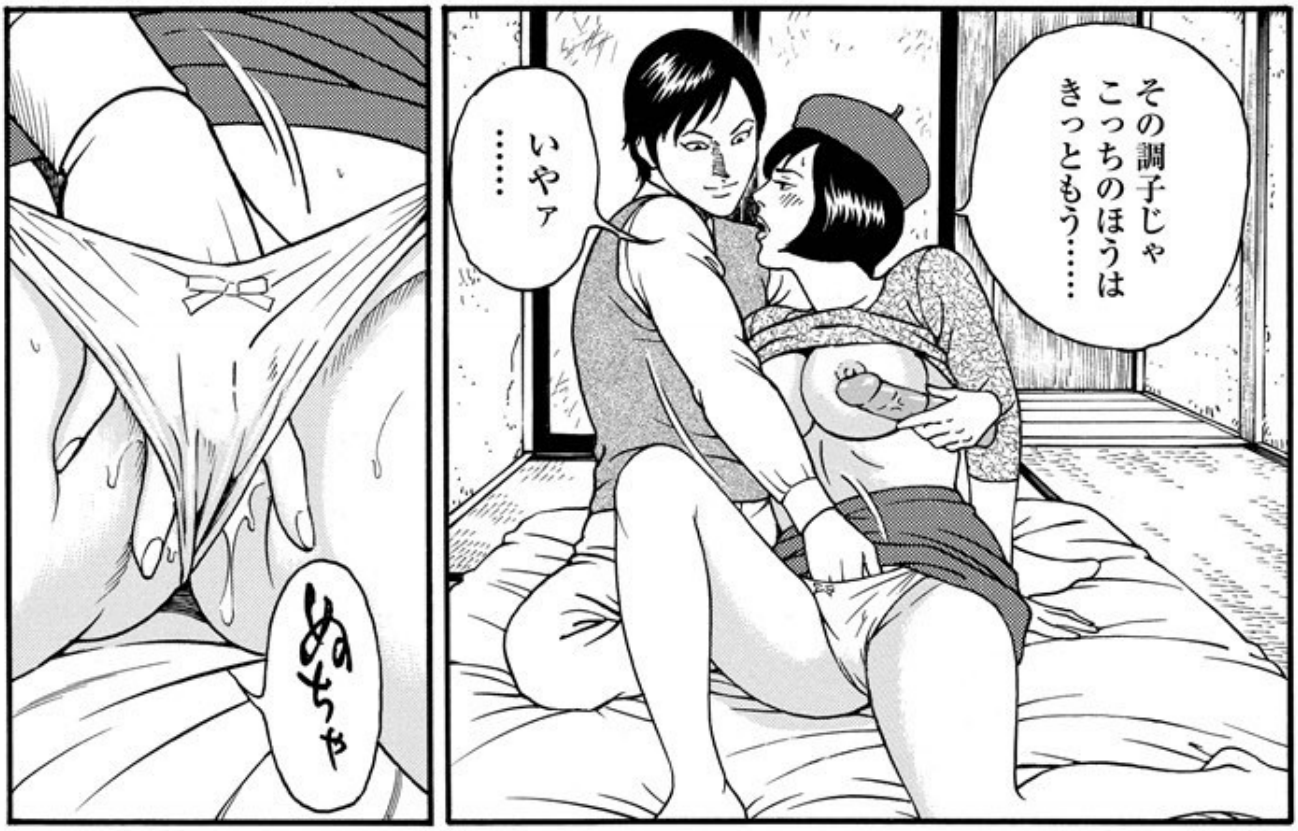

な～～んだ
意外とオンボロ
アパートだね
……
青葉荘

悪かったな
いやなら帰れよ！
あっ
ゴメン
ちょっと
イメージと
違ったからさ！
マコトって
どこか育ちのいい
ご子息って
感じだから！
……
!!
ねえ
あれって……
もしかして
マコトが
作ってるっていう
大人のオモチャ!?
ああ
そうだよ！

もうわかってるな
このバイブの性能を
試したいんだ
協力してくれる
よな!?
えっ
……!?
い…いいよ
あとで抱いて
くれるなら
……
ああ
もちろん!
じゃあ
始めるぞ!
ああ　なんか
ドキドキする
……
あっ
……
んんっ
……
ああん
……

はァ……
服がジャマだな！
あん……
ぷるん
あっ……
きゅっ！
乳首硬くなってるじゃん！

あっマコトォ……
ピチャ
ピチャ
あんっ……
あふっ……


その調子じゃ
こっちのほうは
きっともう……
いやァ
……
ぬちゃ

ほら
こんなだぜ！
あん
だって……

オマ○コ
濡れまくりじゃん！
ああん
いやァ……

どれ
見せろよ！
や…やだ
恥ずかしい……

舐めて
やろうか!?
そんなこと
されたら……

ああん
マコトォ
ダメえ……
ピチャ
ピチャ
あん……
ピチャ
ピチャ
ああ
クリトリスは
……
ピチャ
ピチャ
あっ
いい……
気持ちいい
よォ～～～ッ
わたしも
マコトの
舐めたい……

俺の!?
ほら
舐めたいん
だろ!?
うぷっ……
えっ
……!?
ピチャ
ピチャ
ピチャ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
……
ああん
わたしもう
ダメ……

ねえ
マコトのが
欲しい……
あっ……!?
ズプッ
いきなり
そんなっ
あっ
ああん！
あっ！
た…たまん
ないよォ！
ズプッ
ズプッ
ズポッ
ズポッ
あっ
いっちゃう
……

い…
いくっ!!

はァ……

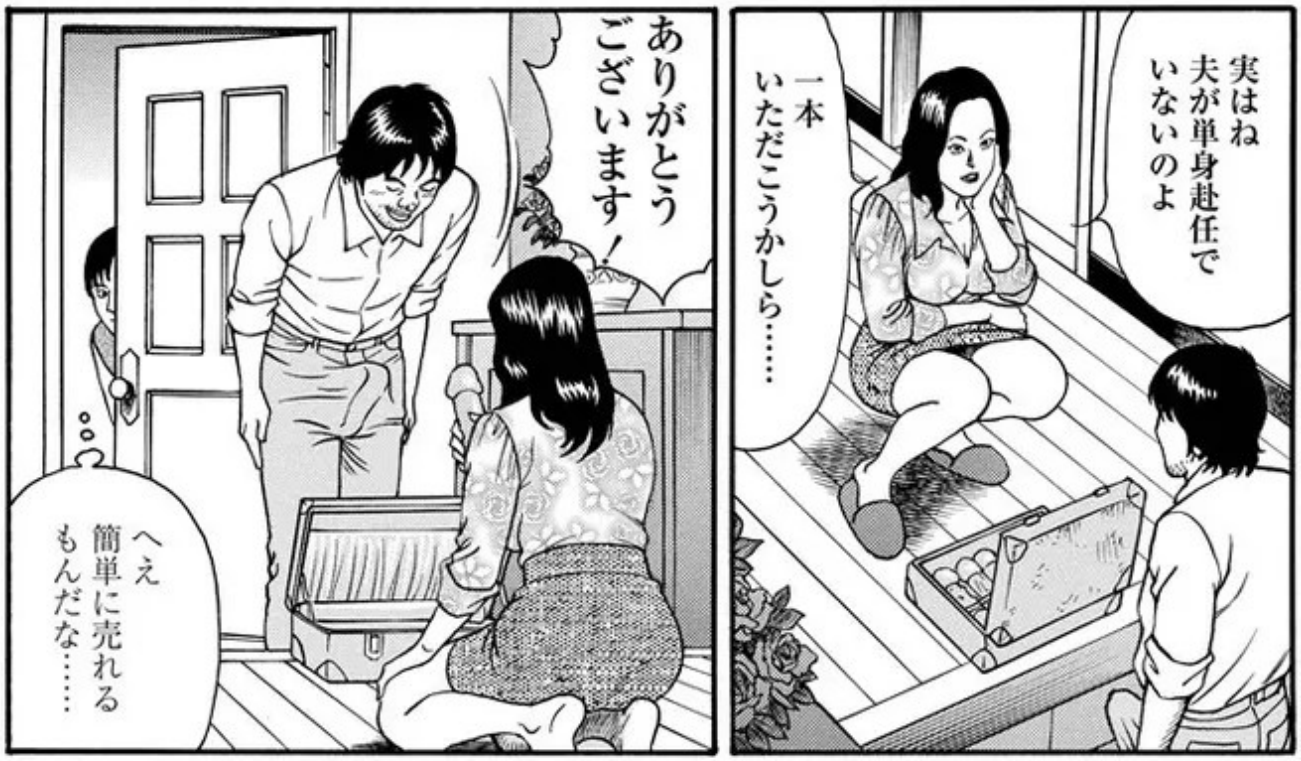
はァ……

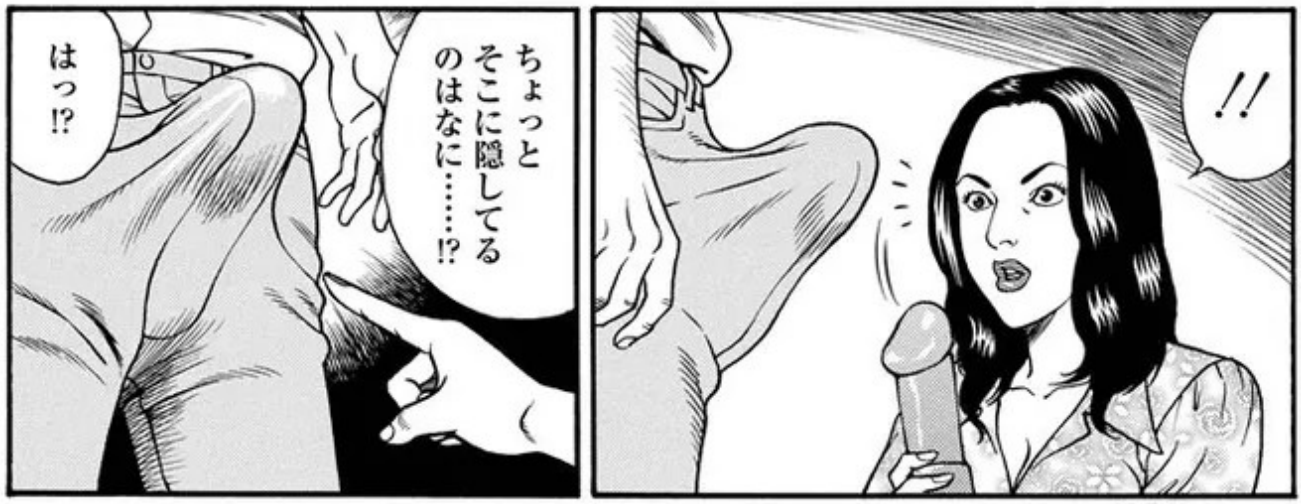
……

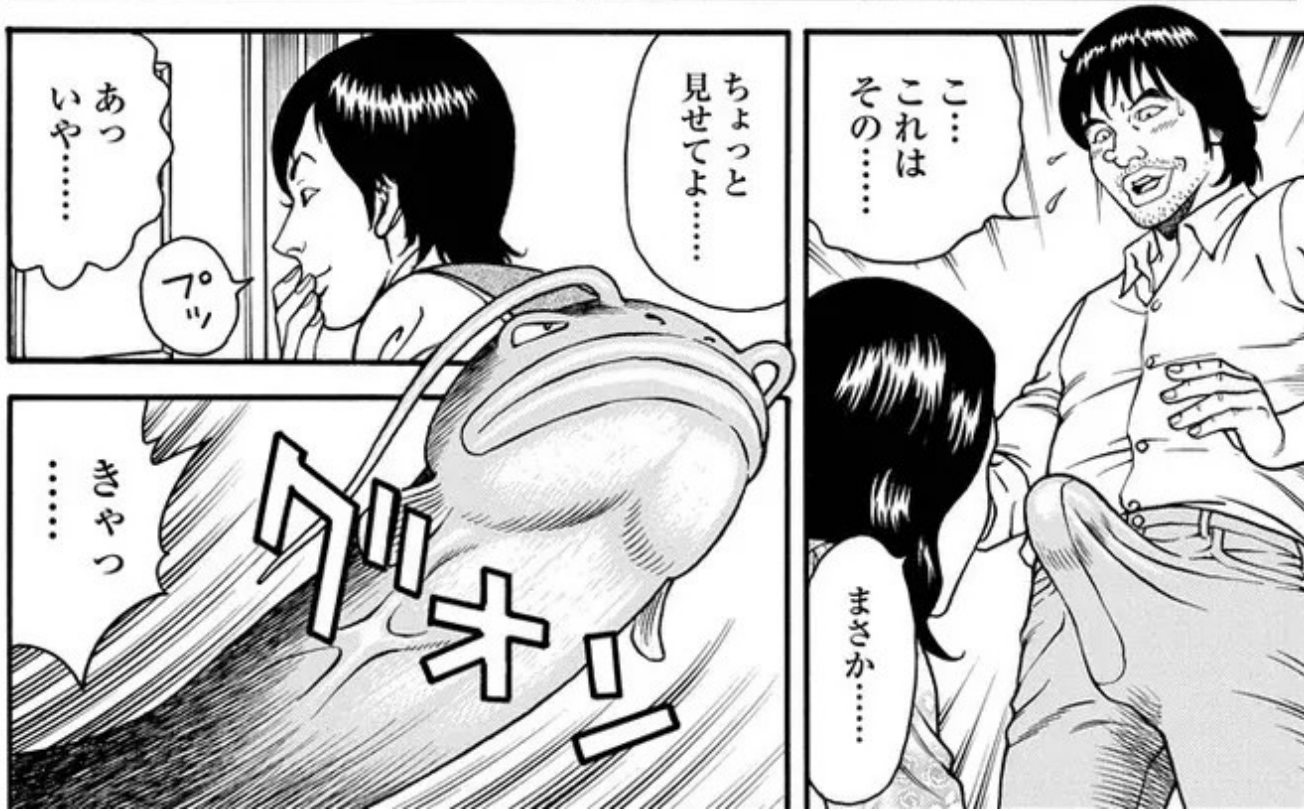
!!

もう
すっかり
秋だなァ！
!!
マコトだ！
マコト
今　帰りか!?
あっ
はい！
師匠はまだ
仕事中ですか!?
ねえ　俺も一度
同行させて
くださいよ！
えっ!?
やだねー
そんな簡単に
企業秘密を
教えられるか！

じゃあな！
ゴメンくださ〜〜い！
そう言われると見てみたい……
どうですか奥さん！
秋の夜長に一本！
まァやだ……
こんな物を売りあるいてる人がいるなんて……
知らなかった……
やばい……
ムズムズ…

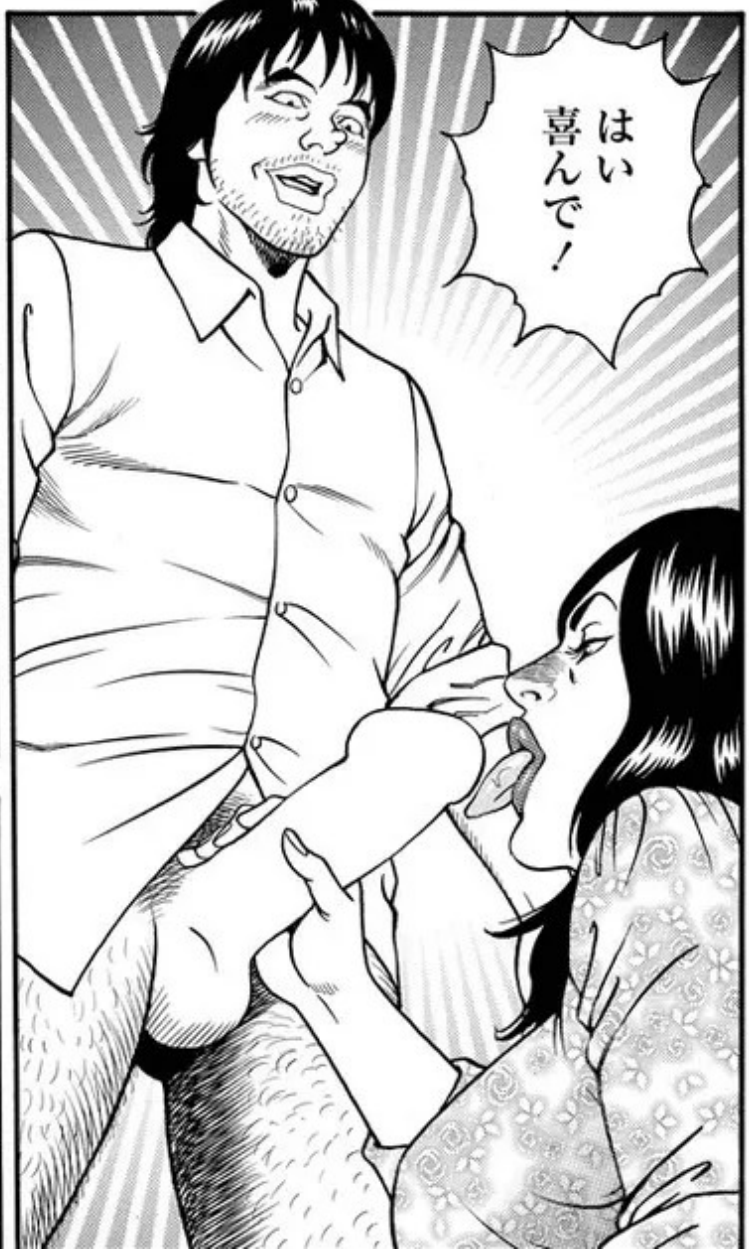

実はね
夫が単身赴任で
いないのよ
一本
いただこうかしら……
ありがとう
ございます！
へえ
簡単に売れる
もんだな……


!!
ちょっと
そこに隠してる
のはなに……!?
はっ!?


こ…
これは
その……
まさか……
ちょっと
見せてよ……
あっ
いや……
プッ
クッキー
きゃっ
……

こ…これって
本物なの!?
信じられない
……
こんなの
見せられたら
うずいちゃう……

ねえ
サービスして
……


はい
喜んで!

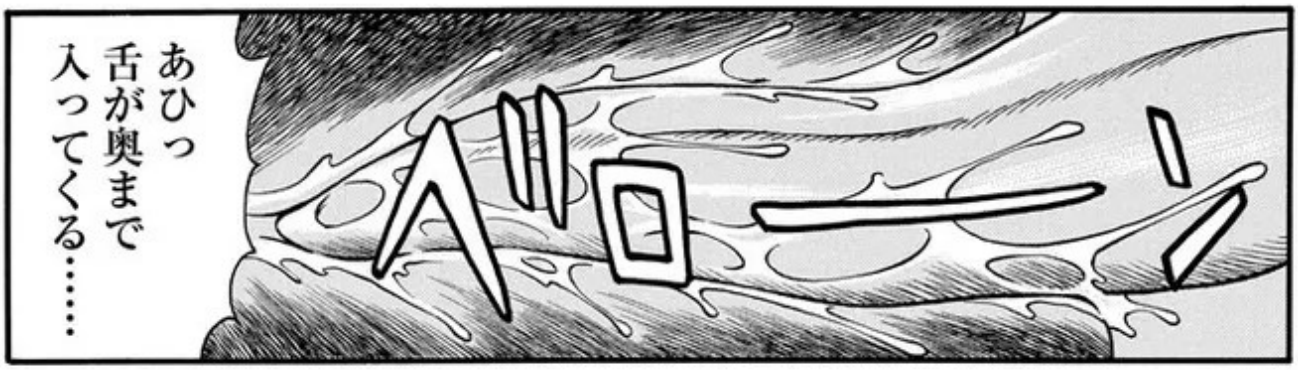
ああ
久しぶりよ
……
ペロッ

こんなこと
するの……
チュッ

なるほど
こういう展開に
なるのか……

ねえ　わたしも
気持ちよくして
……
ほら
遠慮しないで
……
は…
はい！
あっ……
ペイチャ
あはァん
……
クルッ
はァ～～ッ
感じちゃう
……
ああ～～っ
な…なにそれ
……
きゅうっ
ゴグ

ピチャ
あ…ああっ
たまんないわ
……


あひっ
舌が奥まで
入ってくる……

ああん
わたしもう
ダメ……
い…
入れて……
はァ
はァ
あぐうっ！

ああっ　すごいわ
なんて大きさ
なのォ〜〜ッ！
グイッ
グイッ

ああ〜〜っ
いいっ！
い…
いきそう
ギィィ
ギィィ
いくっ！
やっぱり
気持ちいいの
かな……!?

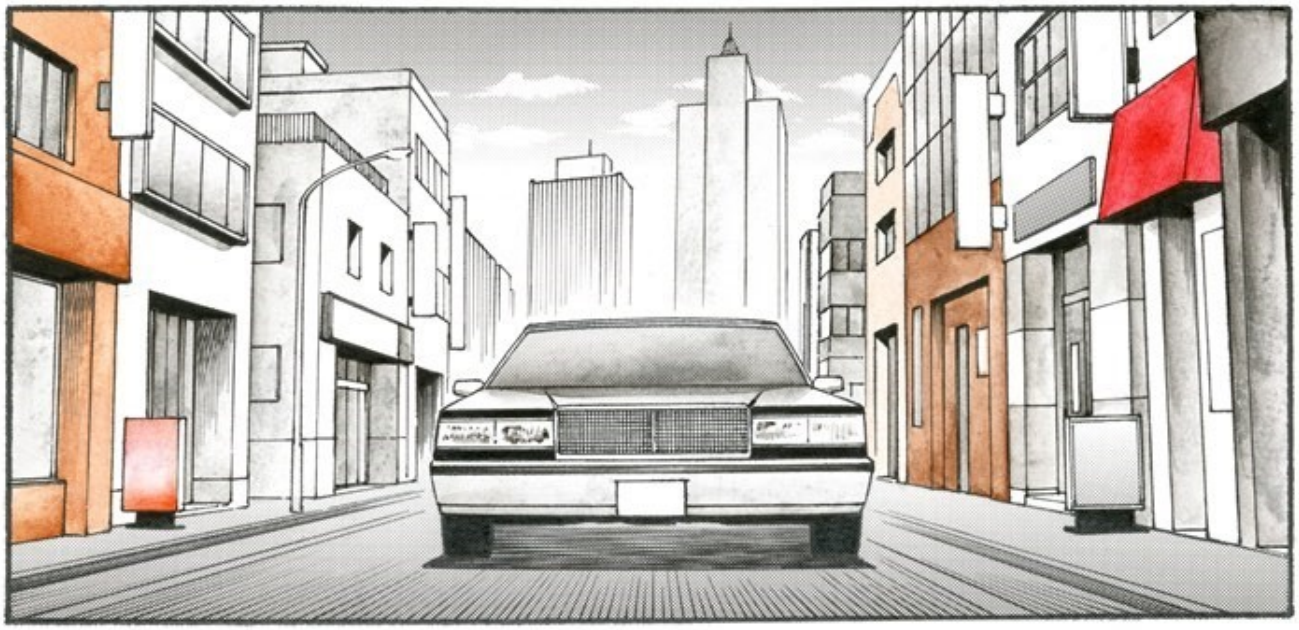
ああんっ！
いっちゃう
――っ!!

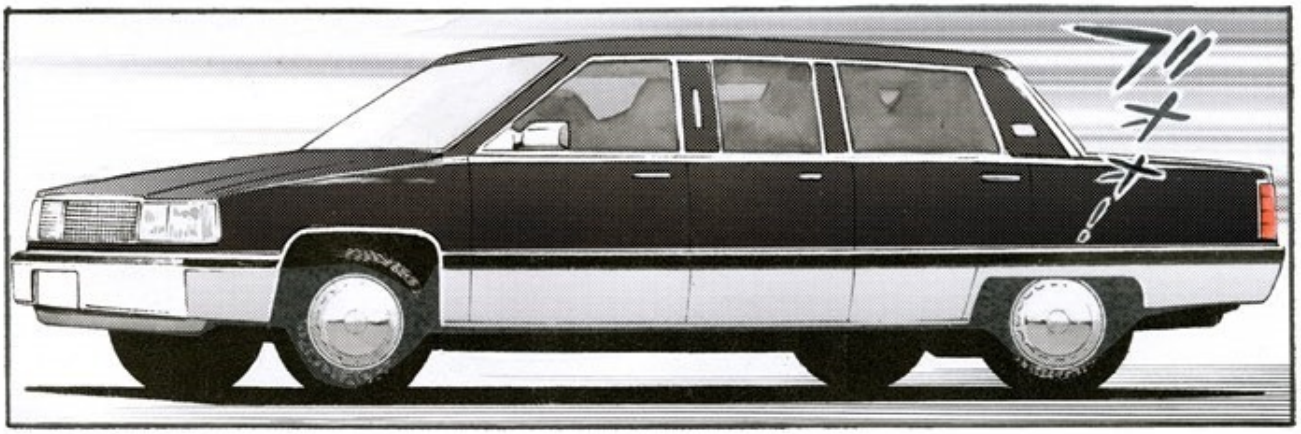
はァ……
はァ
あっ……
はふっ……

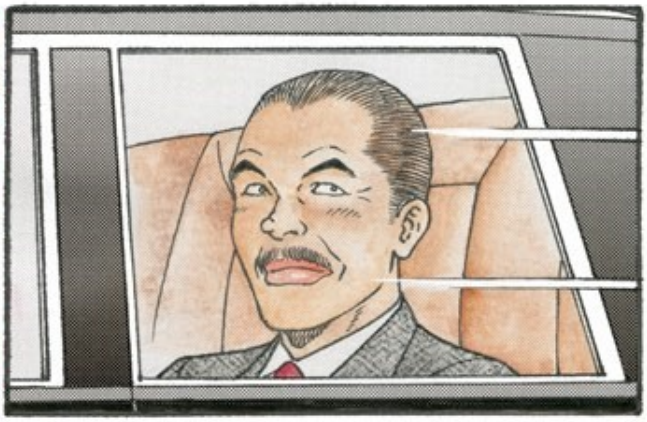
うおっ！

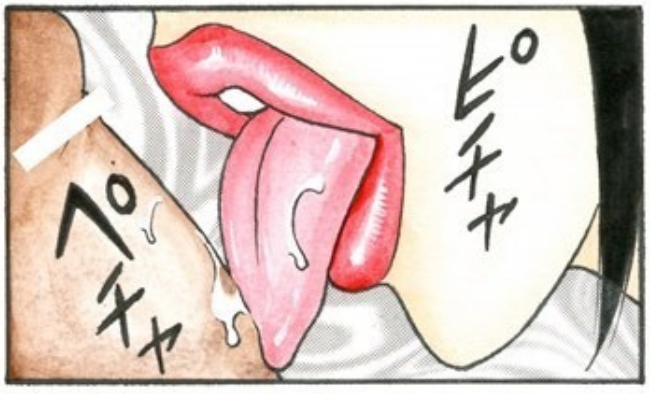
あんっ……
はァ
はァ
俺も
いつか……
……
これも
秋のせい
かな……

第十四話／時姦ですよ

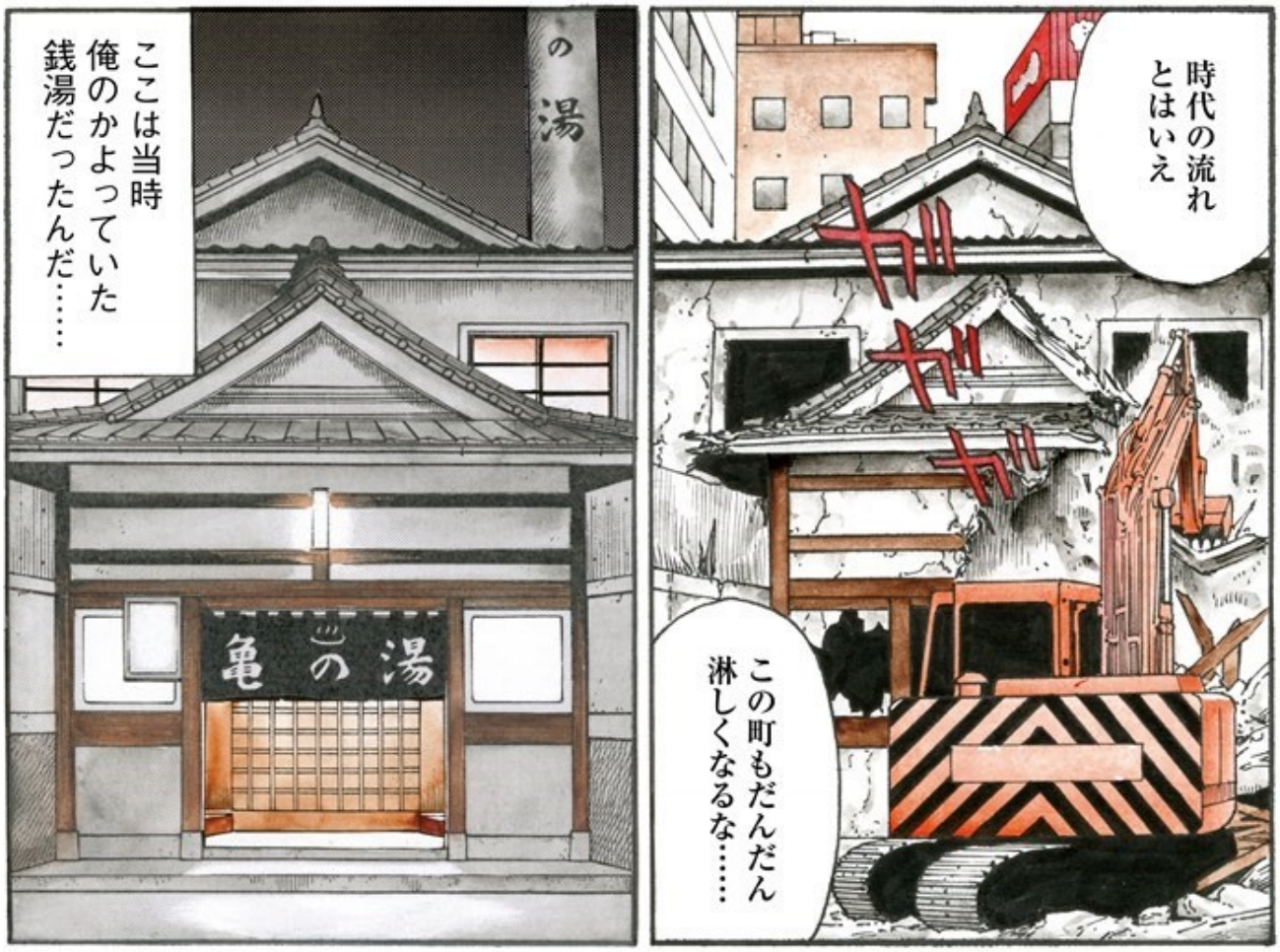



ブッ




ピチャ
ペチャ

……
ああん
すごい……
クイッ
欲しく
なっちゃう
……
!!
ちょっと
止めてくれ!
キィ!!


時代の流れとはいえ
この町もだんだん淋しくなるな……
ここは当時俺のかよっていた銭湯だったんだ……
の湯
亀の湯

お客さん
いい肌してる
ねえ！
あら
そォ!?
あの人ったら
……
おっと！
きゃっ！

あんまり
ツルツルの肌だから
手が滑っちまった！
もォ～～ッ
ダンナさんたら
エッチねえ！
またお客さんに
ちょっかい
出してるわ……
今日は絶対に
許さないから！
プル
プル

※三助――銭湯で背中を流したり、アカすりサービスをする従業員のこと。

ありがとうございました！
♪
ちょっとあんた！
なんでい怖い顔して！
またお客さんにちょっかい出してたでしょ！
わたしってもんがいながらあんたは！
チッうるせえな
おっとこうしちゃいられねえ！
仕事ほっぽってどこ行くのさ!?
てやんでい
フロ屋の俺があのドラマ見ねえでどうすんでい！
もうっ！
プン
プン

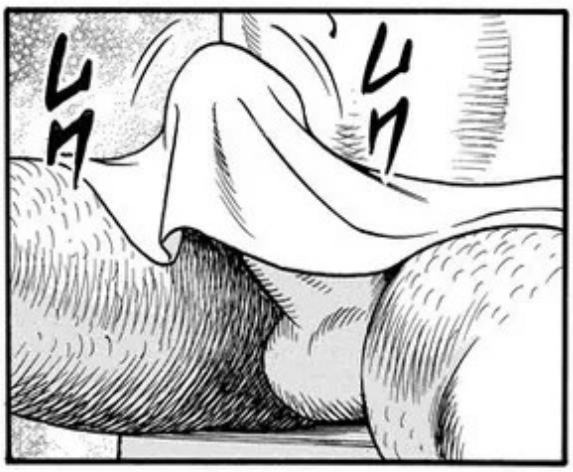
ふ〜〜〜っ
極楽　極楽！
あれっ!?
みんな
帰ったのか
まっ　いいか
今日は
貸し切りだ！
ガラ〜ン
すいませーん
ガラ！
背中流して
もらいたいん
だけど……
あらっ
なまずさん
いたの!?
困ったわね
ダンナ
いないのよ！
しかた
ないわね
わたしが
流します！

いや～～っ
女の人に
流してもらうのも
いいもんだなァ！
フフッ
そう!?
まっ
いいか……
チャリン
あれ!?
番台に誰も
いないや……
あれ～～っ!?
他の客が
一人もいない
貸し切りだ……

ドキ
ドキ

や…
やべえ……

背中流すだけで
反応するなんて
かわいい……



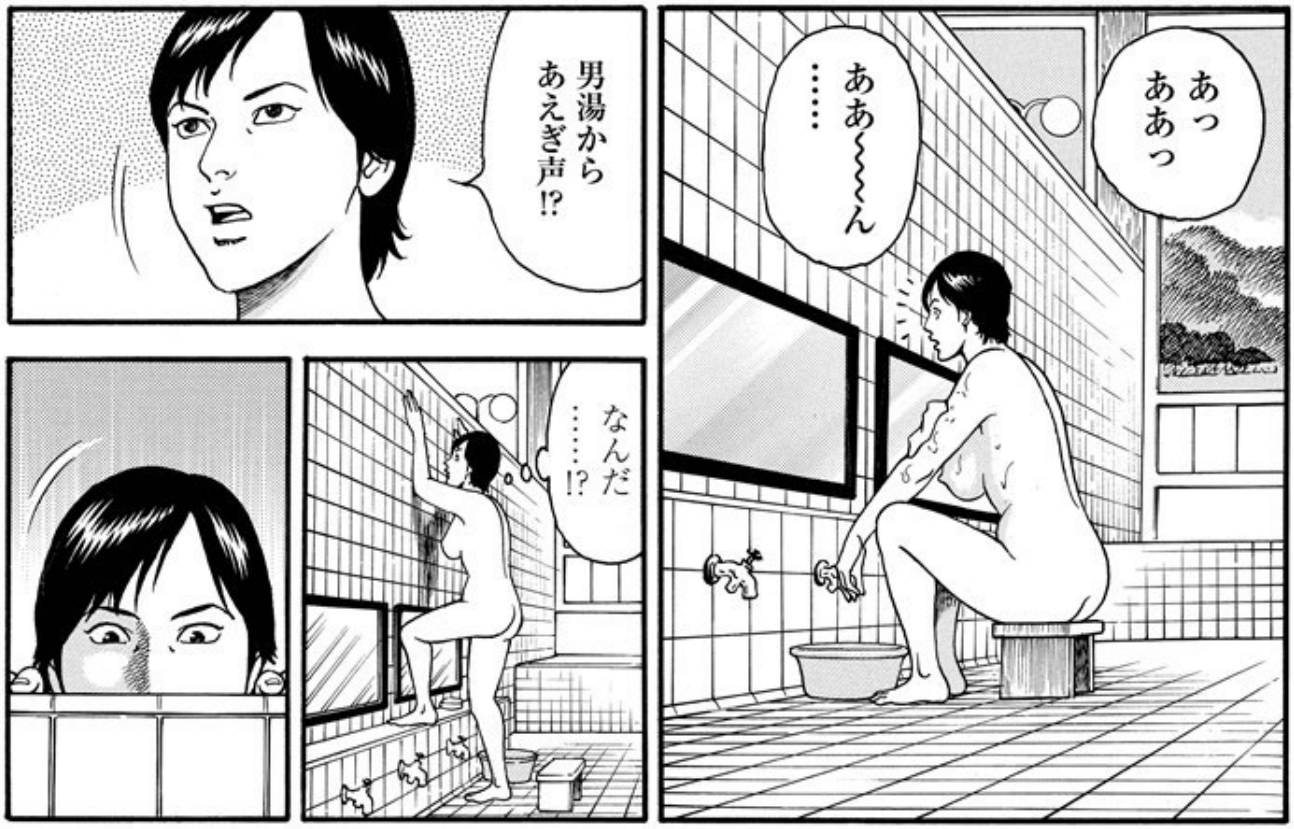
あら
まァ……

夫みたいにいたずらしちゃお……
ムニュ！
ヘタでゴメンなさい！
えっ!?この感触は……
ダ…ダメだっ
グッ
これ以上はまずい……
おかみさんもういいです
俺 フロにつかります！
わっ！
ガーン

……
だ…
大丈夫!?
ああ　わたし
悪のりしすぎ
たわ……
こ…これ
本物なの……!?
ダンナも
やってること
だし
ちょっとなら
いいわよね……

ああ……
ペロッ
こんなのが
入ったらどうなる
のかしら……!?
ピチャ
ピチャ
す…
すごい……
イチュボッ

あっ
ああん
……
サトウ歯科
中村屋
ああ
変な気分に
なっちゃう……
クチュ
クチュ


あっ
ああっ
ああ〜〜ん
……
男湯から
あえぎ声!?
なんだ
……!?

ば…番台の
おかみさんと
師匠かよ!
ああん
もうダメえ
わたしガマン
できない……

あっ……
ヌープ!!!
わたしがこうなったのも主人のせいよ……
ああ～～ん！
……!?
ゴメンなさいこれ見てたらガマンできなくて！
ダメですよダンナさんに殺されちゃう！
ああ～～っすごいっ！
ズプ ズプ
お…おかみさんなにしてるんですか!?

大丈夫よ
あの人 今
ドラマに夢中
だから！
そ…そんなこと
言っても
来ちゃったら
まずいし……
ズプ
ズプ

なんでもいう
こと聞くから
お願いよ！
えっ
ホント!?
じゃあ俺を
番台に座らせて
くださいよ！
ニヤッ

あっ いいわ
もっと強く
もんでえ！
レロレロ

いいわよ
じゃあ決まりね
あなたも好きに
していいのよ！
は…はい！

いいわァ
オッパイ
舐めてえ！

ひっ！
ピチャ
ピチャ
なんなの
その舌！
クルン
ああんっ！
きゅ

乳首だけで
いっちゃい
そうよォ！
ああ～～ん
なまずさん
もう最高！
ズポ
ズポ

ようし
こうなったら
俺もガンバり
ますよ！
あん……
ああっ
……
クイッ
クイッ
あひいっ！

ああんっ
お…奥まで
入ってる
ゲッ
ゲッ
いいっ！
死んじゃい
そうっ!!

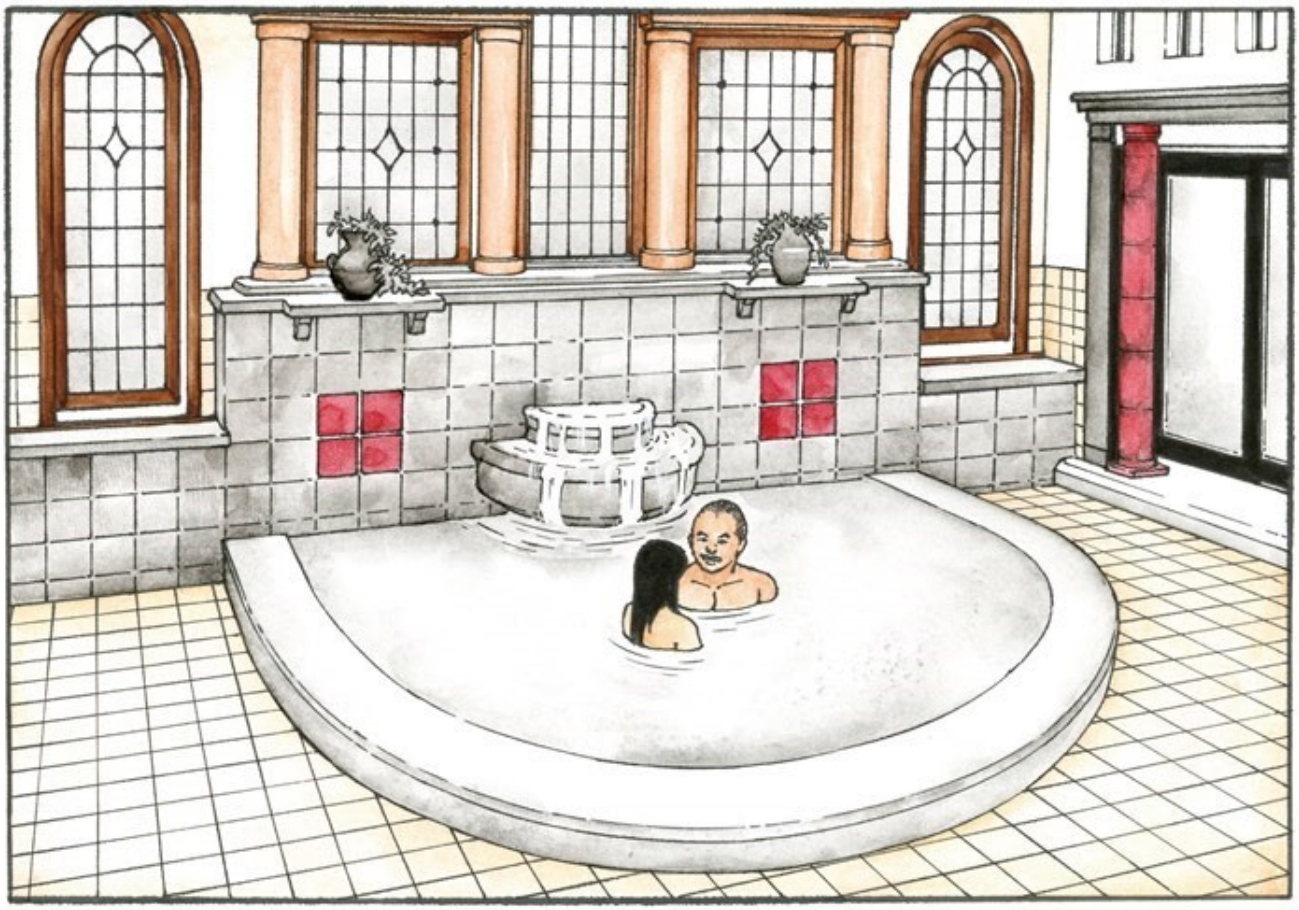
なまずさァん
ああ――っ！
い…いく――っ!!
結局　師匠の
ペースだし……

あ～～っ
おもしろ
かった！
ガラッ!!
あれっ!?
誰もいねえ
どこ
行った!?
お～～い！
あっ
ダンナの声
だわ！
ああっ
こっちへ
来る
逃げて！
逃げるって
どこへ……
女湯よ！
湯舟の底が
女湯と
つながってる
から早く！
わ…
わかった！
えっ
こっち来んの
……!?

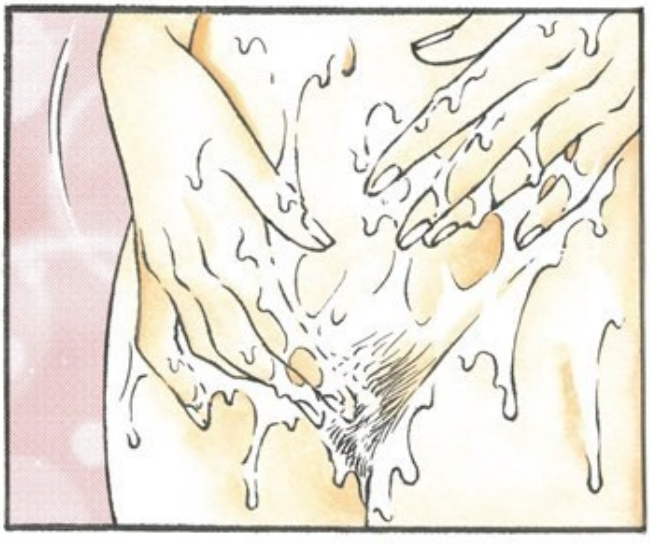
……
ザバ
プハッ！
ガラッ！
あっ
いた！
あれっ
おまえなんで
男湯なんか
入ってんだ!?
質
いいじゃない
誰もいないん
だから！
の湯
まっ
いいか……

青葉荘
コンコン
師匠！
カチャ
おっ　マコトか
どうした!?
フフッ！
師匠　今度
亀の湯の番台に
座るんでしょ!?
ど…
どうして
それを!?
そんなこんなで
俺は番台に座る
ことになったんだ！

第十五話／銭湯のおマン台



あなた
お背中
流しますわ！
おおっ
頼む！



お…おい
美代
なに
するんだ!?

フフッ
男の人って
こんな風に洗って
もらうのがいいん
でしょ……!?
クイッ
クイッ

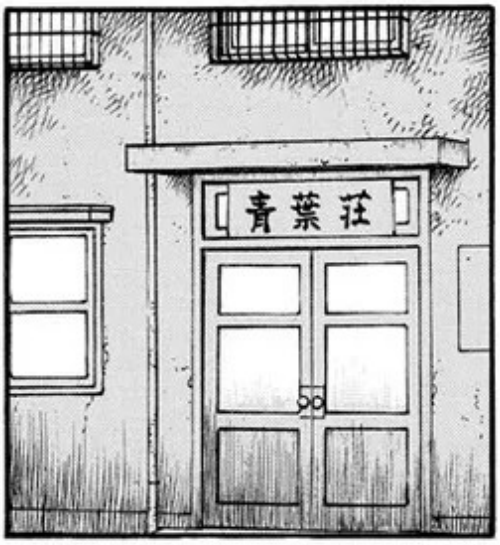
い…いや
それは
いいよ……

あら
いや……!?
じゃあ
横になって
ください……

ちょっと
待ってくれ
……
ヌッチョ
ヌッチョ
どう!?
エッチ
でしょ……
こ…
これは
いかん……
ヌチャ
ヌチャ
えっ
……!?
あなた
どうしたの
……!?
ヌニャー
いや
ちょっと
思いだしてな
……

俺は亀の湯のおかみさんとの約束で一日だけ番台に座らせてもらえることになったんだ……
通り商店街
茶

ゲヘヘヘッ！
あれっ 師匠お出かけ!?

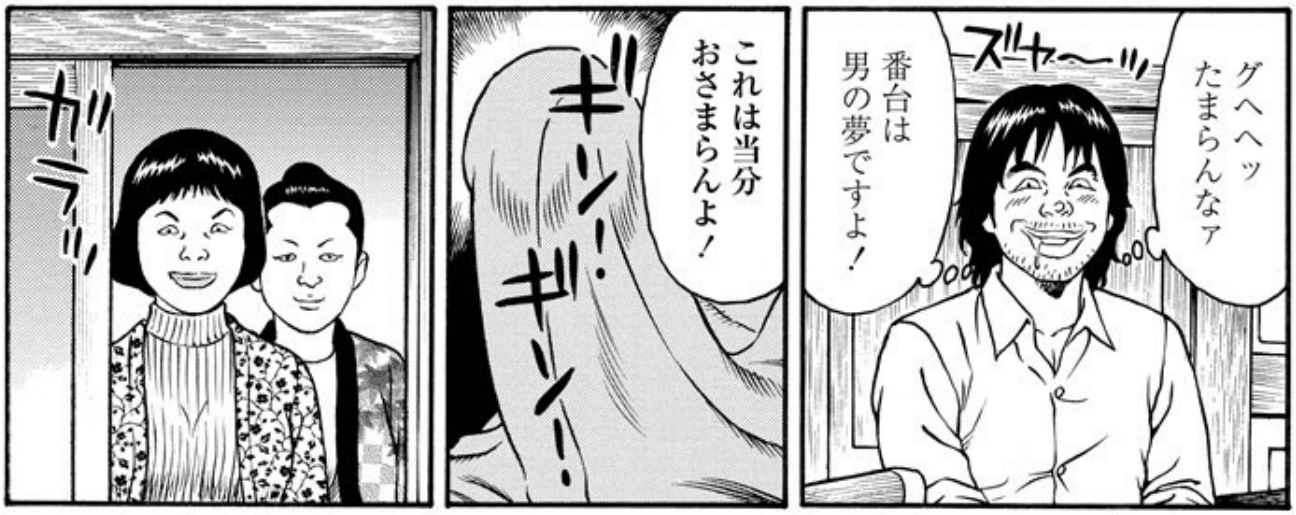

青葉荘

おう！
これから亀の湯の番台に座るんだ！

じゃあな！
へえ……

カポッ!!
こりゃ見ない手はないな！

ミカドヤ


グヘヘッ
たまらんなァ
ズヤ〜ッ
番台は
男の夢ですよ！
これは当分
おさまらんよ！
ギン！ギン！
ガラッ!!

いらっしゃい
ませ〜〜っ！
!!
あら
いやだ
男の人!?
……
!!

ねえ
見た!?
ヒソ
ヒソ
うん
あれ本物
かしら!?
ガラッ!!
!!
おい
絹代!
あれ鮫谷(なまずや)だろ!?
なんであのヤロウが
番台に座って
やがんでい!?
あんたが三助で
女の人にちょっかい
出さないように
ここから
見張るためよ!
なにい!?
俺ァ なにも
してねえよ!

じゃあ
番台にあった
この手紙はなに!?
マユミ
ギョッ!
マユミって
今夜も来てる
キャバレーの
女でしょ!
あんた
三助以外に
なにやらかし
てんのよ!
お…おっと
いけねえ
そろそろ
『時間ですよ』の
時間じゃねえか!
ポーン!
ちょっと
見てくらあ!
あんた!
もうっ!
いらっしゃい
ませ〜〜っ!

師匠はバカだから俺に気づくわけないし……
チャリン
おっいい女だ！
フフッ思ったとおりだあんなに大きくさせてら……
ゴクッ
ドキドキ
やっぱり師匠に見られてると思うと……
おっサラシか珍しいな！

うおおっ！
鼻血出そう！
見てるだけで
なにもできないのは
体に毒だ！
ギーン！
ギーン！
ああ　なんか
変な気分……
番台のお兄さん
不細工だけど
いいモノ持ってる
わよねえ！
ホント　でも
本物かしらね!?
一度見て
みたいわァ！
ねえ
見た!?
ええ
まァ……
ねえ　誰か
彼に三助
頼まない!?

師匠の話題で持ちきりか……
ザァー
見たいドラマも見ないでここにいる女たちって思いはひとつね！
呼ぼう三助！
おかみさ〜〜〜ん あの若いお姉さんが番台の人に三助頼みたいって！
ガラ！
えっ!?
さ…三助はちょっと……
や…やります！
やらせてくださいっ三助！
ガバッ！
だ…大丈夫!?
大丈夫ですおかみさんは番台をお願いします！

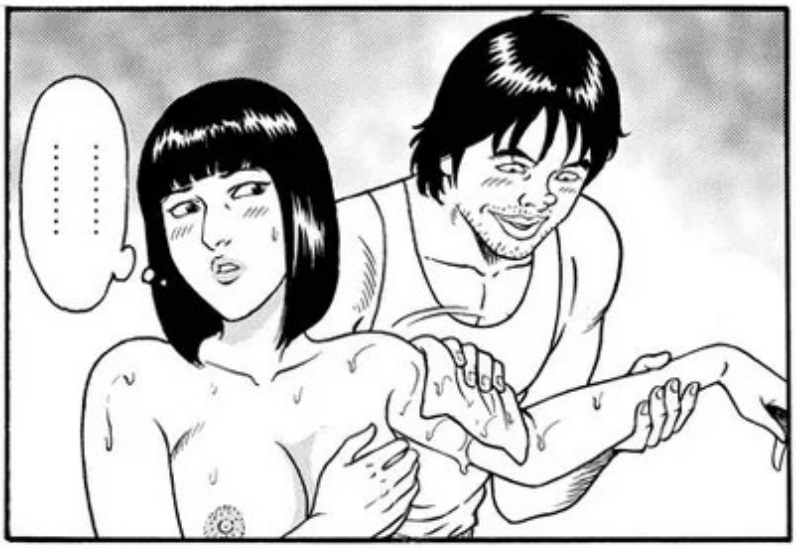
お待ちどうさま！
ガラッ！
きゃっ！
ゴクッ！
まさかこんな展開になるとは……

ご指名ありがとうございます！
あっよろしく……
してないし……
三助までできるなんて感激～～～っ！
ではさっそく！
お客さん肌ピチピチですね！
……

師匠が
俺の背中を
洗ってる……
グッ
グッ
あっ……

背中に当たってる
のはまぎれもなく
師匠の……

三助って
ただ体を洗えば
いいんだよな……


……

ああ
みんなが
見てる……

ホント
すごいわ……

へへッ
ちょっとだけ！
きゃっ
……
ムニュムニュ
あっ
そこまでは
……
ああっ
そんなにしたら
乳首が……
ピクン
じゃあ
俺はこれで！
今よ……
ありがとう
もういいわ
……
あっ
はい！

ズルッ!
えっ!?
グオン…
きゃ〜〜っ!!
お客さんなにを!?
す…すごい信じられないわ……
ここのダンナの二倍 いや三倍はあるかも……
ああんたまんない……
パクッ
おわっいいんですか!?そんなことしてもらっちゃって!

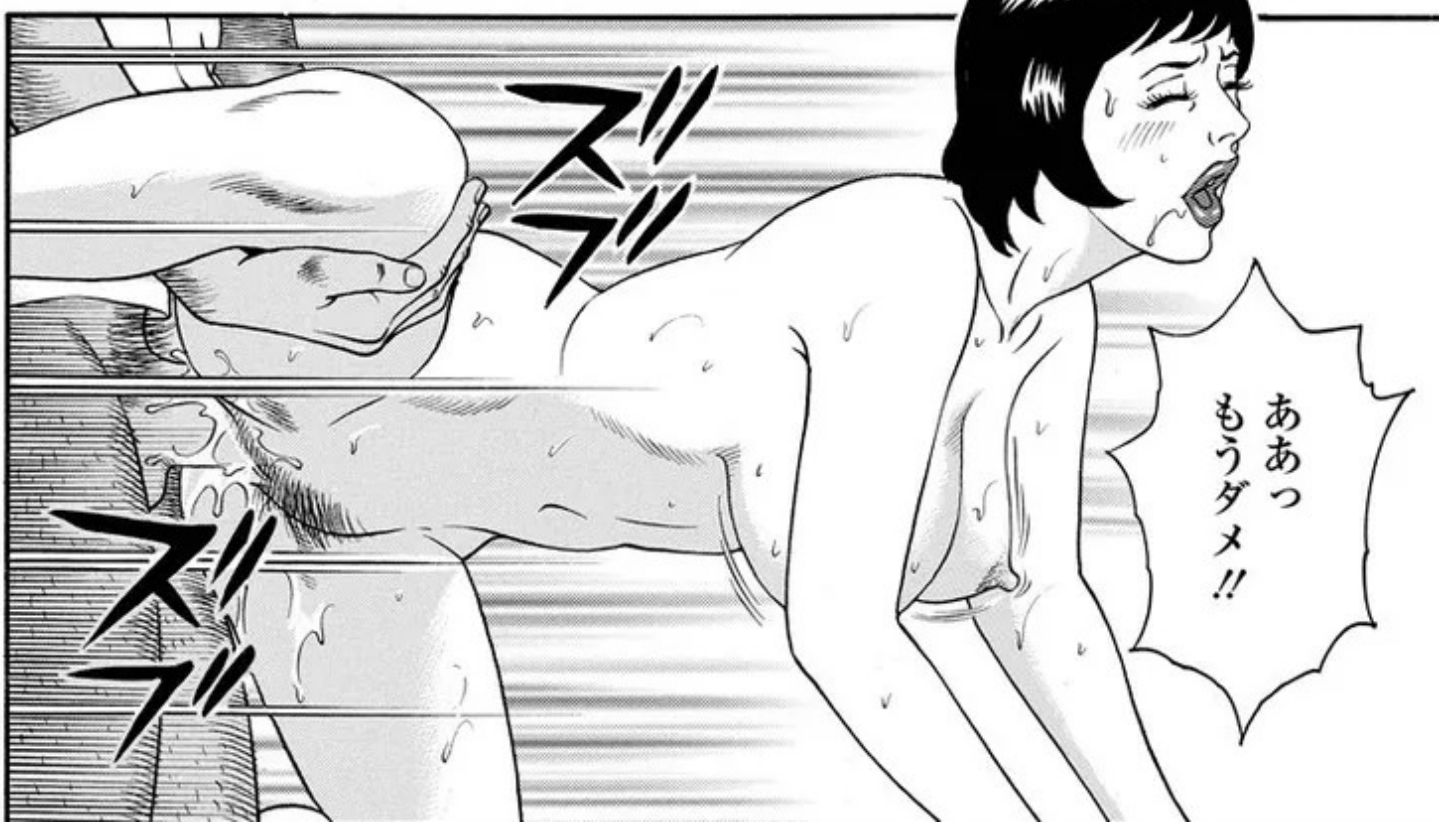
おおっ
すげえ！
順番だからね
マユミさん！
……
ああん　アゴが
はずれちゃう
……
チュポ
チュポ

ああっ
なんなの!?
このカリ……
ペチャ
ペチャ
すごい
すごいわ……
ああ　欲しく
なっちゃう……
チュルルー

もうダメえ……
そのオバケチンチン入れてえ……
いいんですか!?
俺だってもう限界です!
いいわきてえ!
ズプッ!!
遠慮なく!
ああ～～ん!
き…きつくていい～～っ!
グッ
グッ

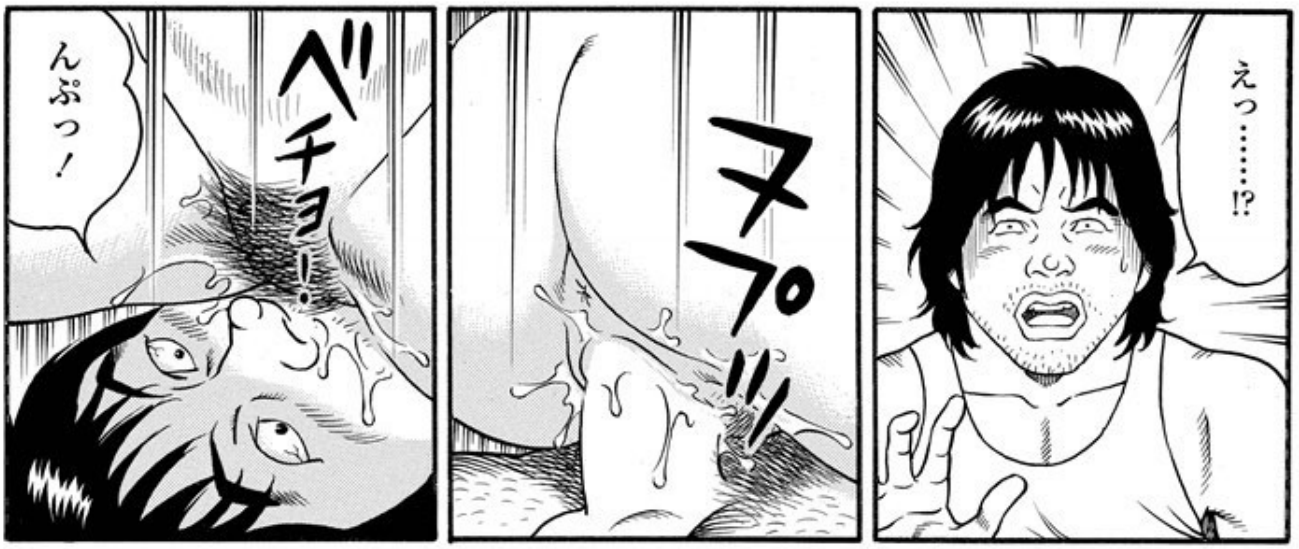
はあん
すごい！
き…
気持ちいいっ！
ズプ
ズプ
もっとォ
もっと奥まで
突いてえ！

マユミさん
ばっかり
ずるい……
ああん
わたしも
欲しい……

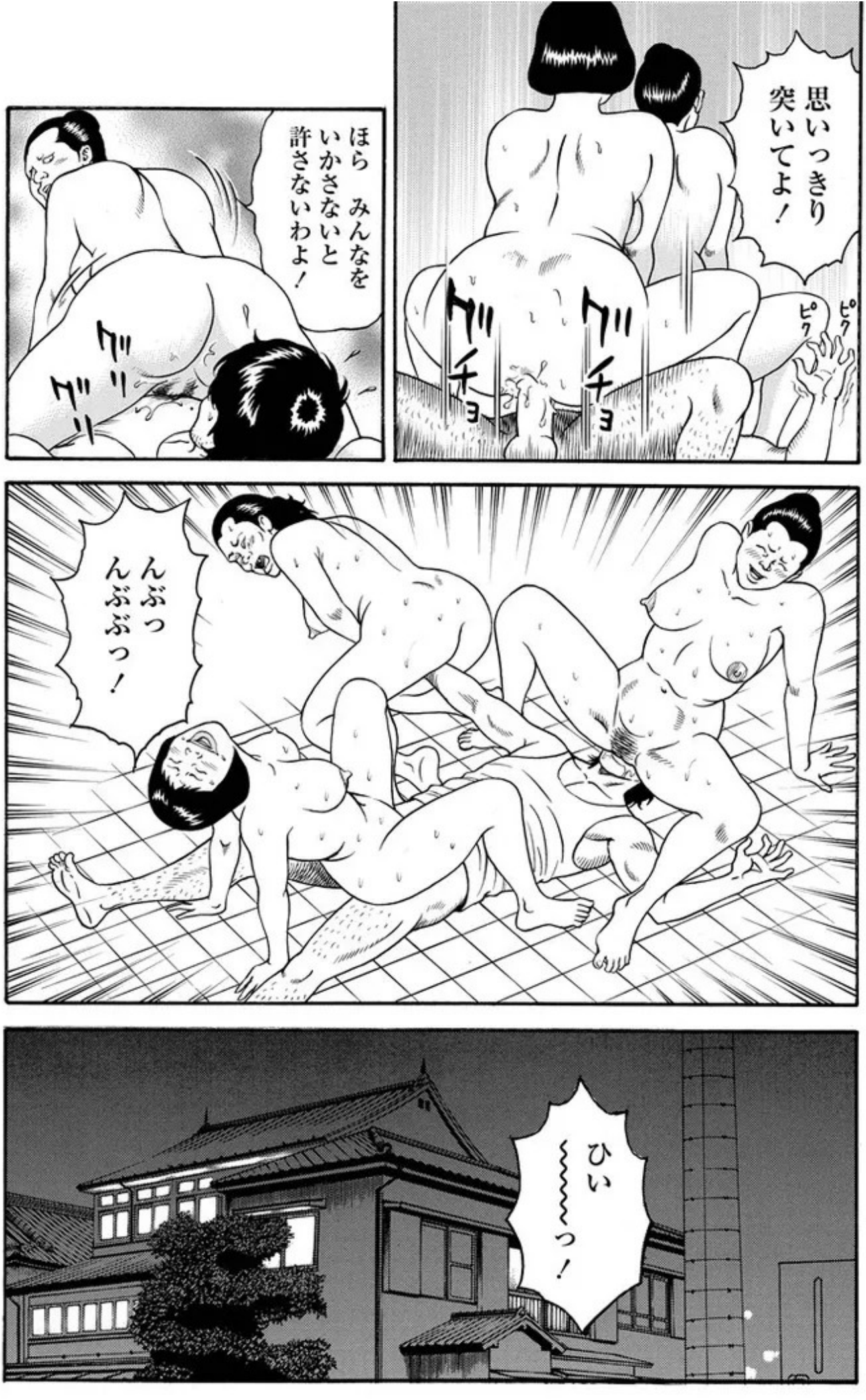

ズブ
ズブ
ああっ
もうダメ!!

いくっ
いくうっ！
ああ――っ！
いっちゃう――っ!!
ズプズプ
うおっ
出る！
ドピュ
よかった……
ガシッ
！

さあ　お兄さん
今度はわたし
たちの番よ！
もうあんまり
時間もないことだし
みんなまとめて
お願いするわ！

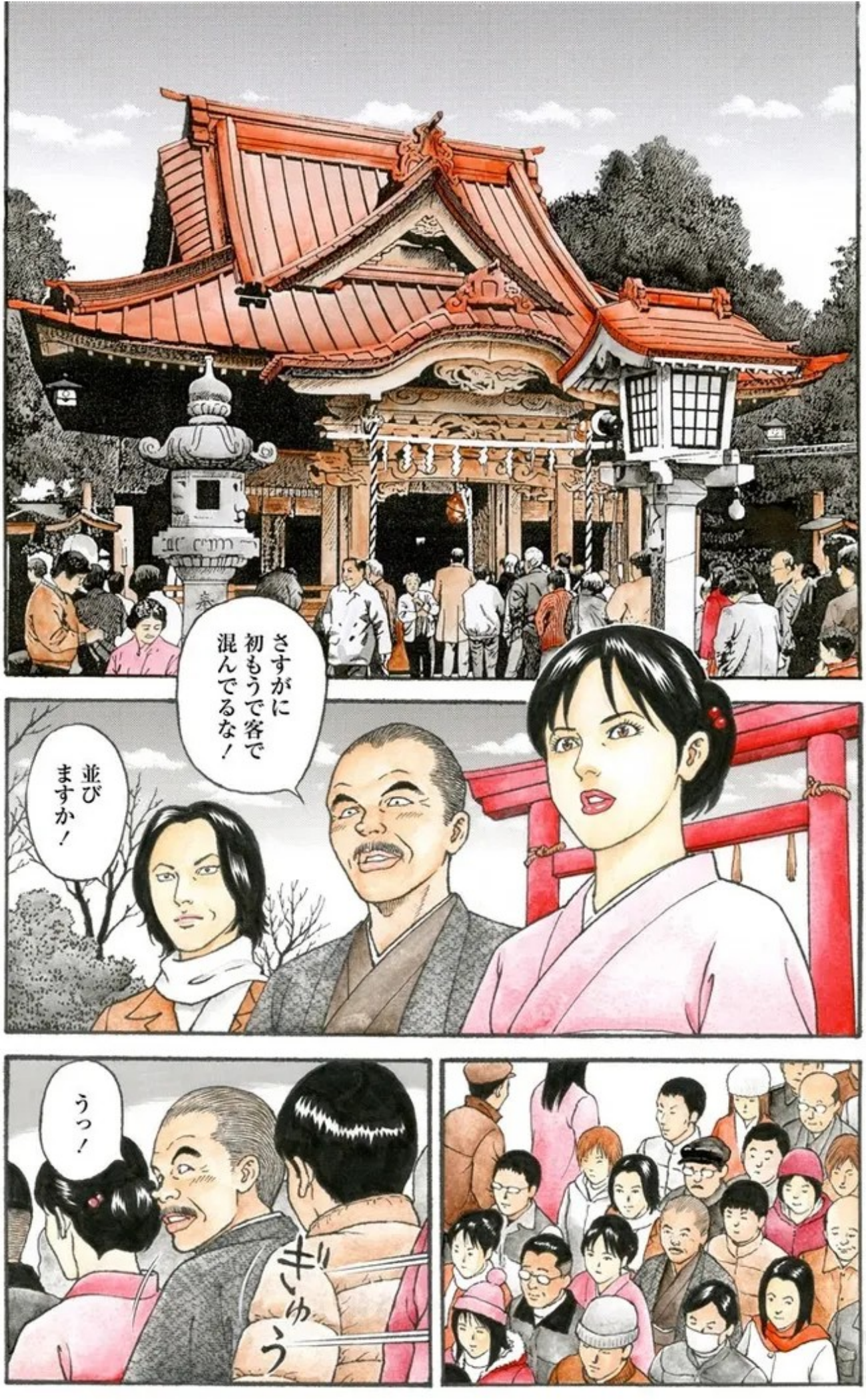

えっ……!?
ヌプ!!
ベチョ!
んぷっ！

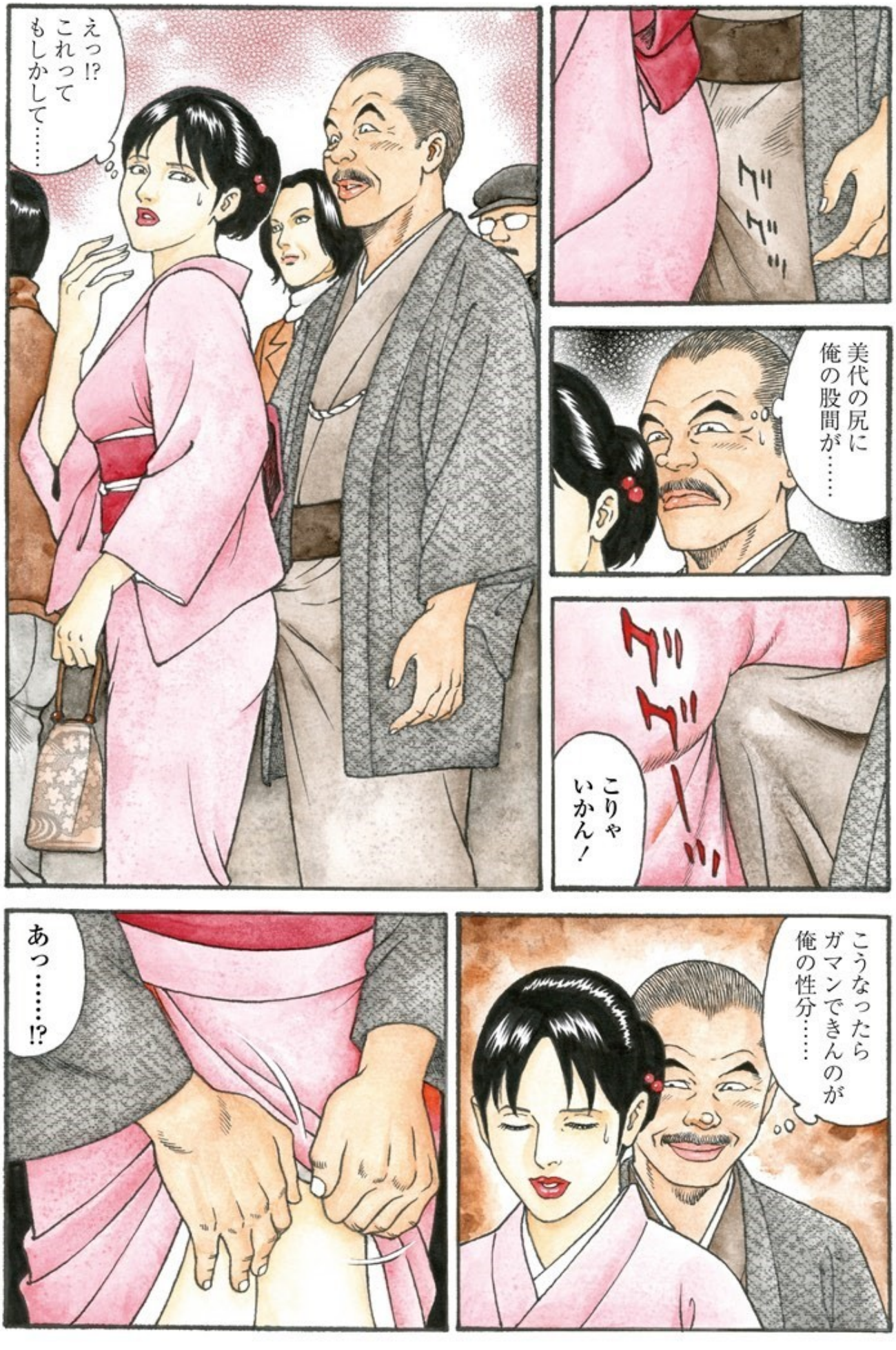
ああっ　お兄さん
いいわァ～～～っ！
ほらァ
もっと
舐めてえ……


思いっきり突いてよ！
ピク
ピク
グチョ
グチョ
ほらみんなをいかさないと許さないわよ！
グリグリ
んぶっんぶぶっ！
ひいぃぃぃっ！

ガチャ
青葉荘
バタン
あっ
帰ってきた！
師匠！
コン
コン
ガチャ…
番台は
どうでした!?
ゲソ
いやァ
もう番台は
こりごり……

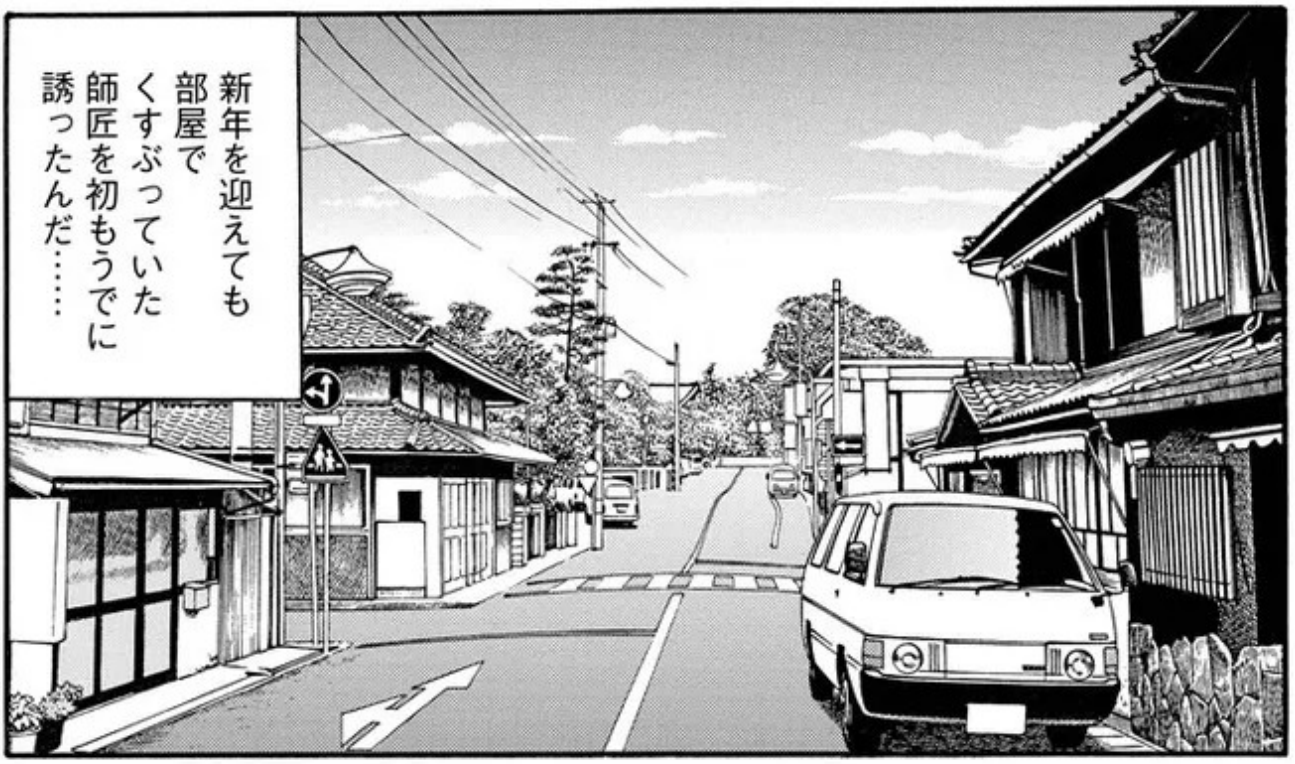
第十六話／おマンいり

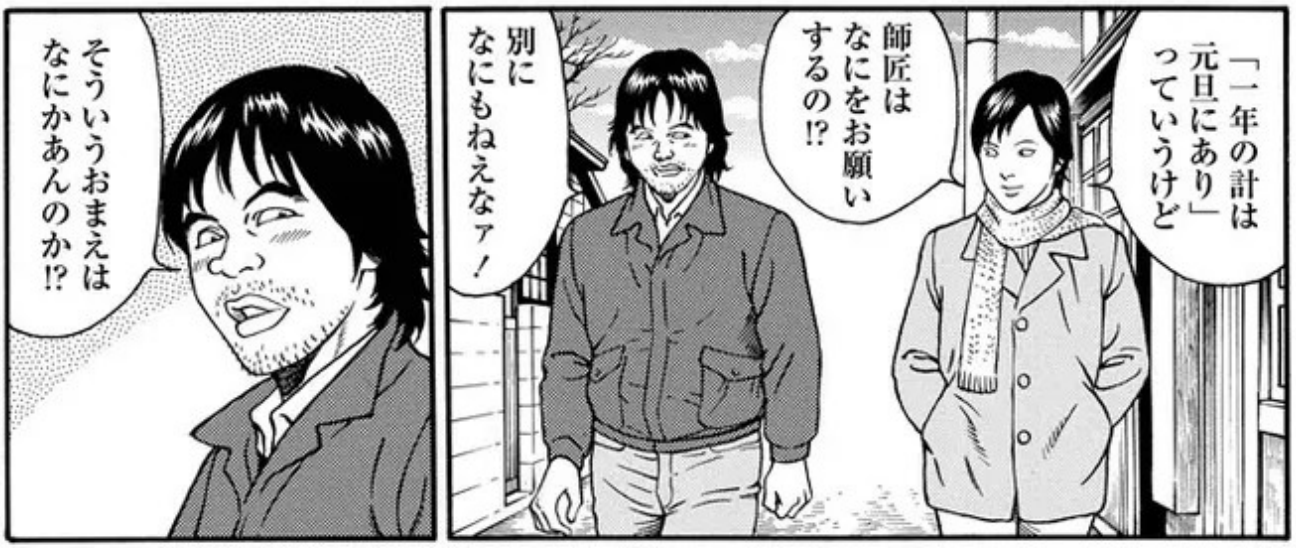

さすがに
初もうで客で
混んでるな！
並び
ますか！
うっ！
きゅう


えっ!?
これって
もしかして……
ゲゲゲ
美代の尻に
俺の股間が……
ゲゲゲ
こりゃ
いかん!
こうなったら
ガマンできんのが
俺の性分……
あっ……!?

クチュ
あんっ……
ダメえ……
フヒヒッ！
んっ!?
まったく……

師匠ったらちっともかわらないな……
あのときとおんなじだ……


新年を迎えても
部屋で
くすぶっていた
師匠を初もうでに
誘ったんだ……


「一年の計は
元旦にあり」
っていうけど
師匠は
なにをお願い
するの!?
別に
なにもねえなァ!
そういうおまえは
なにかあんのか!?

そりゃもちろん
師匠と同じ形をした
この最新作が
売れるように……
あいかわらず
それかよ!

おおっ
さすがに
混んでるな！
謹賀新年
並び
ますか！
うっ！
きゅう

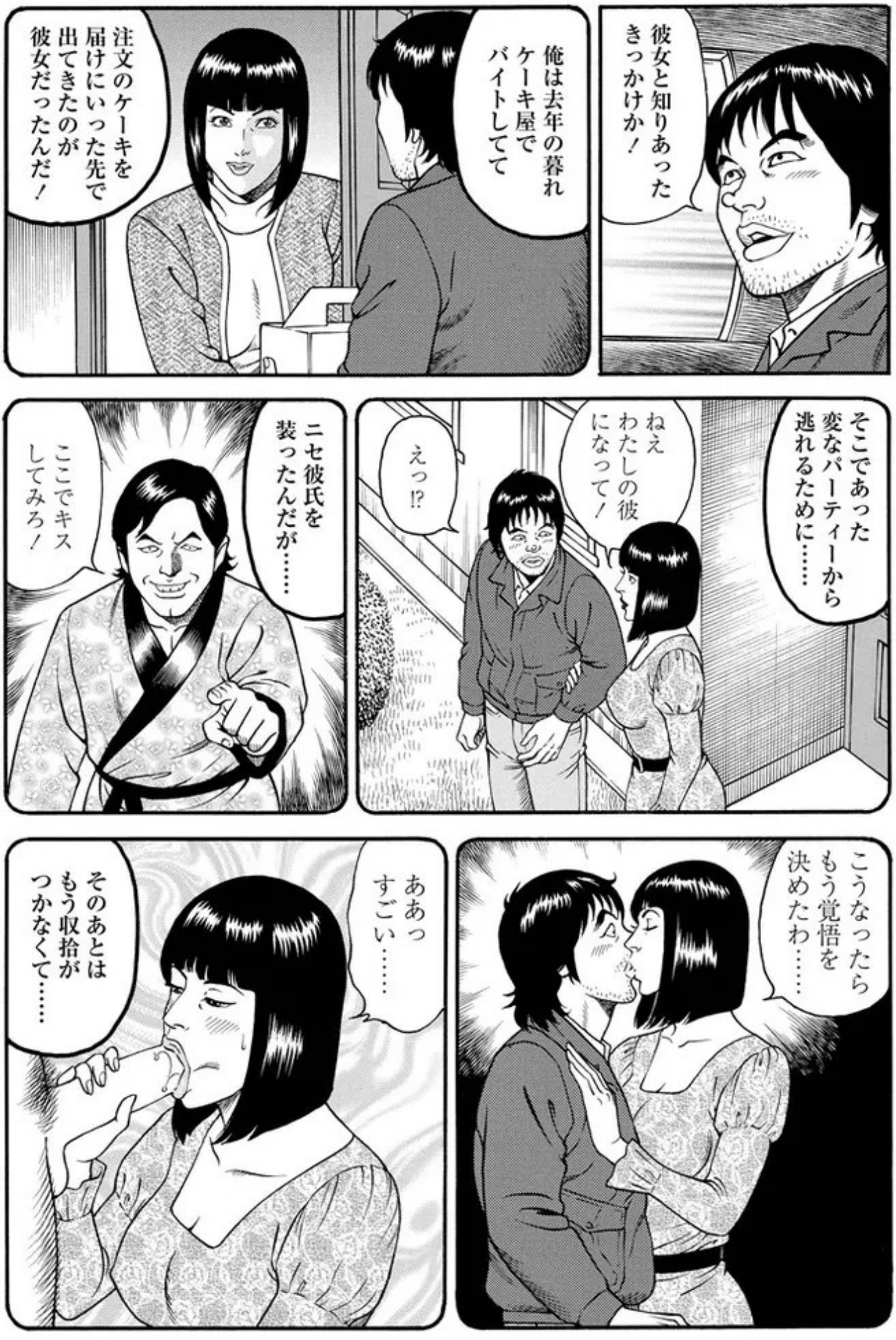
頼むっ
鎮まれ……
……
……!?
グッグッ
あっ
やべえ……
グッグッ

お尻に当たってるのは
もしかして……
冗談じゃ
ないわ……
ちょっと
……
!!

あっ
辻慶子さん！
まァ
鮫谷さんじゃ
ないの！
えっ!?
歌手の辻慶子!?

ここで
会うなんて
偶然ね
わたしも
友人と
初もうでよ！
紹介するわ
モリリン
マンローさん
貿易会社の
社長夫人よ！
モリリンと
いいマス
明けまして
おめでとうゴザイマス！

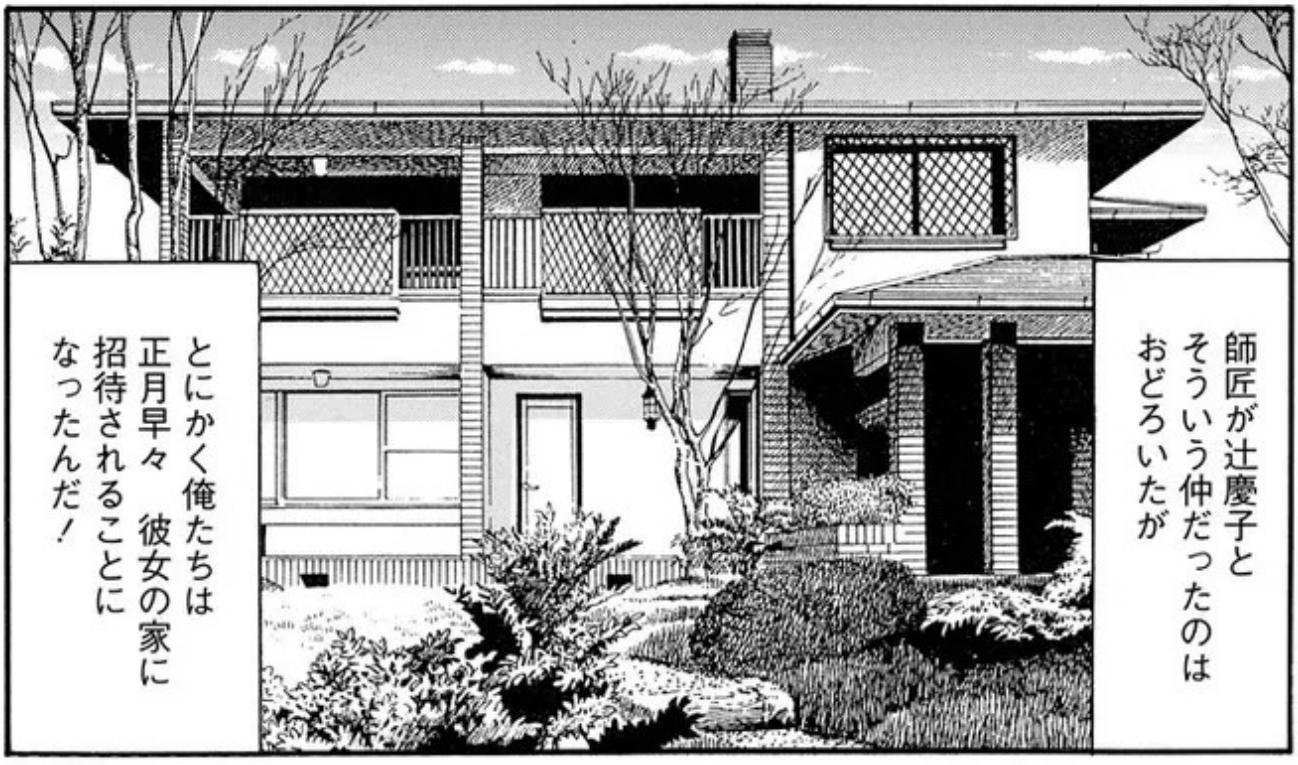
あっ　こいつは友人の緑川マコト！
ど…どうも初めまして！
そうだ！
参拝したら二人ともわたしの家に来ない!?
えっ!?
いいんですか!?
乗って！
ブリオ――ッ
師匠　ひとつ聞いていい!?
ヒソヒソ
んっ!?なんだよ！
どんななりゆきで歌手の辻慶子と知りあったの!?


彼女と知りあったきっかけか！
俺は去年の暮れケーキ屋でバイトしてて
注文のケーキを届けにいった先で出てきたのが彼女だったんだ！
そこであった変なパーティーから逃れるために……
ねえわたしの彼になって！
えっ!?
ニセ彼氏を装ったんだが……
ここでキスしてみろ！
こうなったらもう覚悟を決めたわ……
ああっすごい……
そのあとはもう収拾がつかなくて……

ああんっ
こんなの
初めてえ！
結局は最後まで
やっちゃったん
だけどさ！

えっ
さ…最後
まで!?
しっ
声でかいぞ！

着いたわ！
キッ!!


師匠が辻慶子と
そういう仲だったのは
おどろいたが
とにかく俺たちは
正月早々　彼女の家に
招待されることに
なったんだ！

それで鮫谷さん
今はなにを
してるの!?
こいつの
作った商品を
売りあるいて
ます!
へえ
商品って!?

いや それは
聞かないほうが……
いやね
なにもったい
ぶってるの
教えてよ!
実は今
持ってるんですが
見ますか!?
ええ!

これです!
まァ!
謹賀新年
オ〜〜〜ッ!

辻さんのあの顔
まさか
師匠とのこと
思いだしたの
かな……!?
あっ
この大きさと
形って……
ああ
思いだしちゃう
……

そういえば
映画監督の
ご主人は!?
海外ロケに
行ってるわ……
!!
つ…
辻さん……!?
もう三ヵ月も
帰らないの……
モミ
モミ
グオン!
ねえ 鮫谷さん
お雑煮を作るから
てつだって……
は…はい!
ちょっと
待っててね
……

つ…辻さん まずい ですよ！
ああん だって 思いだしちゃったん だもの……
ああっ やっぱり すごい……
ペチャ
チュポ
チュポ
大きいわァ……
ううっ
お… お雑煮は!?
モリリンさん 興味おあり ですか!?
ゴクッ
ノーッ！
遅いからようす 見てきマス！

あっ　いいっ
もっと舐めて
〜〜〜っ……

ベロ〜ン

あっ
これよ
これえ

舌が奥まで
届いてるう……

も…もう
ガマンできない
入れてえ……

あっ
あん！

!?

！

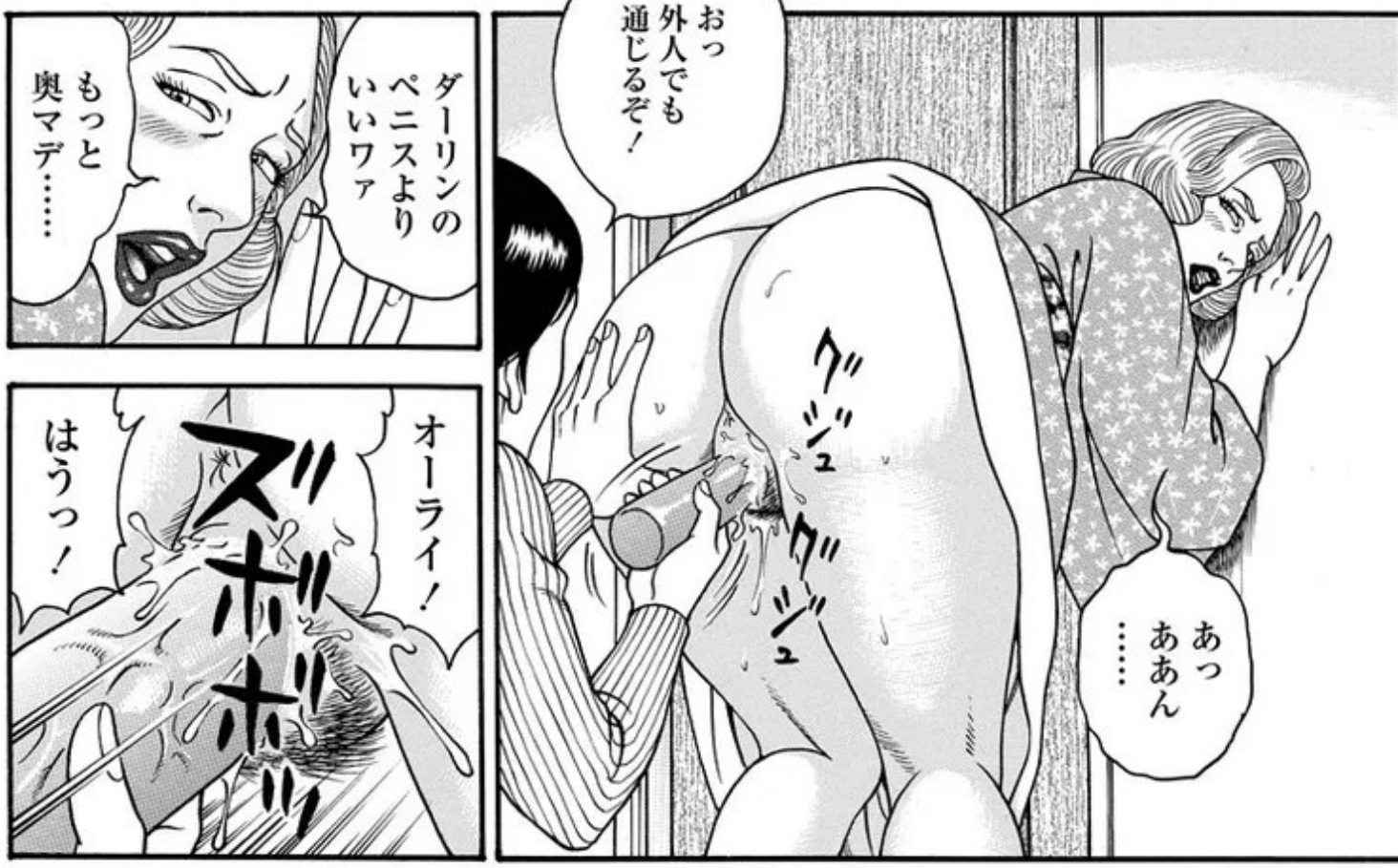
オーマイガ〜〜ッ！
ズプ
ズプ
ああ〜〜っ
やっぱりあなたの
最高だわ〜〜っ！

ズポ
ズポ
もっと！
もっとォ!!

やっぱり……
あっ
ああっ！

ワタシも……
クイッ

モリリンさん
自分の手でやるより
彼と同じ形をした
これでやったほうが
いいと思うよ！
ああ
でもそんな
コト……
ほら
見てごらん！
辻さんだって
あんなに気持ち
よさそうに……
ああ～～っ！
おかしく
なっちゃう!!
ズプ
ズプ
は…はい
ワタシも同じ
ことシタイ……
俺が
おてつだいして
あげますよ！
ズブブ
あっ
……!?


おっ
外人でも
通じるぞ！
あっ
ああん
……
グッジュ
グッジュ
ダーリンの
ペニスより
いいワァ
もっと
奥マデ……
オーライ！
ズボボッ
はうっ！

オオッ
アンビリー
バボ〜〜ッ！
カチャ
あっ
ドアが……
まずい！
あっ
もうダメ！
いくっ!!
ズボッ
ズボッ
いっちゃう
——っ!!

ドタッ
ハダカン
！

あ～～～あ
やっちゃった！
ノーッ
……
モリリンさん！
……

うっ……
！
ホ…
ホンモノ……
ハハッ
試してみます!?
ピクン
ピクン

プリーズ
インサート
カモ〜〜ン！
おおっ
これが外人の
マ○コか！
ズド
ズド
オオ〜〜ッ
グレイト！

もっと
プッシュ！
ああっ
いいデス！
い…
いきソウ!!
ズド

やばいっ
俺も限界だ！
オオ――ッ
いくいくっ
いく――っ!!
ズッ
ズッ

うおおっ！
ドピュッ

ファンタスティック……

そんなわけで
正月早々　俺たちは
とてもいい思いを
したわけだが……
さっきも
言ったけど……

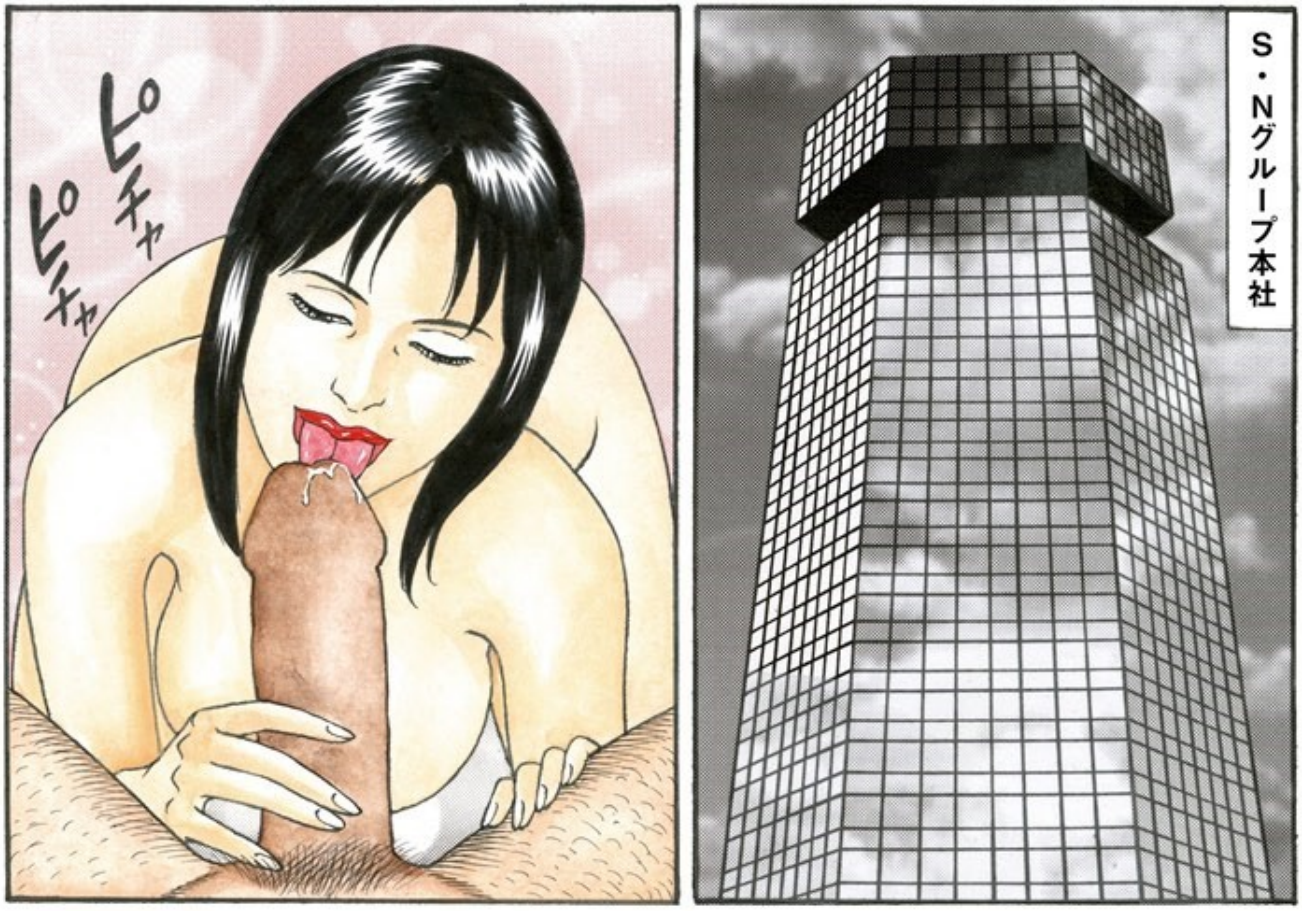
モリリンは
貿易会社の
社長夫人なの
彼女から
お願いが
あるんだって！

これ
すごく気に入り
まシタ
アメリカに
持って帰っても
いいデスカ!?

えっ!?
それはいい
ですけど……

なんと俺の最新作
「ナマズ一号」が海外で
売りに出されることに
なったんだ！

第十七話／町交場・前編
望月加工


S・Nグループ本社

ピチャ
ピチャ

おおっ
美代
気持ちいいよ！

じゃあ
そろそろ
わたしの中で
出す……!?

いや
そのまま
続けてくれ！

わかりました
……

今日は
おまえのフェラを
じっくりと
楽しみたい！
チュボッ
チュボッ

うおっ
たまらんっ！

いいわ
射精(だ)して
お口に！

チュボボボ

ぐはっ！

ドピュ

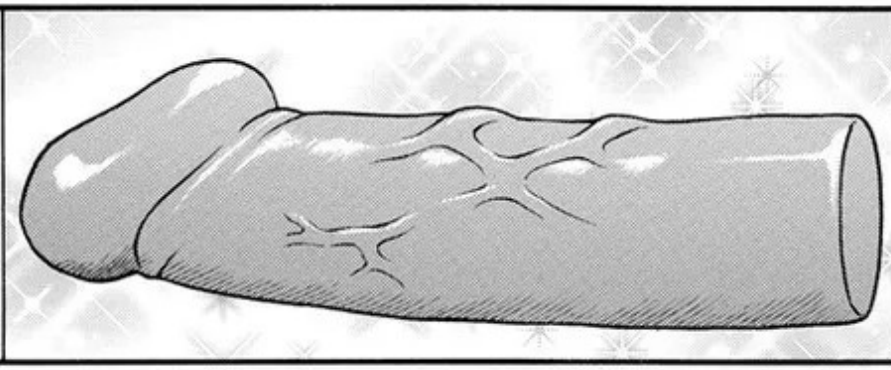
ウフン
満足……!?

ゴクッ……

ああ　最高だ……

昔　美代と同じ
最高のフェラをする
女がいた……

マコトが作った俺の等チン大バイブ『ナマズ一号』が



歌手　辻慶子の友人米国で貿易商を営むモリリン夫人に気に入られ……

モリリンから国際電話があってあのバイブを早急に二千個注文したいそうよ！

えっ本当に!?

その話を聞きマコトが生産をとある町工場に依頼したんだが……

ことわる！

帰れ若造！

バサッ

そんな下品な物が作れるか！

また来ます……

しょせんは素人（しろうと）ことわられ続け……

へっ
俺が社長!?
どういうこと!?
つまり俺一人じゃ舐められちゃうから……
はったりで師匠を社長にしてもう一度頼みにいきたいんです!
う〜〜んでもなァ
こんな俺が社長に見えるかね!?
そのままじゃムリだから中古品だけど買いました!
背広!?
似あってますよ!
よっ 社長!!
エヘヘッホントに!?

ゴメン
ください！
あら
また来たわ！

なんだ
しつこいな
ウチじゃ
作らねえって
言っただろ！

今日は社長を
つれてまいり
ました！
コホン！

ど…どうも
初めまして
しゃ…社長の
な…
鯰谷と
申します……
師匠
あがっちゃ
ダメだ……
……
……

どうも
うさんくせえな！

わ…わが社は
このバイブに
社運を賭けて
おりまして
ぜ…ぜひとも
こちらの
工場で……

悪いが
ことわらせて
もらうよ
そんな
いかがわしい物
作ったんじゃ
ウチの看板に
傷がついちまう！
そこを
なんとか……

ムリだ！
帰んな!!
バタン！
やっぱり
ダメか……

ねえ
いい男だと
思わない!?
ヒソ
ヒソ
うん！

しかたない
あきらめるか
……
はい……

待って！
!?

なにか!?
あんたじゃないの!
用があるのはこっち!
えっ!?
ちょっとこっち来て!
あっ!
バタン
……!?
気になるな……
キョロ
キョロ
なんなんですか……!?
こないだ来たときから思ってたんだよいい男だねえ!

それ
見せてよ！
あっ！
すごいわねえ！
これってあんたが
モデルなの!?

違います
それは……

その気にさせて
あげるからさ……
ちょっと
待って……

ねえ
大きくして
あたしたちに
見せてよ……

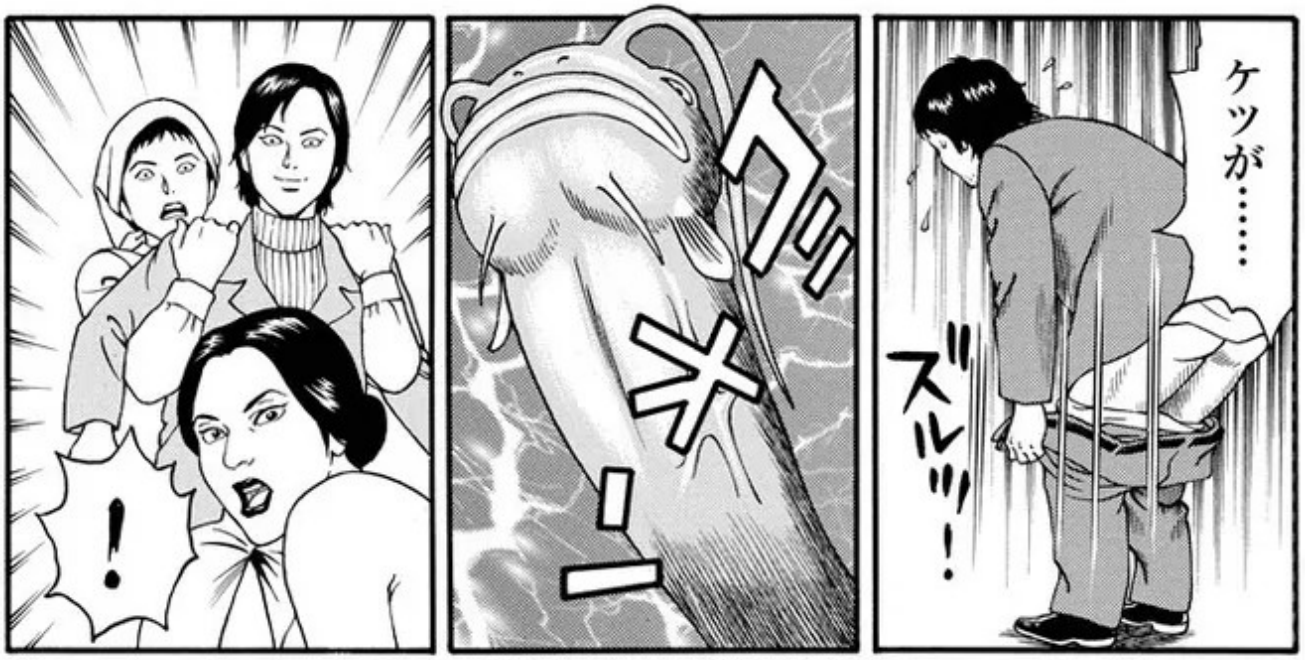
おっ！

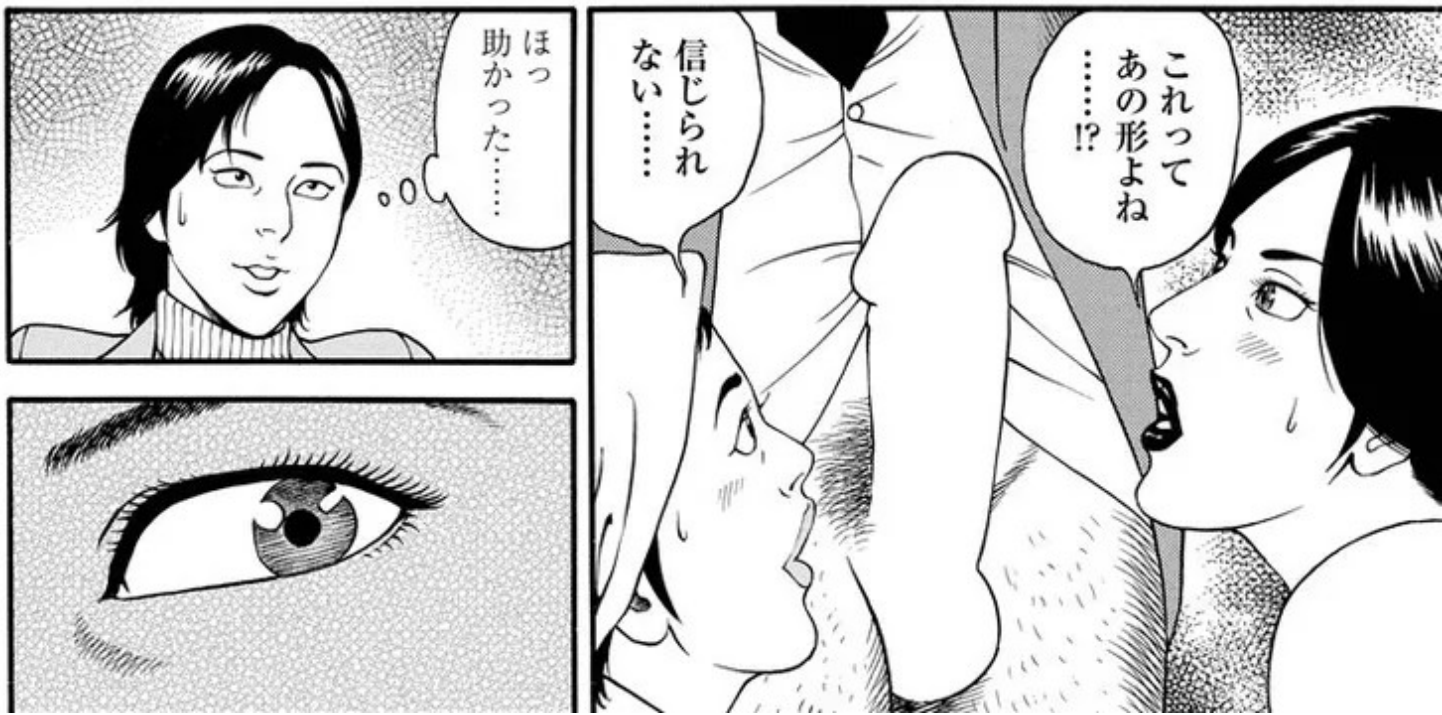
好きにして
いいんだよ
……
あっ！

マコトのヤロウ
いいな〜〜っ！

なに遠慮してんのさ……
うぷっ！
もっと舐めて……
舐めてって言われても……
あんたのも見せとくれ
押さえつけるのよ……
ちょ…ちょっと……
あっ待って……
早くやっちまえばいいのに……
おっついに!?
熱ちっ！

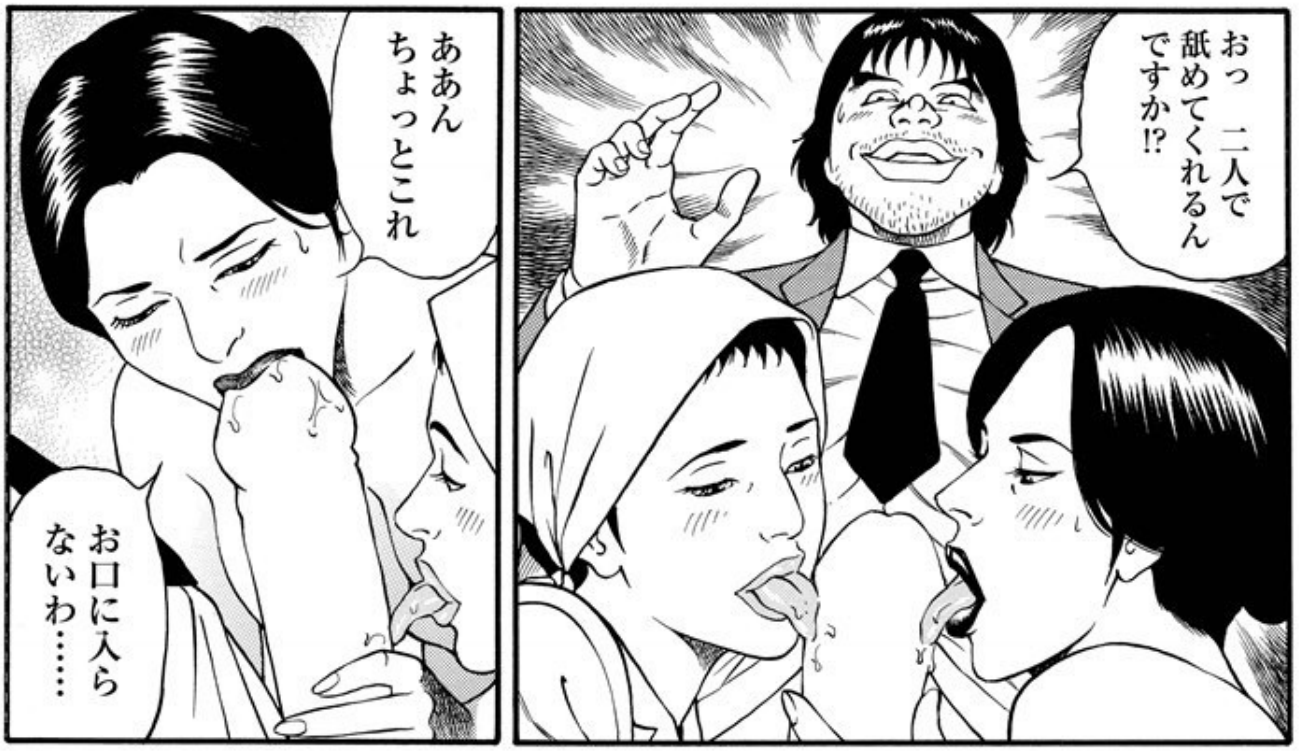
バン!
熱(あ)ちちっ!!
!


ケツが……
ズルッ!
クッキー
!


これってあの形よね……!?
信じられない……
ほっ助かった……

雅子ちゃん
そんなところで
なにしてるの!?
!!
あ…あなた
なにも……
ボクに会いたくて
工場に来てくれる
のはうれしい
けどォ〜〜〜ッ!
きれいなお手々が
荒れちゃうじゃ
ないかァ!
ボクは集金に
行ってくるから
ちゃんと
帰るんだよォ!?
俺とやりたきゃ
まず社長のモノを
体験してからだな!
本当に本物!?
顔はブサイクでも
こっちは
見事ねえ……
怖いくらい……

これだけ
大きいと二人でも
舐めがいが
ありそうねえ
ほら
あんたも
舐めれば……!?
グク…


おっ 二人で
舐めてくれるん
ですか!?
ああん
ちょっとこれ
お口に入ら
ないわ……

ああっ
アゴがはずれ
ちゃう……
ズッポ
……
……
おおっ
気持ちいい!

あたしもう
なんだか
ガマンできなく
なっちゃった
……
じゃあ順番に
入れますか！
ああん
あたしも……

じゃあ
あたしから
……
入れますよ
〜〜っ！
クチュ

ああっ
なにこれ!?

きついっ
で…でも
いいっ!!

ギチギチ
です〜〜〜っ!

ズプ

ズプ

そんなに
すごいの
……!?

ズポッ

ズポッ

よし
俺もこれで
女工を落として
やる……

おネエさん
これも本物と
かわらないくらい
いいと思うよ
試して
みない!?
えっ
……!?
で…でも
……

大丈夫
俺の自信作
だから!
ああんっ
……
ヌプッ

いいっ
もっとォ
……
はあっ
……

ハァハァ…
そ…それ
気持ちいい
〜〜っ……
ああ〜〜っ！
もうダメッ
いきそうだよ!!
ズポ
ズポ
ズポ
ハァ
ハァ

あっ
ズブ
ああん!!
いく――っ!!
い…いくっ!!
あんっ……
ズポーン
い…いや
抜かないで
……
あんたにも
本物を味わわ
せてあげるよ!
社長!
いやん
恥ずかしい
……
あひいっ!!
ズプ!!
ガ!!

ああっ
すごいわっ

バイブも
よかったけど
やっぱり本物は
全然違う!!

ヌプ

ヌプ

グプ

ああ〜〜〜っ!
死んじゃう!!

ゴープ

ゴープ

ああ――っ！
いくいく
いく――っ!!
俺ももう
限界だ！
ぐはァ！
ドピュ
ユラ

さあ　それじゃ
社長のあとは
俺が相手を……

と言っても
聞こえないか！
悪いな　マコト
いつも俺
ばっかり！

翌日——
社長！
もう一度
お願いに
きました！
チッ
なん度言や
気が……
ちょっと。引きうけて
社長。
あげたら
どうなの!?
でなきゃ
あたしたち
辞めるよ！
どうなの！
やるの!?
やらないの!?
な…なんだ!?
どうしたんだ
急に……
ま…待て
わかったよ
引きうけりゃ
いいんだろ!?
あ…
ありがとう
ございます！
こうして俺たちは
バイブの生産に
こぎつけたんだが
話はまだ終わらない
んだ……
あの人
なら……

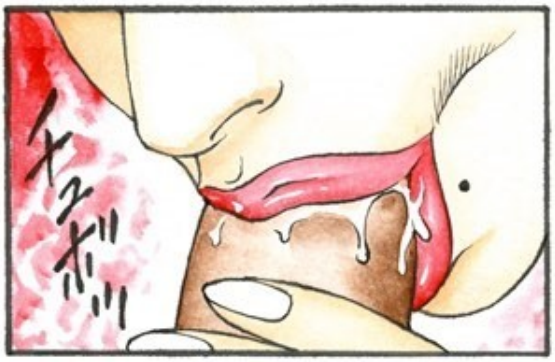
第十八話／町交場・後編

うっ
ううっ！
ピチャ
タ…
タマまで！
雅子ちゃん
うまくなったね！

わたし
あなたに教えられた
とおりにしてる
だけです……
まァ
そうだけど
……

おお
気持ちいい！
イッポッ
イッポッ

ペチャ
ペチャ


イッポッ

ボクにも雅子ちゃんのアソコ舐めさせてよ！
そ…そんないやよ……
あっやめてえ……
ほ～～～ら気持ちいいだろ!?
これを入れるともっといいよ！
!!
やめてよ……!!
ドン！
わっ!?
なにすんだ！

い…いや
ボクが悪かった
許してくれ

明日はキミの
二十三歳の
誕生日だね！

約束どおりボクに
処女を捧げて
くれるんだよね!?

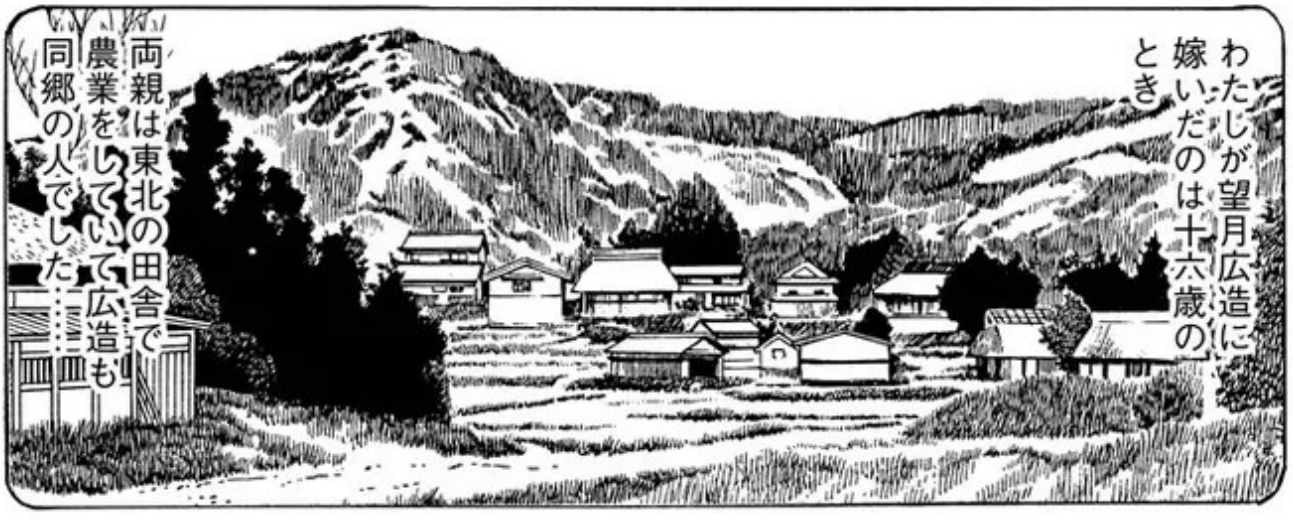
ニヤリ

は…
はい……

……

フフッ　じゃあ
今夜も口で
ガマンするよ

さあ
もう一度！



母は独身のころから
村一番の美人で男たちの
憧れの的……

広造もそんな男の一人で
彼は母にその思いを
打ちあけたのです
……

ボクと結婚
してくれ！

ゴメンなさい
あたしにはもう
決まった人が
いるの……

広造はなん度も
言いよったのですが
すでに父と母は固く
結ばれていたのです……

広造は傷心のまま
故郷を去り
単身で上京……

それから十年
父が病に
倒れ借金を負った母は
東京で出世したという
広造を訪ねたのです
……

お願いです
広造さん！
お金を借して
ください
このままだと
親子三人で
心中するしか
ないんです！
……
……

親子三人って
外で待ってるのが
娘さんかい!?
ええ
雅子と言います
十歳になります！

あんたに似て
美人だなァ！

よし
金は貸そう
ただし
条件がある！

条件とは母とウリふたつの
わたしが十六歳になったとき
広造に嫁がせるという
ものでした
理不尽でしたが
両親のためわたしは泣く泣く
広造と結婚したのです……

こうしてわたしと広造の結婚生活が始まりましたが……
どうしてダメなんだ!?
なん度もいうが夫婦はみんなしてるんだよ！
わたしは彼を受けいれられず……
……
……
結婚したはいいがこれじゃまるで詐欺じゃないか
こうなったら力ずくでも！
それ以上近づいたら死にます！
とっさのわたしの行動に彼もおどろいたようでした……
ま…待てなにもしないからやめろ！
いったいいつになれば許してくれるんだい!?
そ…それは……
に…二十三歳になったら……
そんなに!?
わ…わかった約束だぞ！
その場しのぎの苦しい言いのがれでした……

ですが彼も男夜になると……
雅子ちゃんお願いがある
キミの貞操は守る！
そのかわりキミのかわいいお口でしてくれないか!?
えっ口で……!?
そう　そのくびれを舌で舐めあげて！
わたしは貞操を守るため口だけは応じることにしたのです……
そうだよもっと音をたてて！
チュポッ
チュポ
ほらほらっもっとノドの奥までくわえこんで！
グイッ
えぐっ……
そして明日はわたしの二十三歳の誕生日……

あっ
ああんっ
ダメ……

いよいよ
明日だ
明日になれば
ここにボクのモノを！
ベチャ
ベチャ

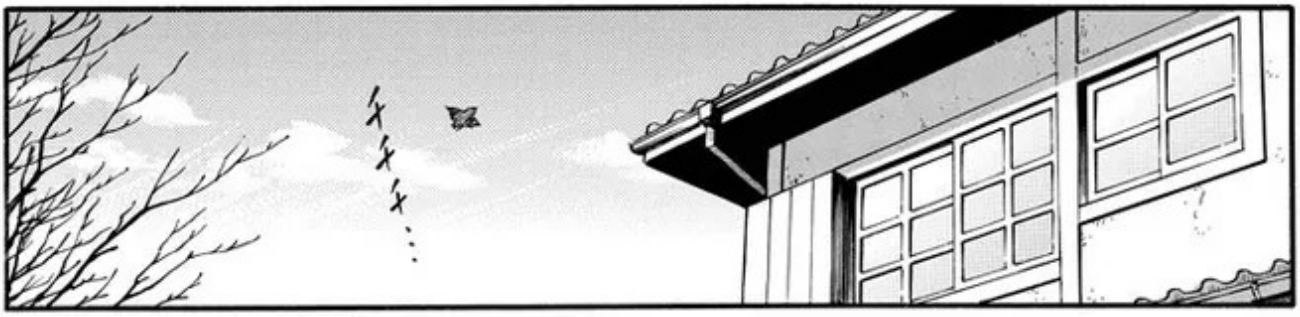
でもわたしは
見てしまいました
……
ジュポ

工場に来た男性と
女工員たちの行為を
あの衝撃が頭から
離れない……
ジュポ
ジュポ

わたしの貞操を
捧げるのは
この人じゃない！
おおっ
雅子ちゃん！

うおおっ
で…
出るっ！
ドピュッ！

グォ〜〜ッ
……
……
やっぱり
あの人のことが
忘れられない……


チチチ…

雅子ちゃん
頼みがあるんだが……
なん
ですか!?
依頼されてた
商品の見本を
工場へ届けて
ほしいんだ!

今日 鮫谷(なまずや)という男が
来るからそれを
渡すだけでいい
渡したらすぐ
家に帰ってきなさい
ボクは午後には
工場に戻るから!
鮫谷……
はい!

望月加工
こんにちは〜〜っ！

いらっしゃいませ鮫谷さんですね!?
は…はい依頼した商品の見本ができたとか……
あの社長さんは!?

主人は用事で不在ですの！

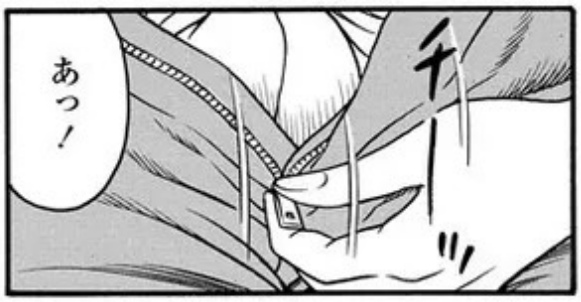
ご主人って奥さんですか!?
若くて美人だなァ……

見本はお預かりしてます応接室へどうぞ！

この中に入ってます！
おおっありがとうございます！
あの　中身を確かめないんですか!?
あっ　中身ね
ハハッどうしようかな!?
おおっいいできです！
こんな清純そうな奥さんの前でいいのかな……!?
それじゃちょっと拝見！
今しかチャンスはないわ……
もっとちゃんと確かめたほうがいいんじゃないですか!?
えっどういうことですか!?

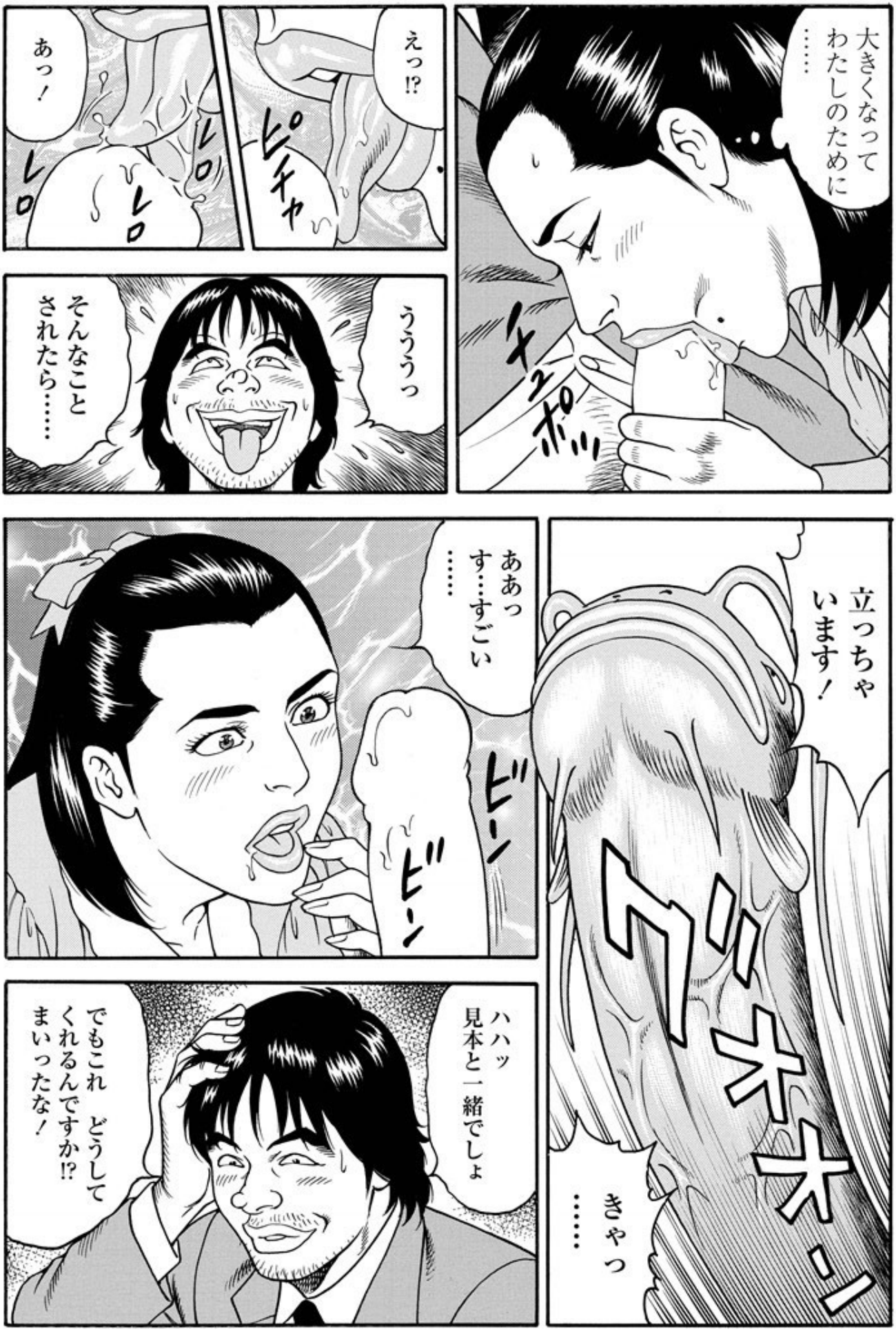
鮫谷さんのここと
等身大だと
聞いてます……
わわっ
お…奥さん
なにを!?

わたしが大きく
してさしあげ
ます……
ええっ!?


あっ!

ボロン

これじゃ
比べられ
ませんね……


大きくなって
わたしのために
……
チュポッ
えっ!?
ピチャ
あっ!
レロ
レロ
レロ
ううううっ
そんなこと
されたら……
立っちゃ
います!
ダオオオン
きゃっ
……
ああっ
す…すごい
……
ビーン
ビーン
ハハッ
見本と一緒でしょ
でもこれ どうして
くれるんですか!?
まいったな!

この責任はわたしがとります……
お…奥さん！
ああ あの人の三倍はあるわ……
ペチャ
ペチャ
ジュポ
ジュポ
ジュポ
おおっ 気持ちいい 奥さん 上手ですね
こんなにしてもらえる社長さんがうらやましい！

そうよ
わたしは貞操を守るため
七年間もこれを
しこまれたの……
ピチャ
ピチャ
ジュッポ
ジュッポ
うわァ　なんだよ
このフェラ
もうとろけそう
だァ……
おお〜〜っ
奥さん！
ジュッポ
ジュッポ
クチュ
クチュ

ダメ すごすぎる
こんなのが入ったら
どうなっちゃうの
……!?
ああ 考えただけで
おかしくなりそう……
ああ
これが……
欲しい
入れてみたい……
あっ あっ
奥さん
それ以上
されると!
ズポ。
ズポ。
いいの
出してえ……
ギュル
うおっ
いくっ!
ぐは
〜〜〜っ!
ドプッ
ピチャ

あはん
満足なさった
……!?
ゴクッ
俺の精子まで
飲んでくれる
なんて
もう
大満足です！
じゃあ今度は
わたしを満足させて
くださる……!?
えっ!?
そんなことして
もし社長に
ばれたら……
時間がないの
早く……
ギュッ
はいっ！
ズニュニュニュ
あっ
い…痛っ！

あっ
すいません
俺の大きいから
痛かったですか!?
いいのっ!
もっと
続けてえ!!
はいっ!
ズッ
ズッ
ああっ!
こ…これが
セックス
なのね!

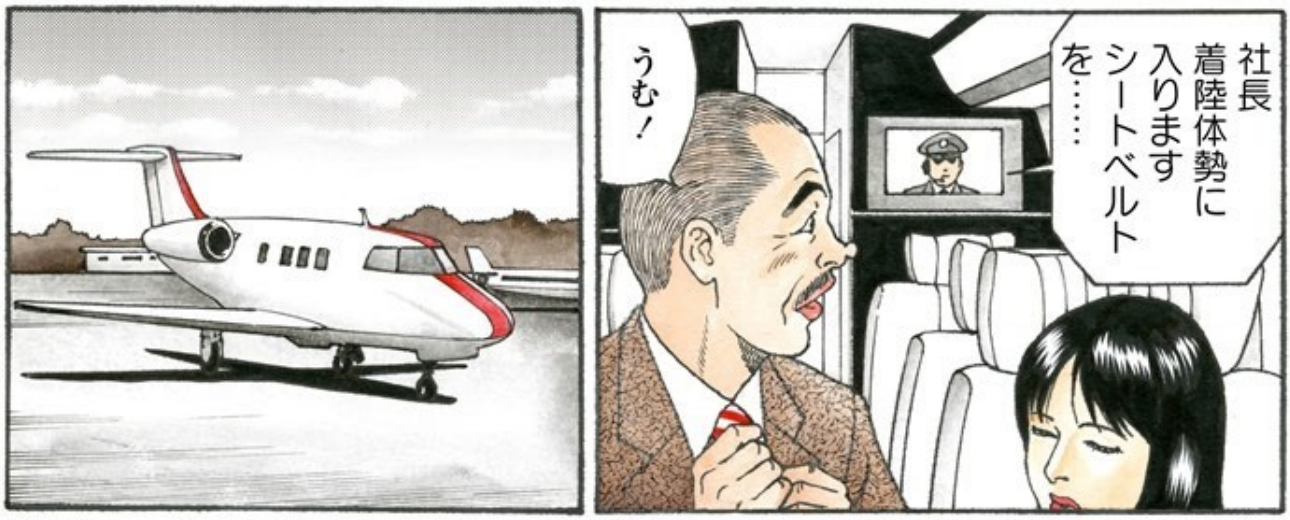
お…奥さん
出るっ！
すごいわ——っ
初めてなのに
いっちゃう
——っ!!
ズッ
ズッ
ズッ
ドピュッ!!

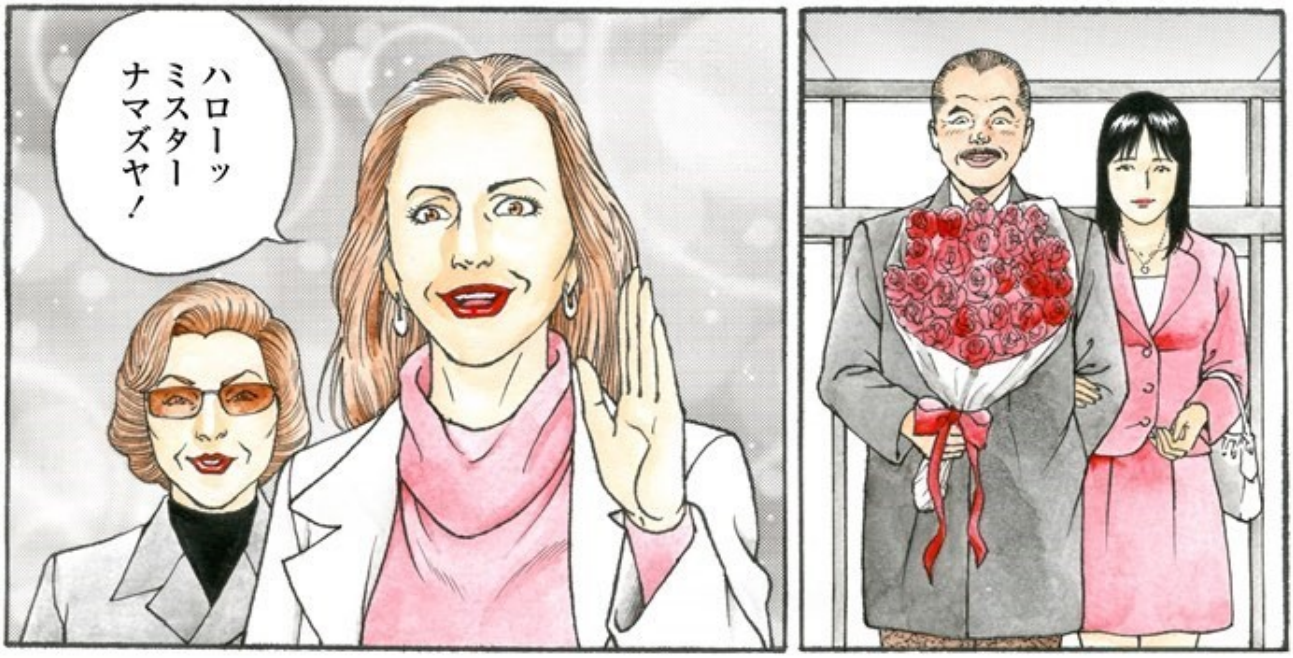
おおっ
美代
もうガマン
できん！
ああん
お口に出して
……
ジュポ
ジュポ
出るっ！
ドピュ
あんっ
……
あはん
お口で二回も
出すなんて
ゴクン
よほど気持ち
よかったのね……
ああ！
奥さんのフェラは
一度きりだったが
今は美代がそれを
再現してくれる……

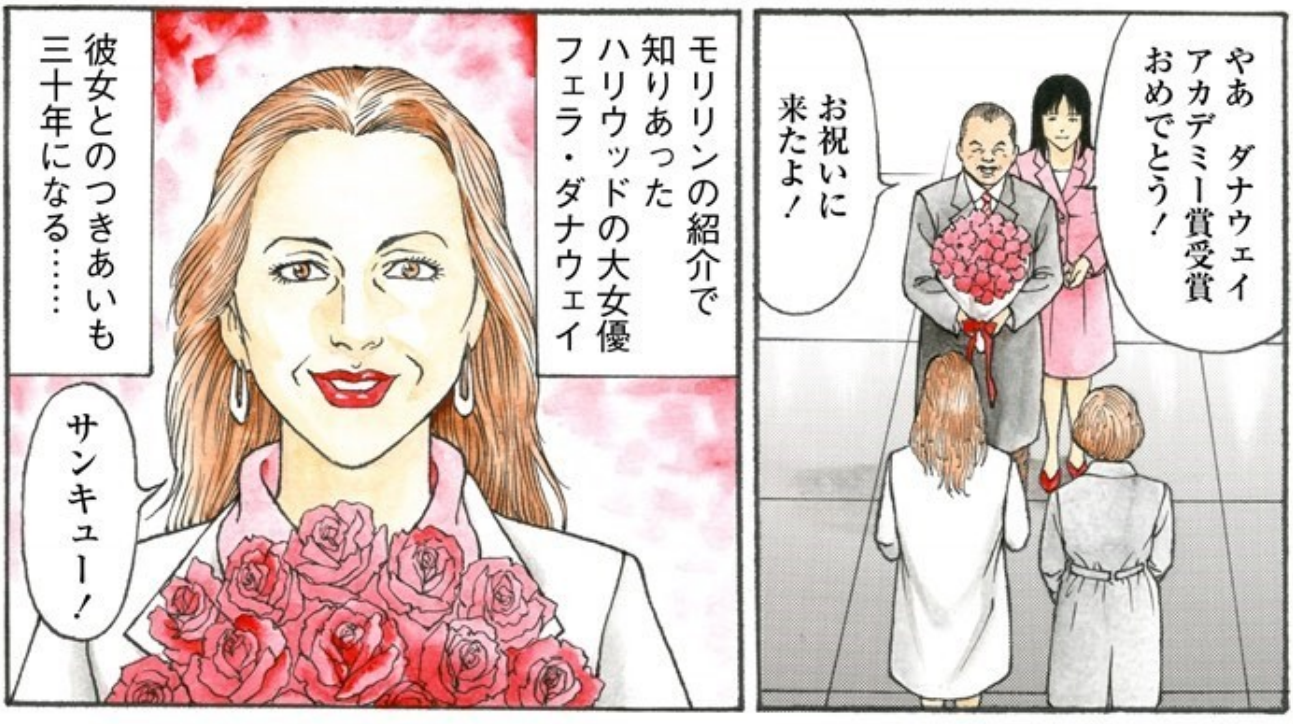
第十九話／ク隷ム処理

あなた
見えてきたわ
アメリカよ……
ゴオオォ…
あんっ！
早いなァ
もう着いち
まうのか！
ああんっ
いい～～っ！
ズボボボ

よし じゃあフィニッシュだ出すぞ！
ああっ！すごい!!
ズ!!ン
ズ!!ン
ズ!!ン
いいわっ
中で出して！
うっぬおおっ！
ド!!ン!!
い…いくっ!!


社長
着陸体勢に
入ります
シートベルト
を……
うむ！


ハローッ
ミスター
ナマズヤ！


やあ　ダナウェイ
アカデミー賞受賞
おめでとう！
お祝いに
来たよ！
モリリンの紹介で
知りあった
ハリウッドの大女優
フェラ・ダナウェイ
彼女とのつきあいも
三十年になる……
サンキュー！

マコトの作ったバイブ
ナマズ一号が米国で
売れゆき好調と
喜んでいた矢先

貿易会社を営む
モリリン夫人から
至急　米国に来るよう
連絡が入ったのだ……

クオオーン
JA8810

おおっ
すげえっ！

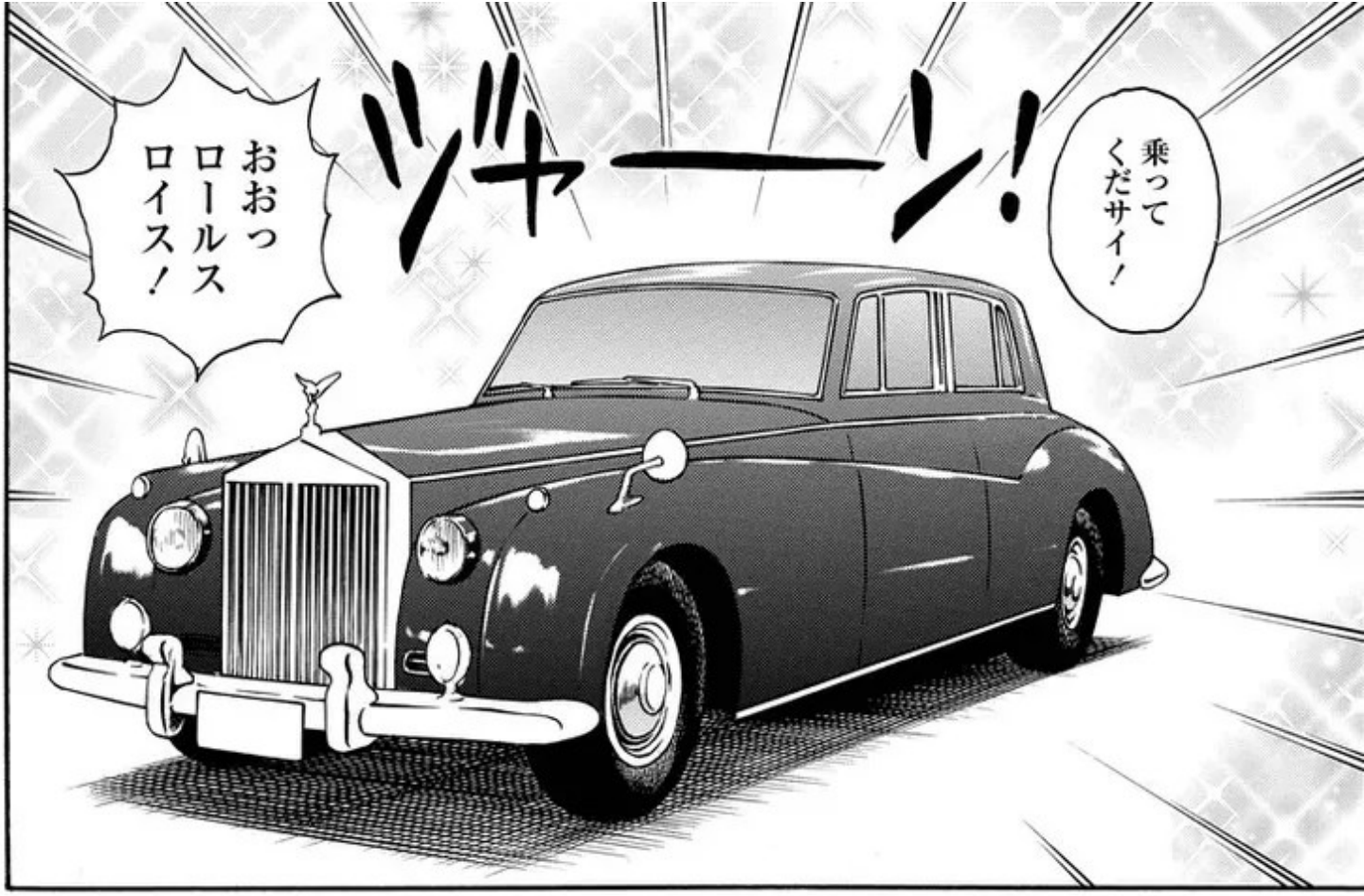
鉄のかたまりが
空飛んでるよ！
……
……

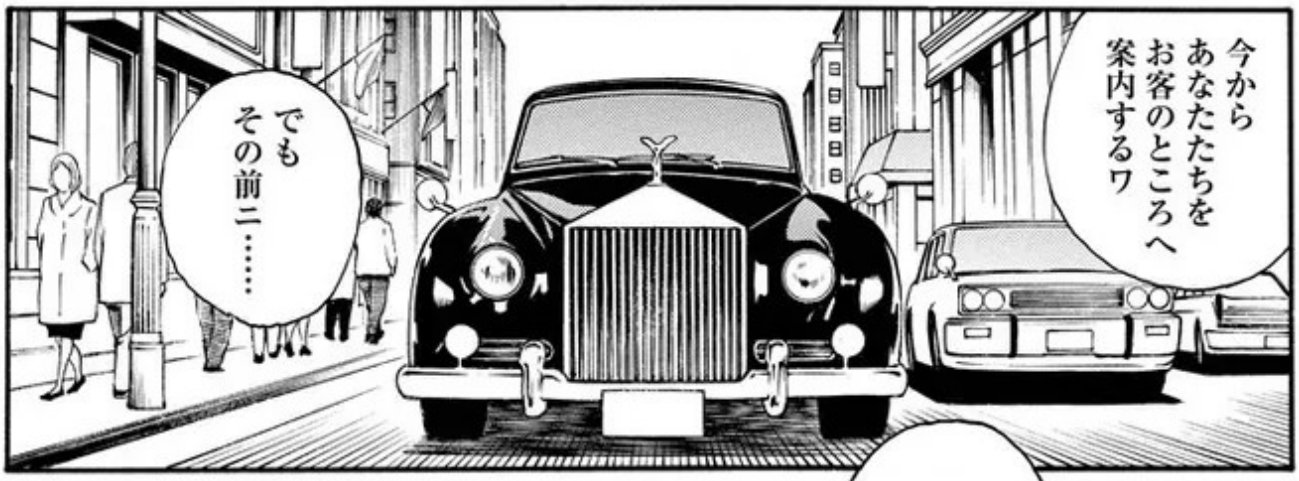
おしぼりを
どうぞ！

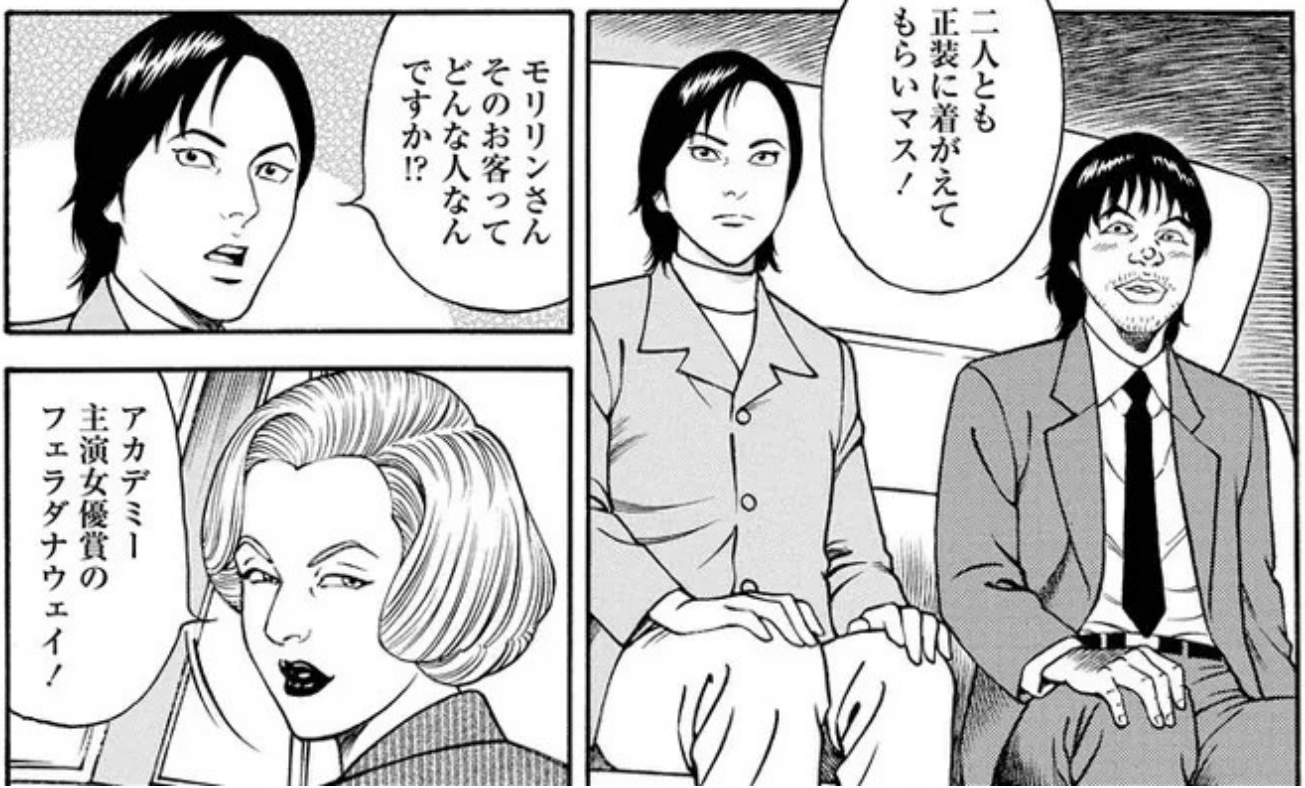
オーッ
サンキュー
ベリーマッチ！

なんで
英語なんだよ
はしゃぎすぎだ
ったくもう……

当機は間もなく着陸体勢に入ります！
スチュワーデスかいいな〜〜っ！
……
着いたら美女が花輪かけてくれんだろ!?
ゴォォ…
それはハワイ！
やっと着いたぜ！自由の国アメリカ!!
モリリンさんが迎えにきてるはずだけど……
ハローッ
ウェルカムトゥ アメリカ！


ツ〜ーーン！
乗ってくだサイ！
おおっロールスロイス！


今からあなたたちをお客のところへ案内するワ
でもその前ニ……


二人とも正装に着がえてもらいマス！
モリリンさんそのお客ってどんな人なんですか!?
アカデミー主演女優賞のフェラダナウェイ！

えっ　フェラ
ダナウェイ!?
ウソッ　彼女が
ナマズ一号を
使ったってこと!?
彼女はホテルで
プライベートな
受賞記念
パーティーを
してるワ!

HOTEL

主演女優賞
おめでとう!
カメラ
!!

あなた!
お祝いに
きてくれた
のね!

ふんっ
いや味な
女だ
なん年も
売れてない
俺の身にも
なってみろ!
きゃっ!

金をもらいにきただけさ
カジノの負けを取りかえすんだ！
……
……
あばよ！
彼女はわたしの会社の上客で親しい間柄デス
でも 彼女は夫との関係が冷えきっていて欲求不満デシタ！
そこでわたしがあのパイプをすすめたのヨ！
なるほど！
でもクレームが出たワ！

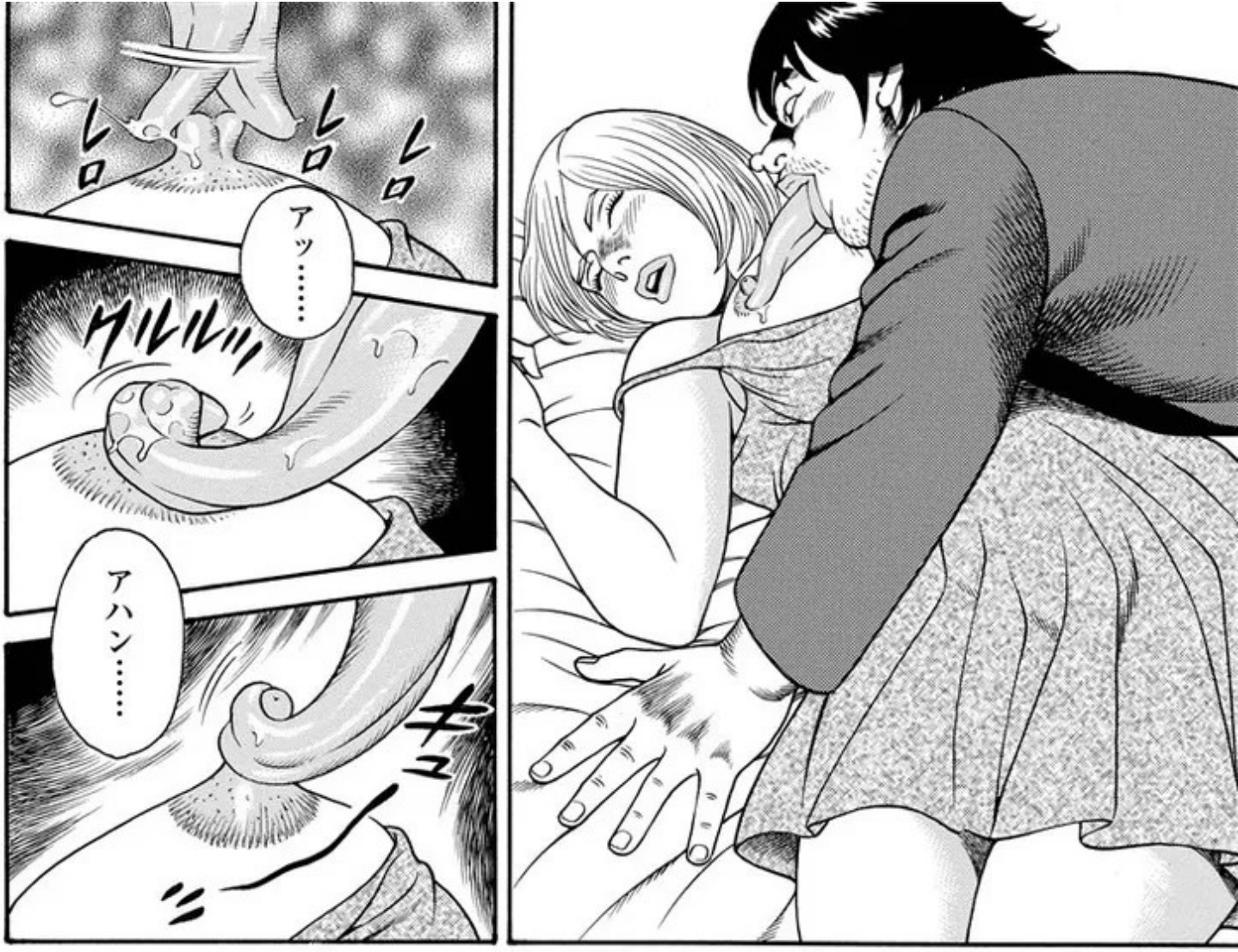
今日はわたしの受賞パーティーに来てくださって感謝しています！
サンキュー！
すげえ本物だ……
パチ
パチ
パチ
はァ……
グビ〜

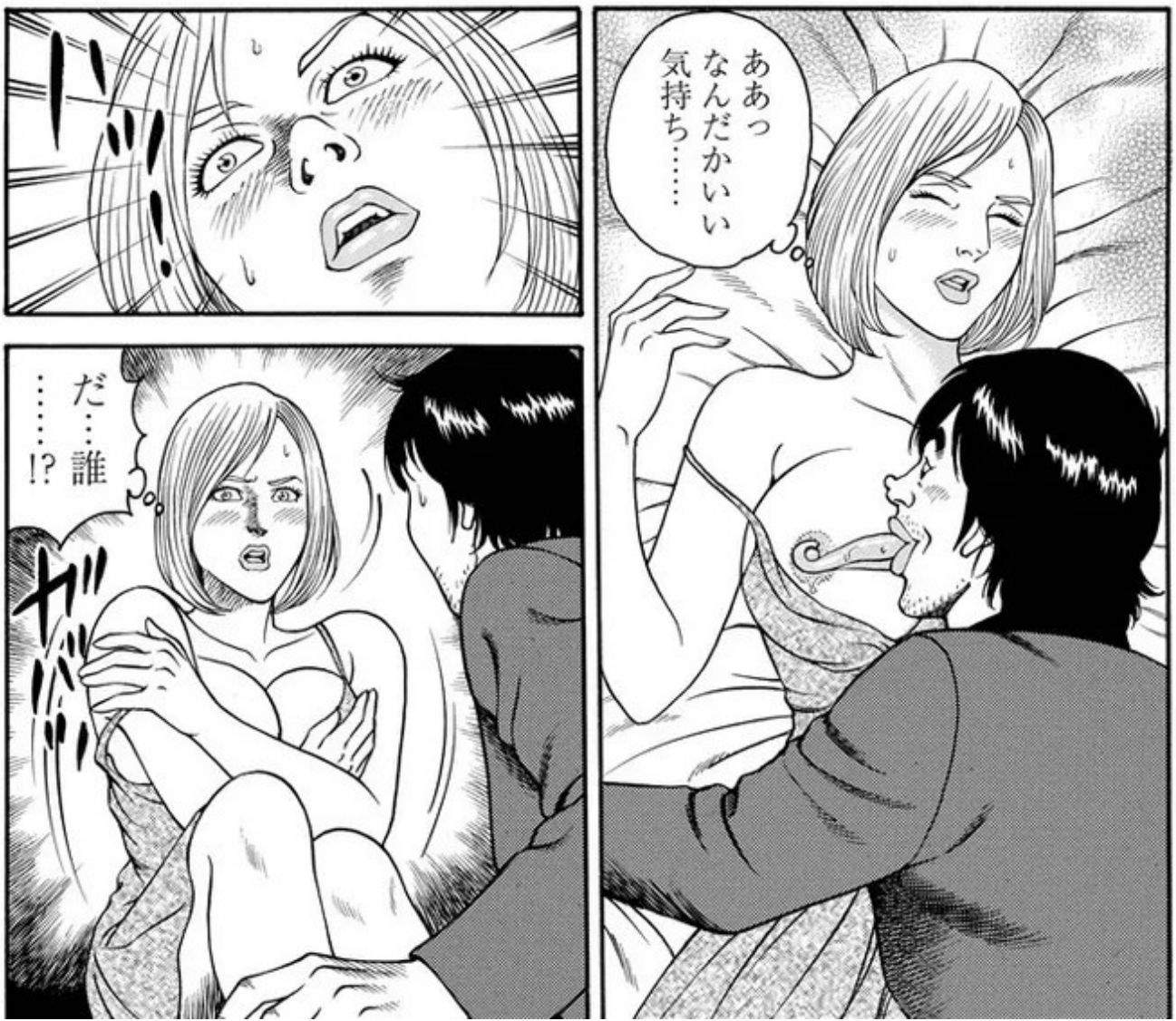
じゃあ
開発者のボクが
彼女から直接
話を聞きます！
待ってテ！
あなたじゃ
なくて
なまずさんに
行ってもらい
たいのヨ！
へっ
お…俺!?
ちゃんと
話を聞いて
あげてネ！
は…
はい！
なんで
俺が……
カチカ
フー
アーユー!?
!?
ハ…
ハローッ！
グビ〜〜

あっ！

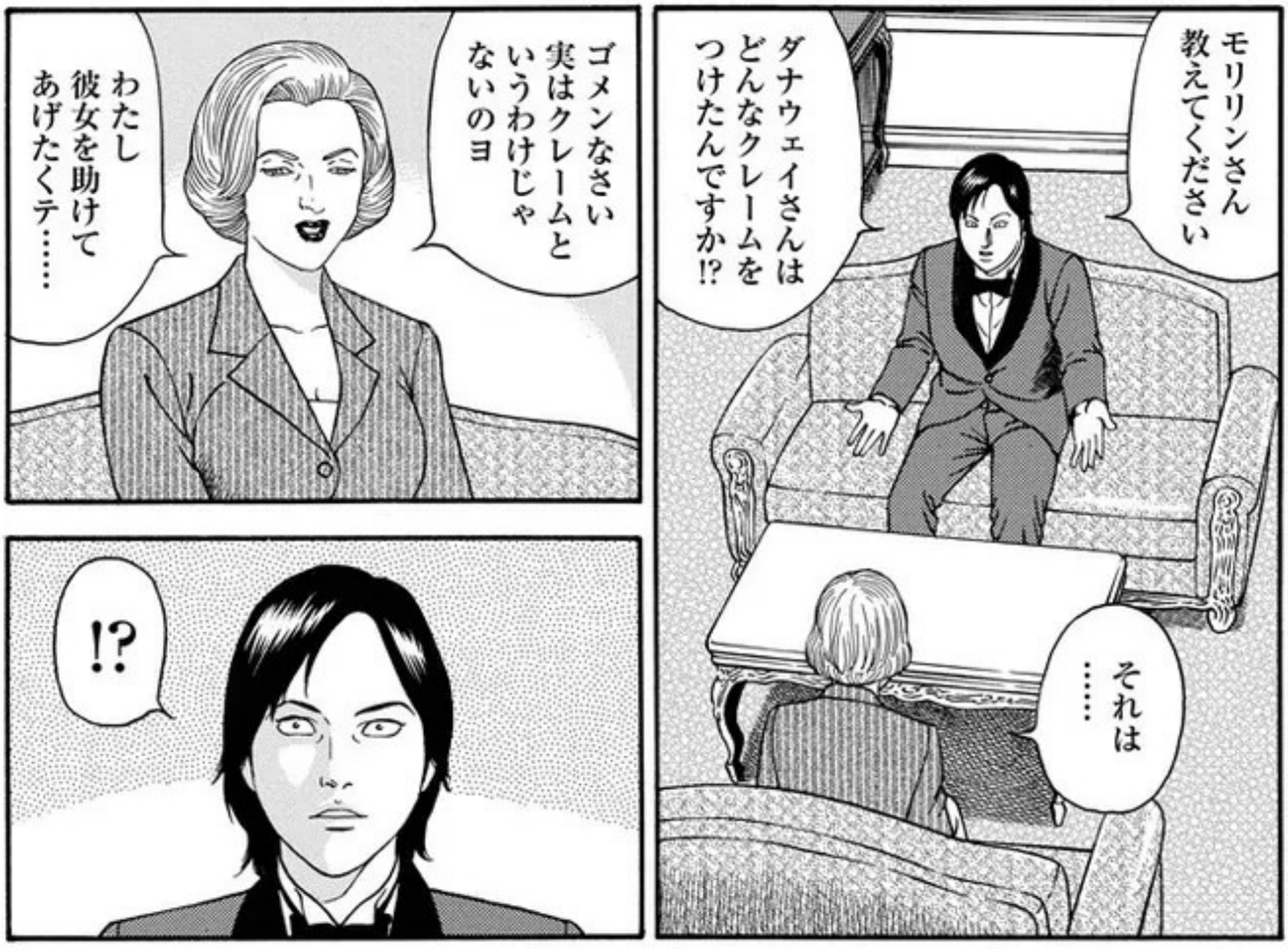
こりゃ相当飲んでるな
ナマズ一号も置いてある！
ダナウェイの生乳首！
!!

よ～～～く眠ってるよな!?
ちょっとだけなら……


レロレロレロ
アッ……
クルルル
アハン……


ああっ
なんだかいい
気持ち……
ハッ!!
だ…誰
……!?

ノ…ノーッ
アイアムアジェントル……
ギロッ
イコール！
同じ……!?
まだつたわらないかな……!?
これでどうだ!?
ヴォン
オ〜〜〜ッ
マイガ〜〜〜ッ
……
こうなったら！
チーーッ


モリリンさん
教えてください
ダナウェイさんは
どんなクレームを
つけたんですか!?
それは
……
ゴメンなさい
実はクレームと
いうわけじゃ
ないのヨ
わたし
彼女を助けて
あげたくテ……
!?

ナマズ一号を
プレゼント
したのだけど
やっぱり
ダメだった
みたいで……

落ちこむばかりの
彼女を見ていて
考えたノ
彼女を救えるのは
なまずさんじゃ
ないかってネ!
さて　わたしたちは
ビジネスの話でも
しまショ!

このバイブ確かにすごかったけど
わたしの欲求は解消できなかったわ……
でも本物ならきっと……
ぎゅっ！
おおっダナウェイが俺のチンポに食いついた！
ペチャ〜ッ
ピチャピチャ
チュポッ
チュポポッ
ああっやっぱり本物は違う……
ギュプ
ギュプ

うおっ すごい
フェラだな
よ〜〜し
俺も舐めさせて
もらお……
チュポ
チュポ
アッ……
オウッ
イイッ……
ピチャ
アンッ
……
アオッ……
ズロッ
アア〜〜ッ
……
ズニュルーッ

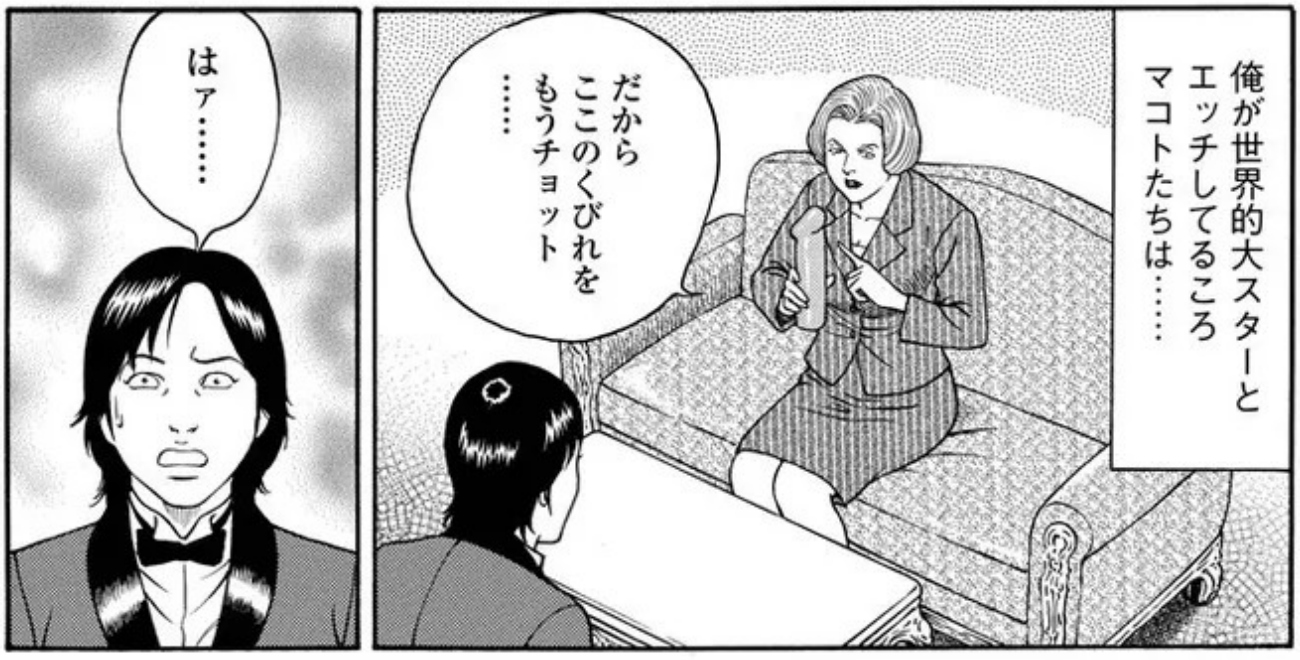
ああ　すごい
舌が奥まで
……
この大きさ
この硬さ……
ああ　もう
ガマンできない
……
アイウォント
リアル　ナマズ
……
おおっ
ダナウェイが
またがった！
アハァッ！
グボボーン
くうう～～っ
これぞ登り
ナマズだっ！

オオ〜〜ッ！
ファック
ミ〜〜ッ!!
ズプ
ズプ
ズプ

ダナウェイさん
入ってるとこが
丸見えです！
ズリーン
ズリーン
オウッ
カ…カモン
プリーズ！
プッシュ
プッシュ！
プッシュ!?
押せ
押せですね！
じゃあ
バックで！
グッ！
オウッ
ノ〜〜〜ッ！

カモ――ン！
アッ　アッ
アア――ッ!!
ズッ
ズッ
ズッ

ピ――ッ


俺が世界的大スターとエッチしてるころマコトたちは……
だからここのくびれをもうチョット……
はァ……

第二十話／日米チン交

STADIUM
YANKEE STADIUM
カーン！！
おおっ！
美代っ
いきそうだ！
出してっ
お口に……
ドピュッ

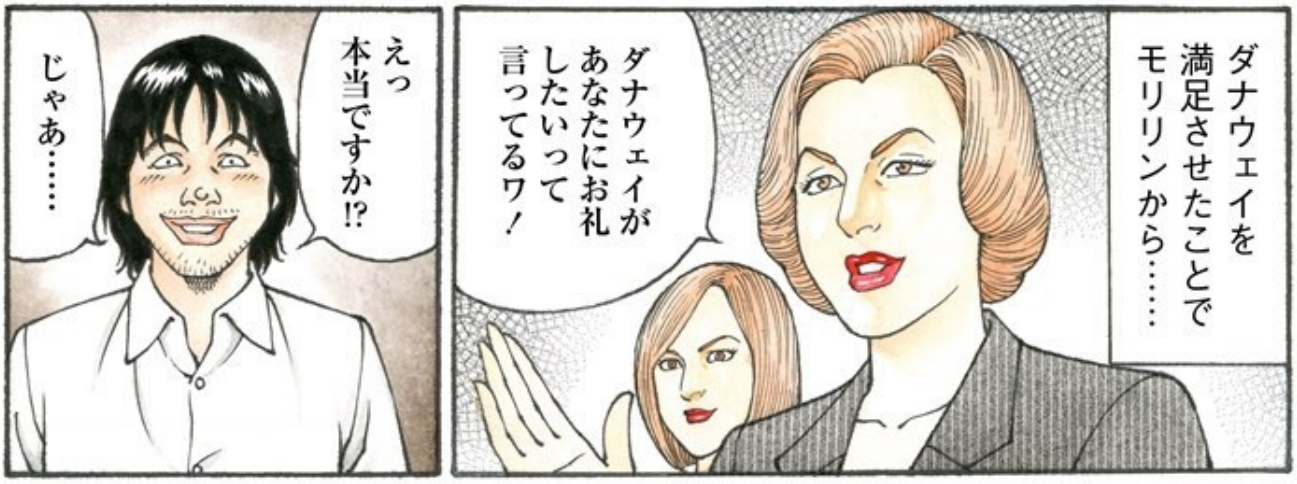
俺のバットも火を噴いたな……
オ～～～ッホームラン！

ハイミスター！
メジャーリーグを楽しんデル!?
おおっもちろんさ！

!!

フフッあいかわらずね……
初めてメジャーリーグを見たときのことを思いだすよ！

俺とマコトは
ナマズ一号の
クレーム処理で
モリリン夫人に
アメリカまで呼び
だされたんだが
本当は彼女の友人
女優フェラ・ダナウェイの
欲求不満を解消させる
ためだったんだ……


ダナウェイを
満足させたことで
モリリンから……
ダナウェイが
あなたにお礼
したいって
言ってるワ！
えっ
本当ですか!?
じゃあ……

アメリカと
言えば大リーグ！
本場の野球を
見たいです
俺　実は
ピートルーズの
大ファン
なんです！
へえ
初めて聞いた
……

おおっ　すげえ
これが大リーグか〜〜っ！

ピートルーズが打った！
ホームランだ〜〜っ！

やっぱりピートルーズはさすがだな！
ヒソヒソ
実は彼わたしの知りあいなの！
師匠　あとでダナウェイがピートルーズに会わせてあげるって！
えっ
ホントに!?

やあ
ダナウェイ
キミから俺を
訪ねてくるなんて
昔を思いだした
のかい!?
すげえ
本物だ……
ゴメンなさい
それは
ノーよ!
今日はわたしの
恩人があなたの
大ファンだから
つれてきたの
日本から来た
ミスター
ナマズヤよ!
ハ…ハローッ
ナイス　ホームラン!
サンキュー!
握手して
ください!
ダナウェイの恩人!?
こんなイエロー
モンキーが……!?
OK!

ギュ〜〜ッ
……!!
痛たたっ！

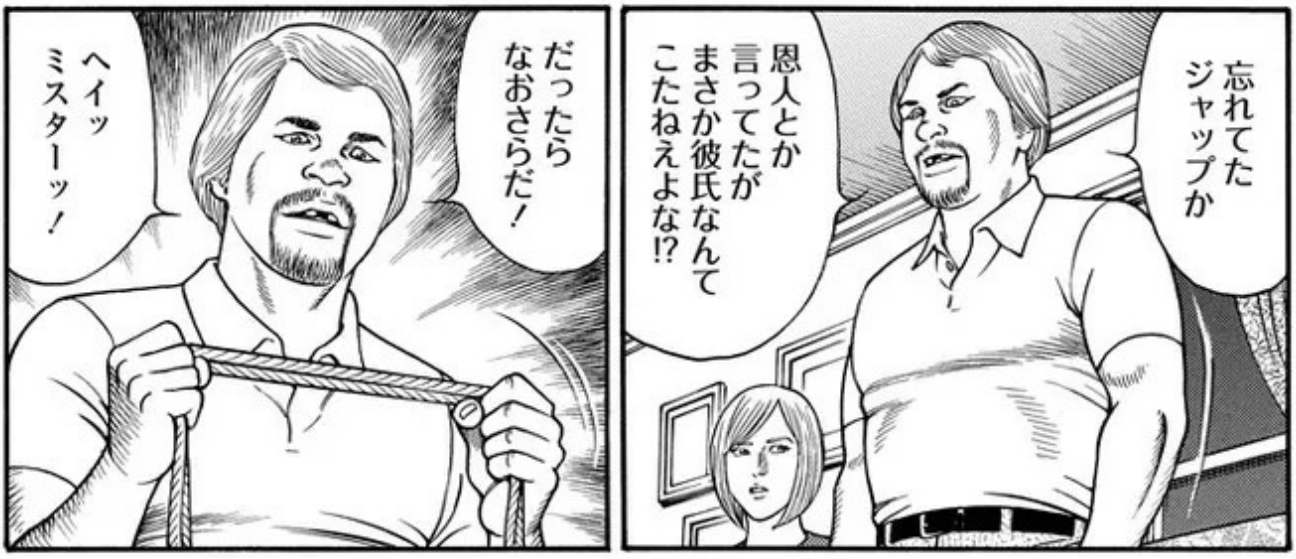
ハッハハッ
ソーリー！
ひえ〜〜っ
すげえ
怪力！
大丈夫!?

ダナウェイ
今夜は俺の別荘に
キミとナマズヤを
招待するよ！
そこまで
してくれ
なくても……
キミと俺の
仲じゃないか
遠慮
するなよ！
……
……
!?

ダンナと不仲ってウワサは本当なのか!?
あなたには関係ないことでしょ!
すげえピートルーズの家に来ちゃったよ!

フフッその顔見りゃわかるさ図星だろ!?
あんな三流役者じゃなくて俺と一緒になってりゃ今ごろは……
やめて!

隠すなよ　本当は俺のビッグコックが忘れられないから来たんだろ!?
やめてったら！彼があなたのファンだから来ただけよ！
彼だって!?
さっきからなに話してんだかさっぱりだ……

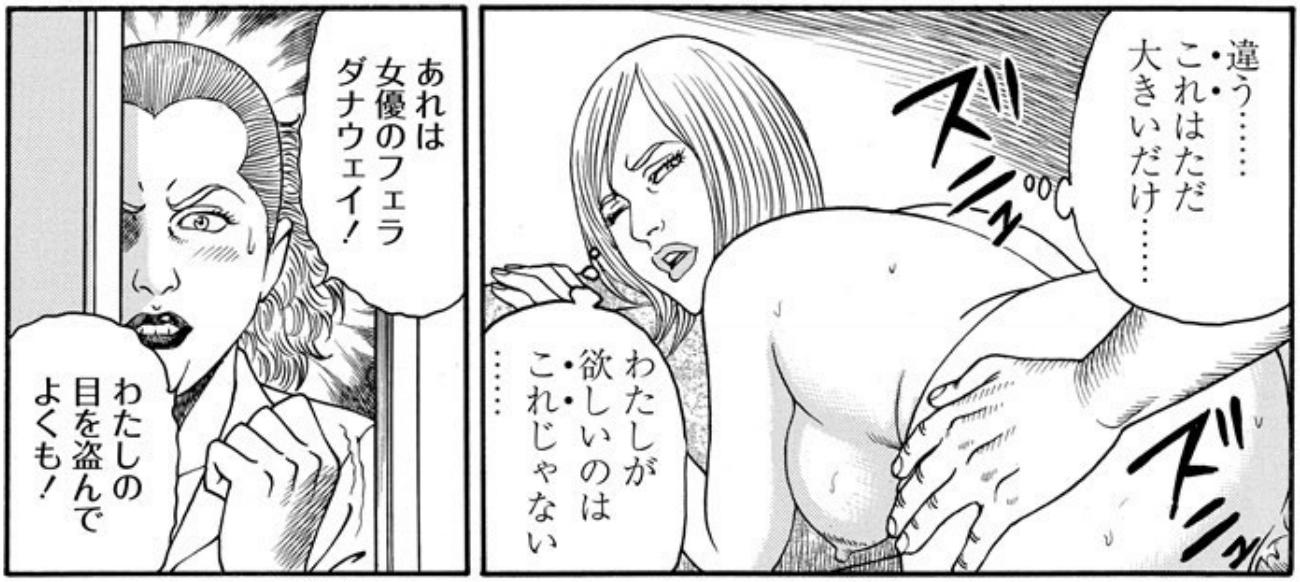

忘れてたジャップか
恩人とか言ってたがまさか彼氏なんてこたねえよな!?
だったらなおさらだ！
ヘイッミスターッ！

これからショータイムが始まるから見てな！
あ…あれっ!?
ギュッ!!
へっ!?
これってどういうこと!?

さあ
ダナウェイ
俺たちまた
よりを
戻そうぜ！
あっ　ダメよ
あなただって
奥さんが
いるでしょ……
ワイフの話
なんかよせ！
あいつは今ごろ
シンシナティの
自宅さ！
この二人って
どういう関係
……!?
い…いやよ
やめて
彼が見てるわ
……
かまうもんか
イエローモンキーに
大リーガーのすごさを
見せつけてやるさ！

あっ……
ピチャ
ああっ……
ワイヤッ
ワイヤッ
昔は泣きながら俺にしがみついてきたよなァ!?
ああっやめて……
ほら久しぶりだろ!? 大好きだった俺のビッグコックをしゃぶれよ!
んふっ……
なんかムリヤリな感じがするけど……
立つものは立つ!
ビーン!

ブオーーーッ
バタン!
アンッ……
!?
久しぶりのビッグコックの味はどうだ!?
オーッ マイガー!
アッ アアッ!


違う……
これはただ
大きいだけ……
ズリィ
わたしが
欲しいのは
これじゃない
……
ズリィ
あれは
女優のフェラ
ダナウェイ！
わたしの
目を盗んで
よくも！

あなたっ
これはどう
いうこと!?
ドーン!!
げっ
どうして
おまえが
ここに!?
だ…誰
……!?

この
浮気者！
ドドド

ちょ…
ちょっと……
やっぱり
こっちのほうが
断然いいわ……
ペロ
ペロ

なんだ!?
ダナウェイが
あんなに
うまそうに
ジャップの
ペニスを!?
えっ
……!?

ああ
この硬さ
プチャ
エラの
張りと
反りぐあい
クチュ
クチュ
もう
たまらない
わァ……
ヂュポッ

う…
うひょ
〜〜っ！
ああっ
おかしく
なっちゃうわ
……

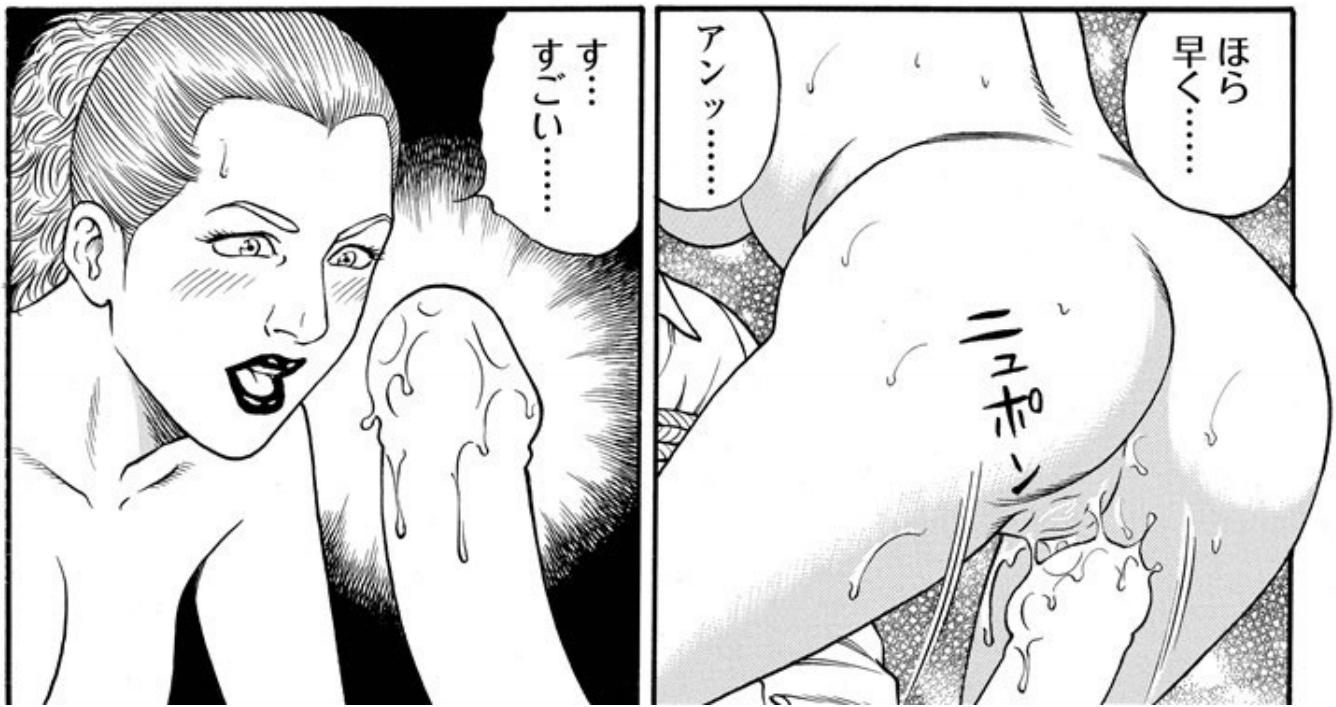
ねえ　また
あの舌でわたしを
とろけさせて……
うぷっ!?
アッ……
ピロ
ピロ
アン……
キュ
アハアッ……
キューン
ああ〜〜っ
舌だけで
いきそうよ……

ああ～～ん
プッシーも
舐めて～～っ……
アッ……
ニュルン
オウッ……
ズニュー
ああっ
すごいわっ
舌が奥まで
届いてる
やっぱり
ナマズヤは
最高よォ……
ちょっと
あの日本人は
誰……!?
ハハッ
俺のファンだが
バカなイエロー
モンキーさ!

ああっ
もうガマン
できないわ……
カモン
プリーズ……
アアッ！
ズニュ〜〜
ああ〜〜っ
大きいっ！
グプ
グプ
気持ち
いいわァ！
ズプ
ズプ
ズプ
……
……
そんなに
すごいの!?
ゴクッ……

わたしも……
フラ…
お…おい待てよ！
今のあなたにわたしを止める権利はないわ！
キッ!!

うっ！
ねぇチェンジして……
ええっ!?
プイッ

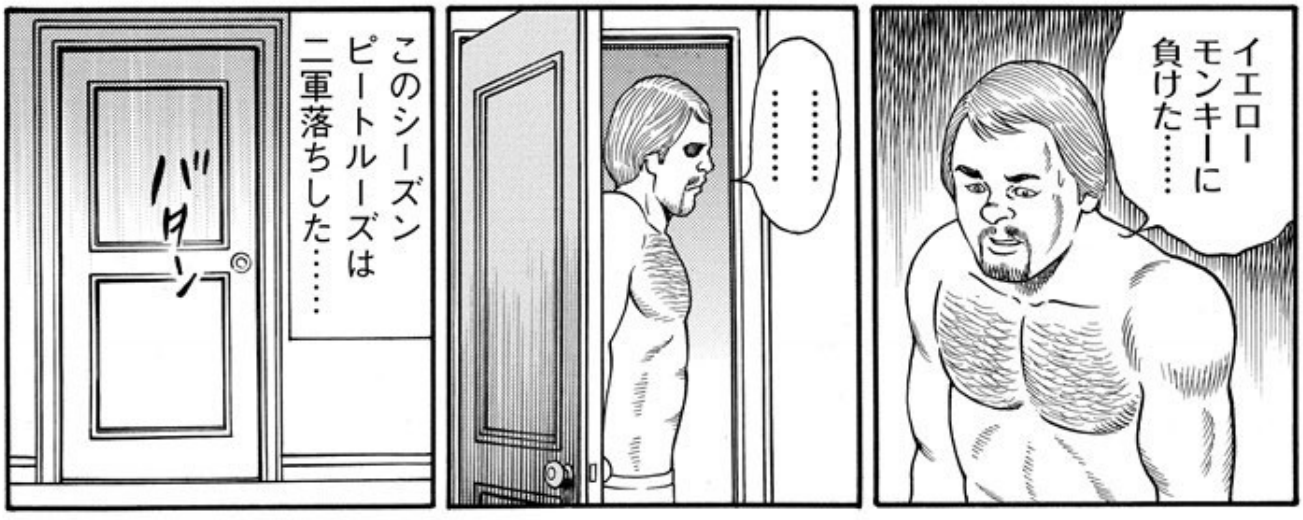

ほら早く……
アンッ……
ニュポン
す…すごい……

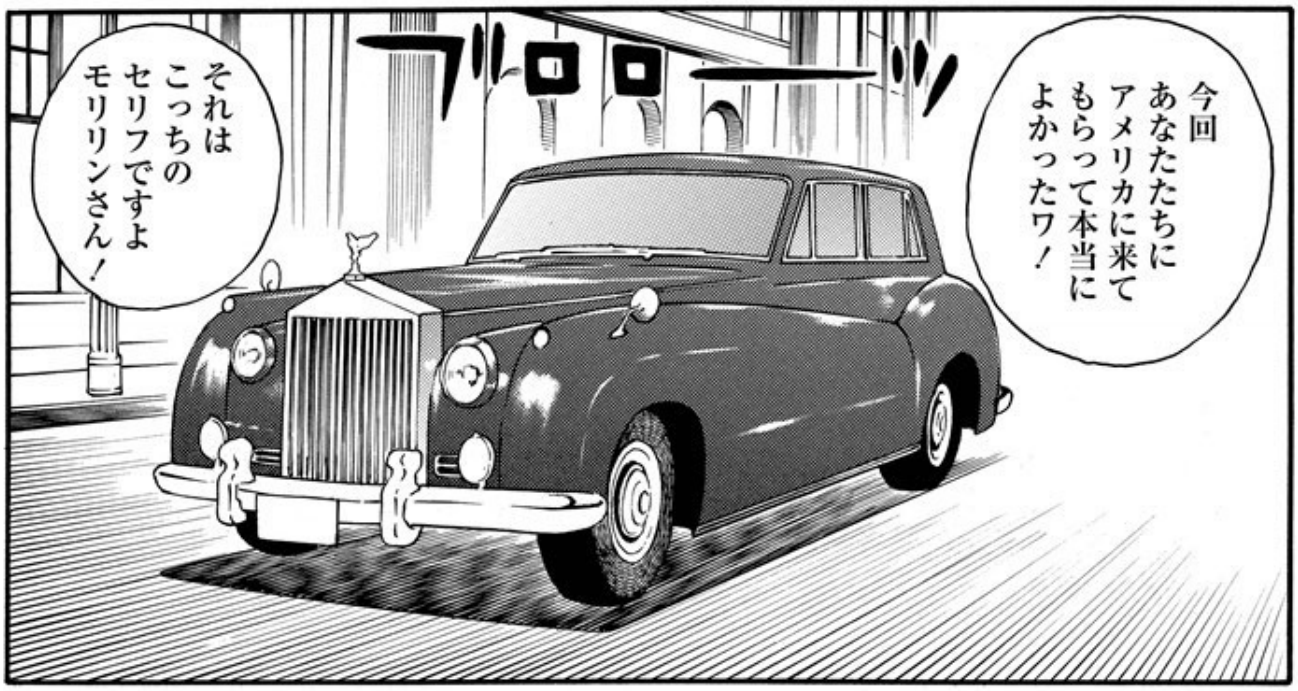
アア〜〜ン
アンビリー
バボ〜〜〜ッ！
ガッデム！
なんで二人とも
こうなるんだ!?
あ…ああんっ
なにこの硬さ!?
主人のはただ大きい
だけなのに……

こんなの舐めたらもうビショビショだわ……
チュプボボ
じゃああなたも試してごらんなさいよ……
ああ～～んなにこれ!?

すごくガチガチだわァ主人のが子供に思えちゃう!
ズボズボ
ガーン

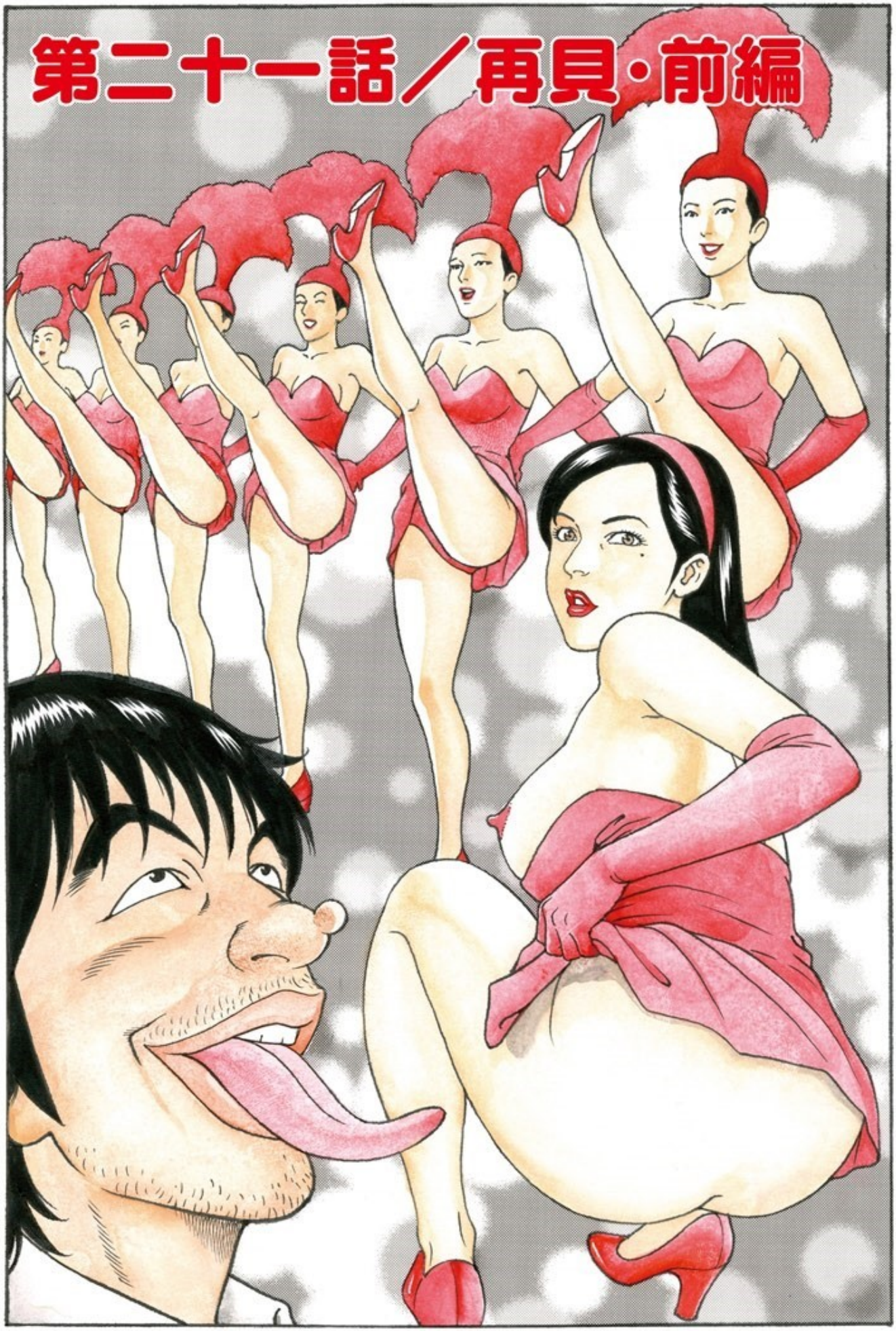
オウッ！
カモンカモンッ
アア――ッ!!

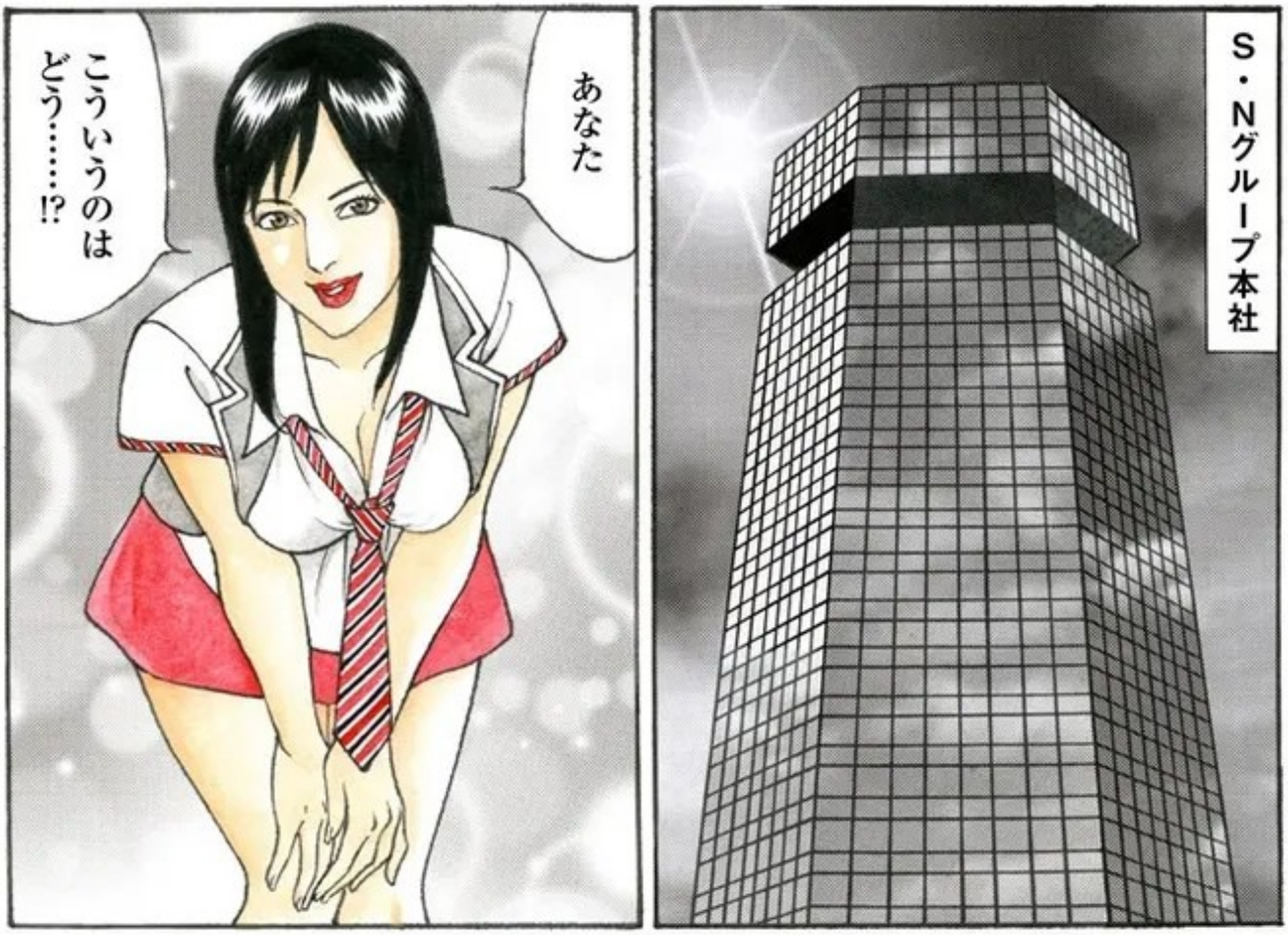

イエロー
モンキーに
負けた……
……
……
このシーズン
ピートルーズは
二軍落ちした……
バタン


今回
あなたたちに
アメリカに来て
もらって本当に
よかったワ！
それは
こっちの
セリフですよ
モリリンさん！

そうそう　さっき
ダナウェイから
電話があったノ
あのバイブ
女優仲間に
好評らしいワ！
本当ですか!?
それと
遠征の多い
大リーガーの
奥さまたちモ！

やっぱり
これも全部
師匠の
おかげか……
おっ
いい女！


第二十一話／再見・前編


S・Nグループ本社
あなた
こういうのは
どう……!?

おおっ
BKA69!
今 流行(はやり)の
コスプレか!

フフッ
悪くない!

けど 俺の
好みとはちょっと
違うな!
あん あなたの
好みって……!?

そうだなァ
今はなき
白劇ダンシング
ガールの衣装かな！
あれは
よかった！
ああ～～ん！
だがな　美代
女は衣装より
やっぱり中身だ！
ここの締まり
ぐあいさ！
ああっ！
うおっ
出る！
ああ～～っ
いくう!!
俺の住んでいた
ボロアパートの
隣り部屋に
白劇のダンサーが
いたんだ……

アメリカから帰国した
俺とマコトは二人で
ナマズ一号の
売りこみを続けていた
……
青葉荘
おう
いるか!?
カチャ
あっ
ヤスさん！
今月の上前(うわまえ)を
いただきに
きたぜ！
はい！
おっ
さすがなまず
稼いでるな！
んっ!?
なんだ
このダンボールの
山は!?

こりゃまた
ずいぶんとでかい
張り形だが
見たことねえな！
あっ　いや
それは……
おまえら
まさか　かってに
……
あん
ああん！

!!
あっいくっ
いっちゃう
〜〜っ！
ちっ　まだ
日も暮れて
ねえってのに
お盛んなこった！

隣りのヤツ
どんな女だ!?
さあ　でも
最近ちょくちょく
……
さてと
俺ァ帰るぜ！

わかってると思うが
元締めを裏切る
ようなマネすんなよ
殺されちまうぞ！
し…しま
せんよ！
……
……

じゃ
またな！

ヤスさんに
ばれたかな
そろそろ
潮どきかも……

カチャ

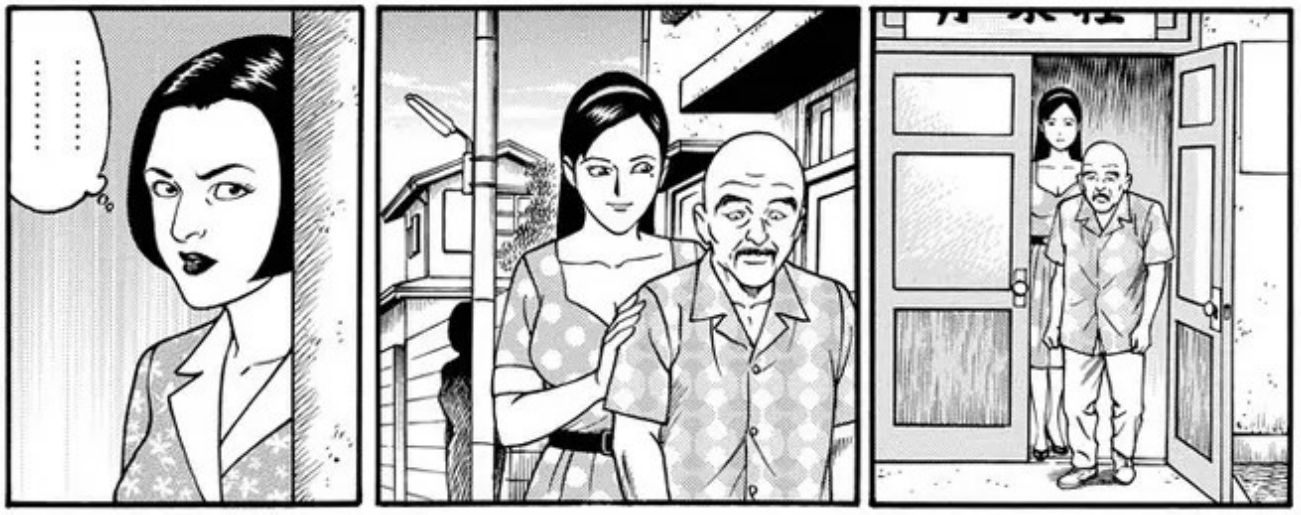
!!

こんな
ジイさんが
相手……!?

おや
これはこれは！
お隣りさんですか!?
はい
鮫谷と
申します！

んっ!?
興味深い物を
お持ちですな!?
あっ
これは……
隣りのよしみでそれを
譲ってくださらんか!?

あっ
こんな物で
よければ……
ワハハッ
ありがとう
このお礼はまた
あらためて！


……
……

数日後——
青葉荘
コンコン
こんばんは！
あっお隣りの……
この前のバイプ使わせてもらったがよかったよ！
それはどうも！
そこでお礼をしたいんじゃがちょっとつきあってくれんか!?
えっそんなこと！
どこへですか!?
悪い話ではないこれのいるところじゃ！
えっホント!?
デレッ

着いたぞ！
ブオ
ここは!?
Tashima
HAKUGEKI
白劇じゃ！
ここのダンシングガールが相手をしてくれる！
ホ…ホントですか!?
通用口
ああついてきなされ！
……

楽屋1
さあ　この中じゃ
あんたの好みに
あうといいいん
じゃが！
は…はい！
カチャ
失礼
しま～～す！
ああ
恥ずかしい
あんまり
見ないで……

うおおっ！
あれっ!?
あなたは
隣りの……
……
……

ウヒヒッ
そうじゃよ
この娘は白劇のダンシングガールでわしの情婦(いろ)じゃ！
ああん……
情婦!?

ついさっきまで楽しんどったところさ　なァ!?
あん……

あんたからもらったこの張り形も重宝しとるよ！
ああん……
ズプッ
ズプッ

み…みたいですね
ハハッ……

ほら　張り形のお礼をしてさしあげろ！

は…はい……

おおっ
見事な
立ちっぷり
じゃな！
ウホッ！
ああ
すごい……
ペロッ
大きすぎて
お口に入り
きらない……
んぷっ……
チュボッ

わしにも見せた
ことのないような
恍惚(こうこつ)とした顔を
しおって！
ああん……
チュパッ
もう入れたく
なったのか!?
ニヤ

見てのとおりじゃ
彼女はあんたのモノを喜んで受けいれたいと言っとる！
は…はい
じゃ　お言葉に甘えて……
あっあ〜〜〜っす…すごい！
フェッフェッどうじゃ!?ダンサーだけあって中の締まりは抜群じゃろ！
ああ〜〜〜っ!!
はいっさ…最高です！
ズプ
ズプ

ああん！
……
ゆかりちゃん！
カチャ
お…
お継母さん！
えっ
ええっ!?

あなたが
西園寺家を
飛びだしてまで
したかったのは
こんなことなの!?

なにしに
きたのよ
帰って！

わたしを
困らせないで
あなたの
お父さまから
つれて帰るように
言われてるのよ！

フンッ
やっぱりパパか
あなたの
意志じゃない
じゃない！
そんなことは
ないわ！
わたしだって
あなたに帰って
きてほしいのよ！

なんだか
気まずい
雰囲気だな
止めたほうが
いいかな……!?

おい　兄さん！
一度はめたら
いかすのが男っ
てもんじゃろ！

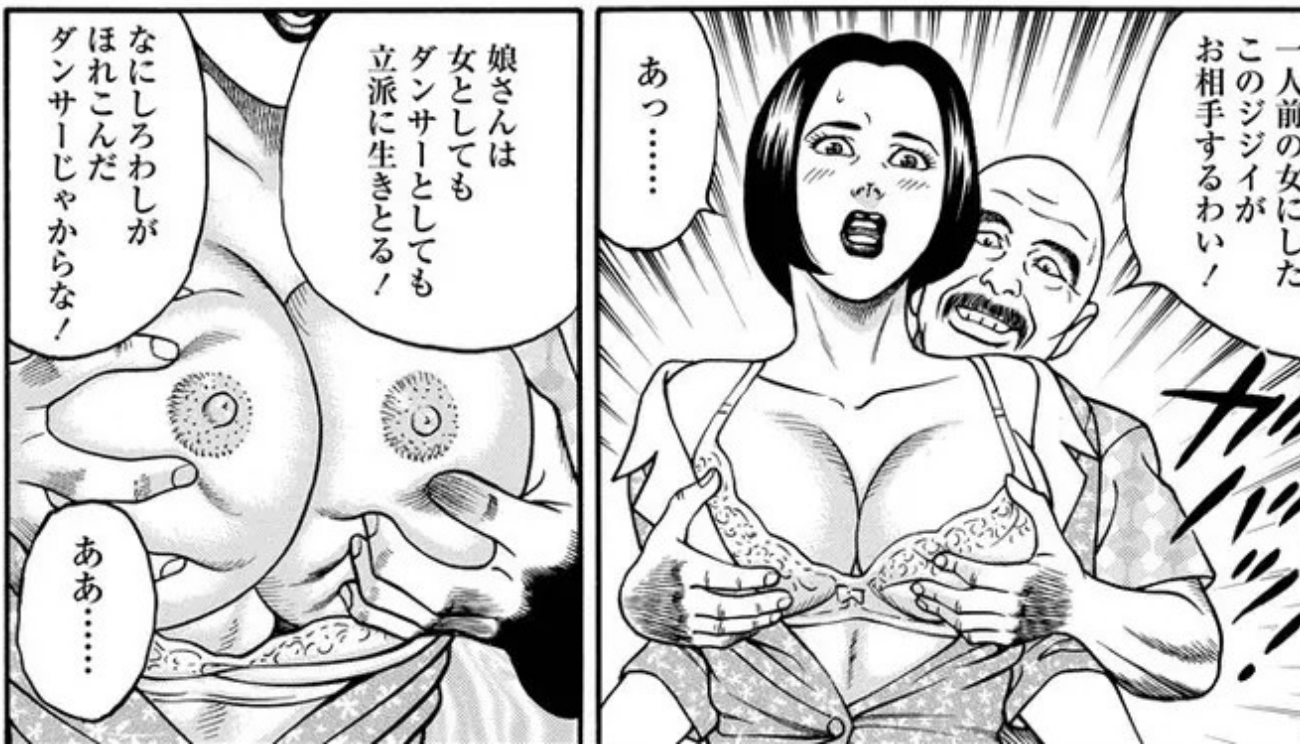
は…
はいっ！
あっあ～～ん！
……!!
ズッ!!

ここのところ
ずっとあなたの
ようすを見て
きたわ
あの安アパートで
そのご老人と
会ってると知って
このままじゃ……

いいわ
あなたが今
あたしと同じ
ことすれば
帰ってあげる！

えっ!?

な…なにを
言ってるの
わたしには
そんなこと……
ほら
やっぱり
あなたは
口だけなのよ！
……
わ…
わかったわ……
えっ!?
ニヤリ


あんたの娘を
一人前の女にした
このジジイが
お相手するわい！
あっ……
娘さんは
女としても
ダンサーとしても
立派に生きとる！
なにしろわしが
ほれこんだ
ダンサーじゃからな！
ああ……

おおっ
すごい早技
このジイさん
ただ者じゃ
ない……

ああ　いや
ダメッ　そんな……
いやよいやよも
好きのうちじゃ！

こっちも
負けてられ
ないぞ！
ズポズポ
ああっ！

若いピチピチの
女もいいが
アブラの乗った
年増女もまた
おつなもんじゃ！
あっ
ああ～～っ
……

ほ～～～ら
もう濡れて
おるわい！
クチョ
ひっ……

あっ　ダメッ
そんなにされたら
……

ズッ
ズッ
ズッ
ああ〜〜ん
ものすごく
気持ちいい
〜〜っ！

か…彼のって
そんなに……!?
あんたも
やってもらう
かい!?
ジジイには
ムリじゃから
のう！

はいっ！
ズッ
ああ〜〜っ！
いい〜〜っ!!

おう　兄さん
今度は
こっちの番じゃ！

そんな
わたしは……

はあ〜〜っ
す…すごいわァ
おかしく
なっちゃうう！

ああっ
もうダメ！

よっしゃ
兄さん
二人とも一緒に
極楽送りじゃ！

はいっ！

い…いく
いくっ!!
そ…
そんなに
したら
ズッ
ズッ
ジュッ
ジュッ
あっ あっ
いっちゃうっ!
いく――っ!!

……

どうじゃ
兄さん　楽し
めたかのう!?
そりゃ
もう!

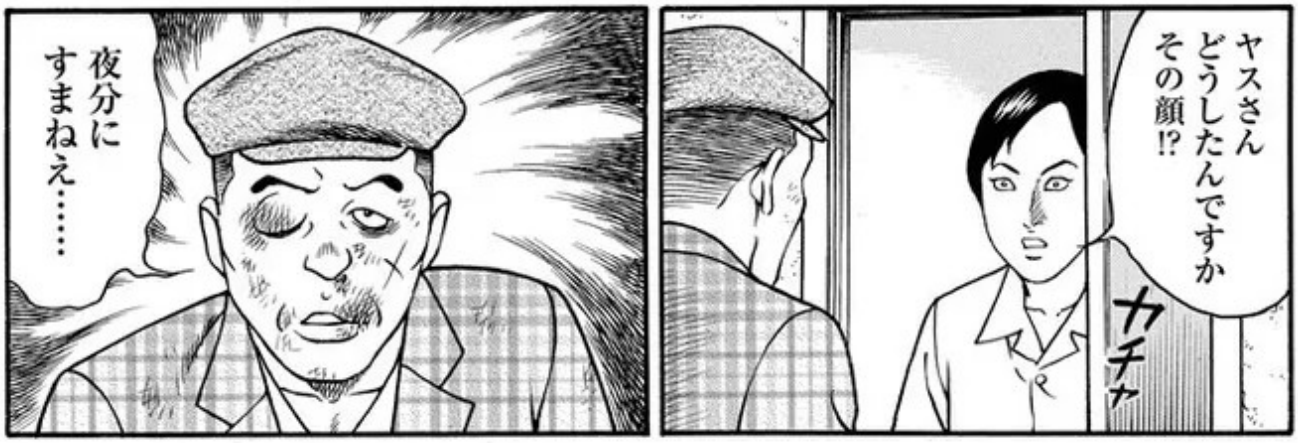
フヒャヒャ
そうかい!
また近いうちに
別の女を
抱かせてやるよ!

数日後——
青葉荘

コンコン

んっ!?

はい!
カチャ



NAMAZU②／完　第3巻へ続く!!

劇画王
Gekigaoh.comics